

「第九次山口市高齢者保健福祉計画」及び
「第八次山口市介護保険事業計画」の実績報告

令和5年7月

介護保険課
高齢福祉課

基本目標1 いきいきと自分らしく暮らす

1-1-1

基本施策1 介護予防の推進

取組1-1-1 健康づくりの推進

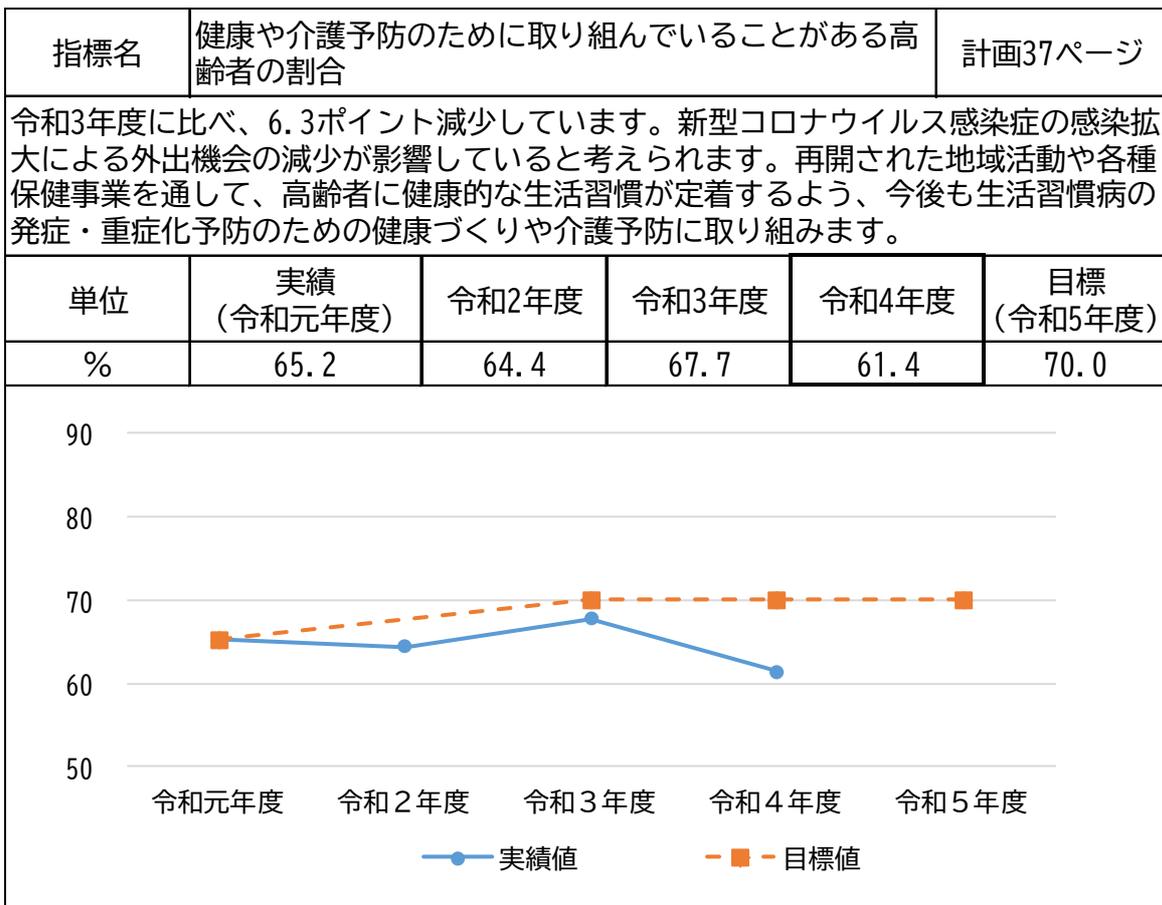
(1) ねらい (事業をする効果)

■高齢者が生活習慣病の発症・重症化予防のための健康づくりや介護予防の知識を持ち、健康的な生活習慣を継続できています。

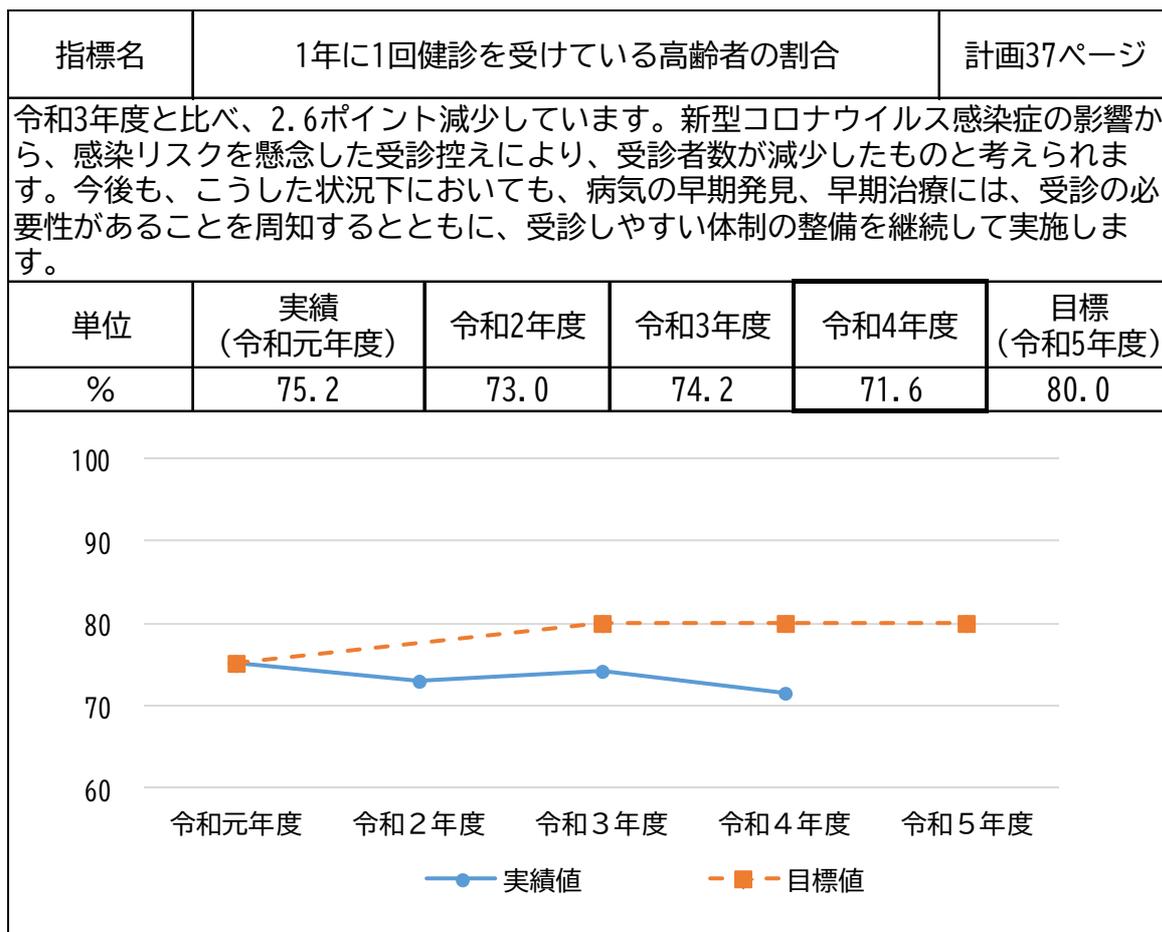
(2) 取組の内容

- 「自分の健康は自分で守る」という意識を持ち、生活習慣病の発症・重症化予防のための健康づくりや介護予防に取り組み、健康的な生活習慣が定着するように、各種保健事業を行います。
- 受診しやすい健康診査やがん検診等の体制整備、健康診査結果に応じた健康管理や生活習慣改善に向けた支援を行います。

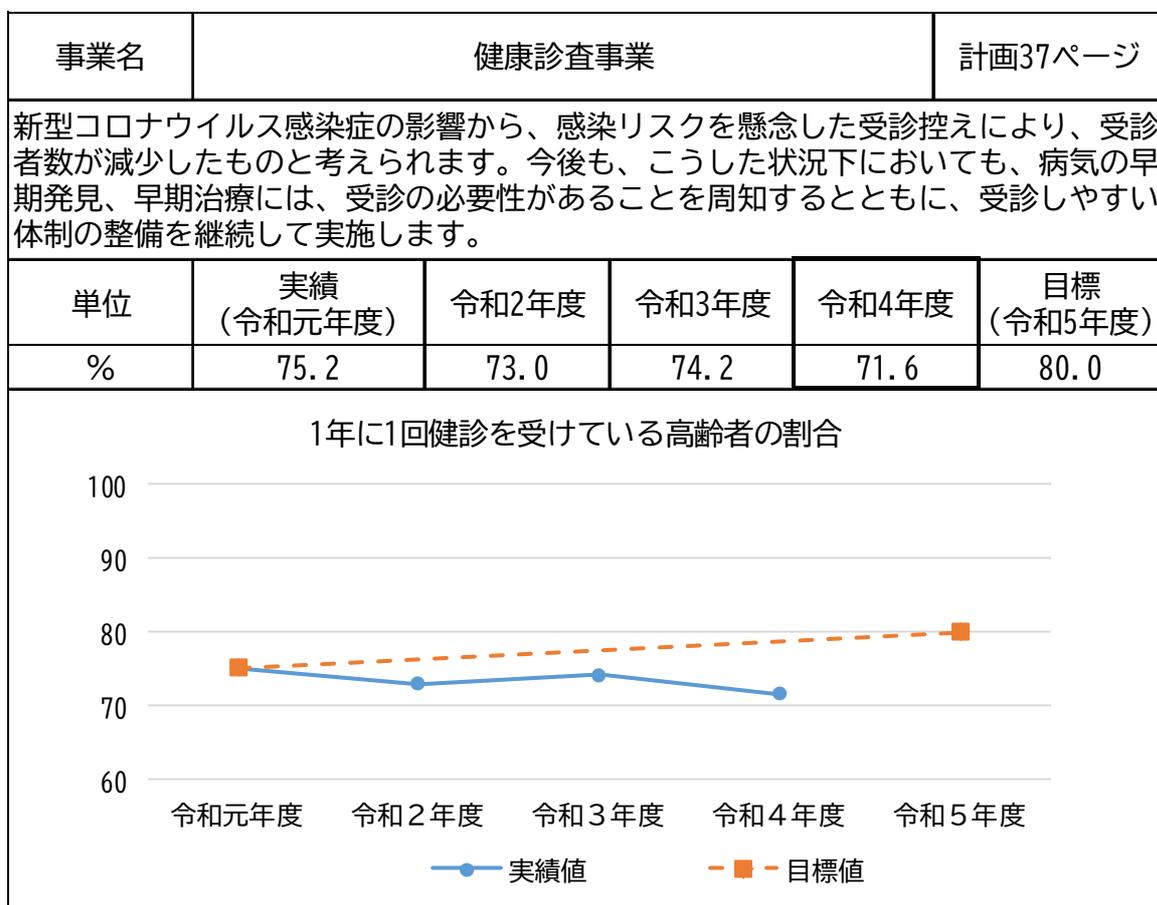
(3) 取組の目標①



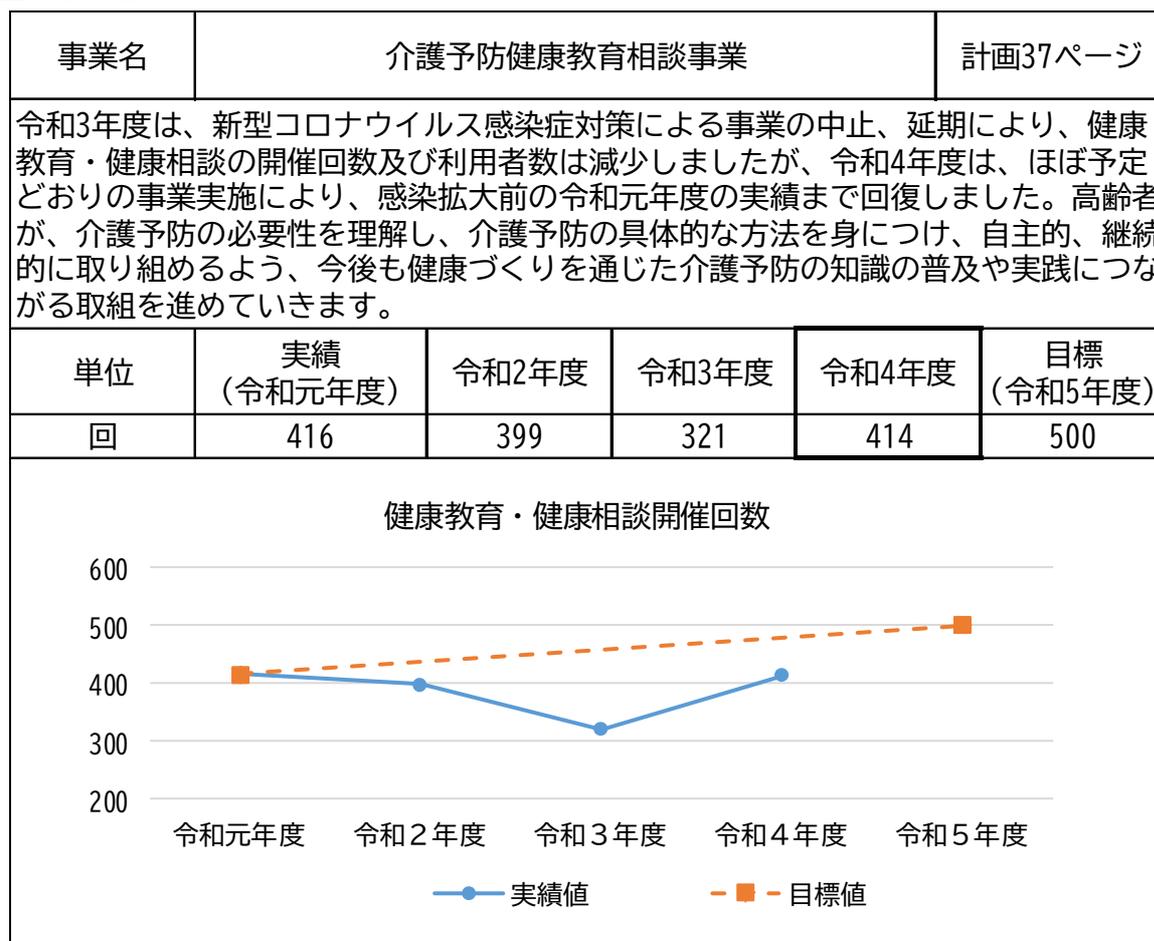
取組の目標②



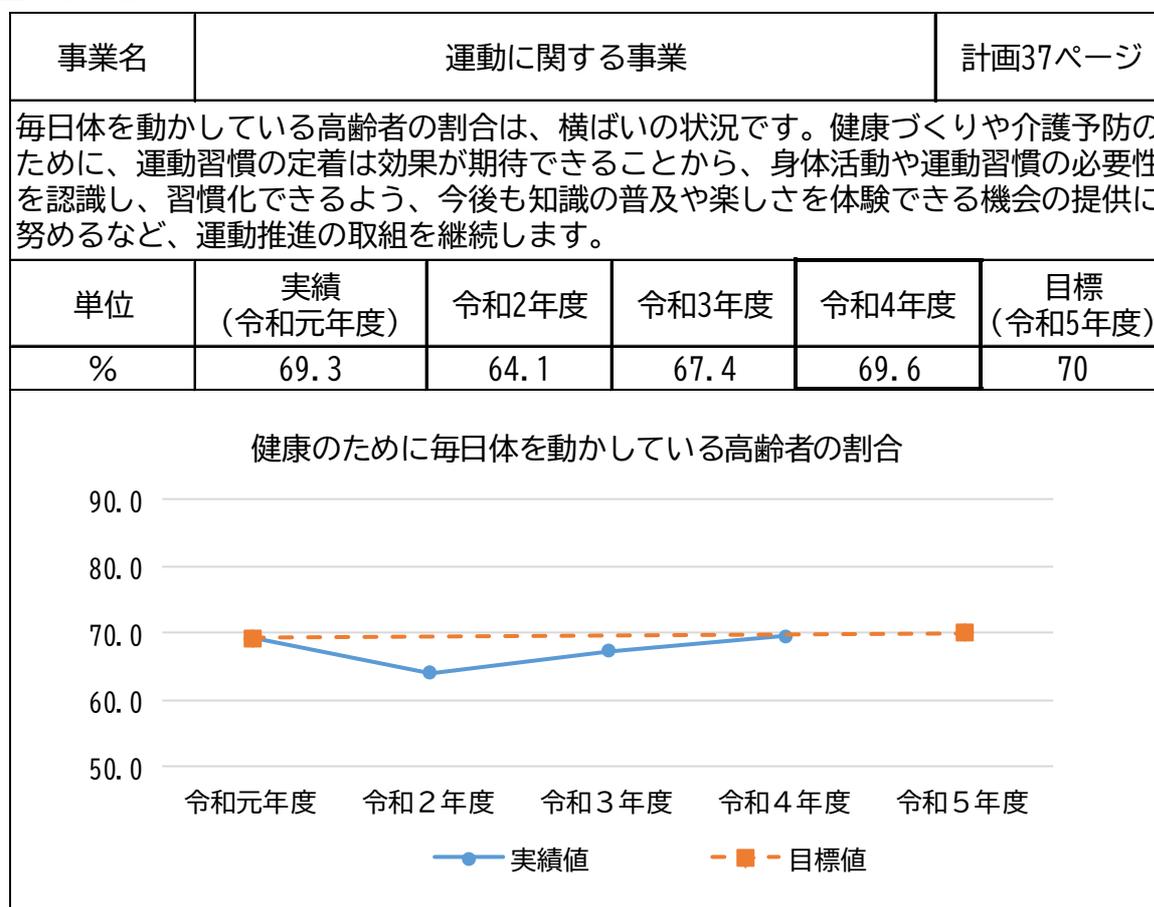
(4) 主な事業①



主な事業②



主な事業③



基本目標1 いきいきと自分らしく暮らす

1-1-2

基本施策1 介護予防の推進

取組1-1-2 介護予防の推進

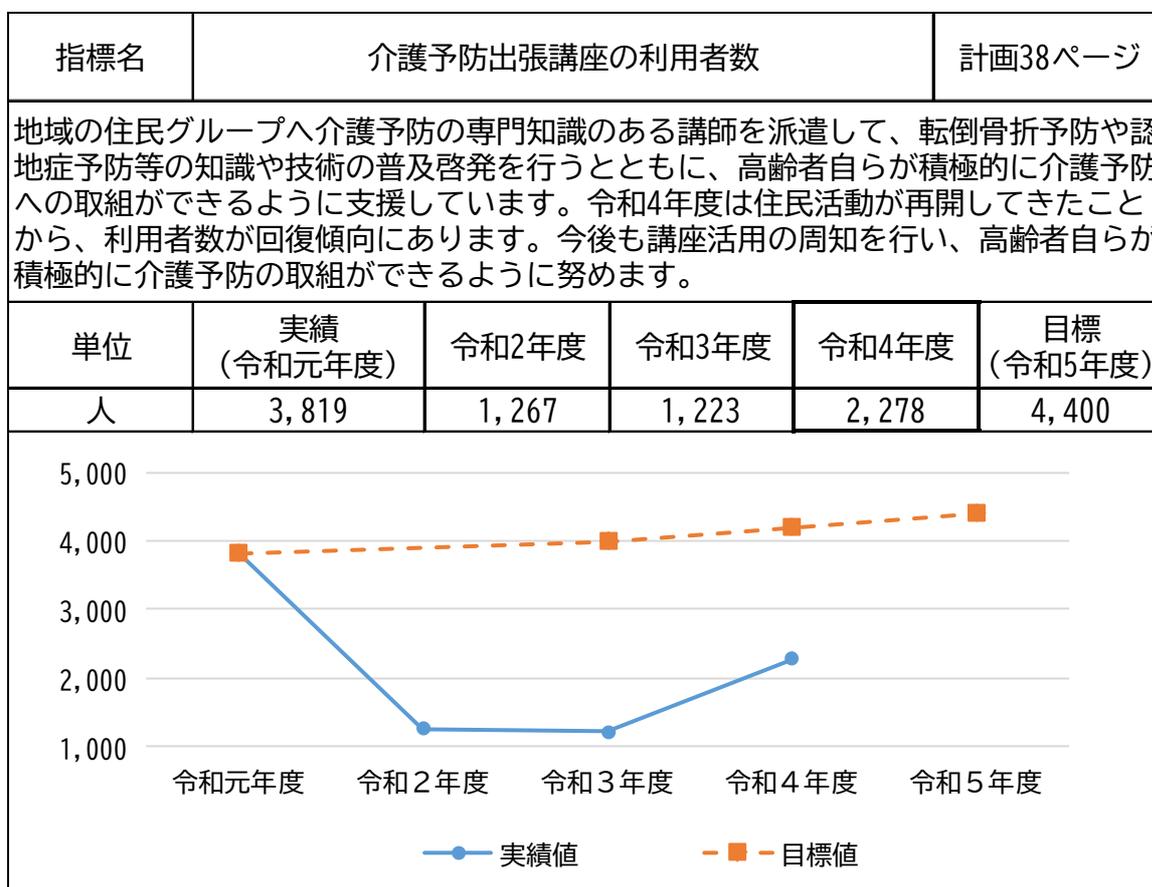
(1) ねらい (事業をする効果)

- 高齢者が運動機能の維持や、転倒骨折を予防するための介護予防活動に取り組んでいます。
- 高齢者が身近な地域で行われている介護予防の通いの場に参加しています。
- 高齢者が身近な地域で行われている介護予防の通いの場の担い手として活躍しています。

(2) 取組の内容

- 地域に介護予防に関する専門の講師を派遣し、転倒骨折予防、認知症予防、生活習慣病予防、口腔ケア等の介護予防の知識や技術の普及啓発を行うとともに、高齢者自らの積極的な介護予防への取組を推進します。
- 「いきいき百歳体操」を用いた住民主体の介護予防の通いの場の立ち上げや継続支援を行い、高齢者が年齢や心身の状況等によって分け隔てられることなく参加でき、担い手としても活躍できる通いの場を創出します。特に、中山間地域や通いの場が少ない地域において立ち上げが進むように積極的に働きかけます。
- 介護予防活動に取り組む地域の自主活動グループを対象に、運動を含めた栄養、口腔等に関するフレイル予防の取組を行います。
- いきいき百歳体操に取り組む地域の自主活動グループを対象に、認知症予防に効果のある体操やICTを活用し継続的に支援します。
- 転倒や高齢による衰弱等、身体機能の低下している高齢者が多い地域には、重点的に働きかけます。

(3) 取組の目標①



取組の目標②

指標名	住民主体で週1回以上介護予防の通いの場を開設しているグループ数				計画39ページ																		
高齢者が年齢や心身の状況等によって分け隔てられることなく参加ができ、担い手としても活躍できる地域の身近な場所に通いの場の創出ができるよう、いきいき百歳体操を用いた住民主体の通いの場の立ち上げや、継続支援を行っていきます。																							
単位	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)																		
箇所	127	121	136	146	190																		
<table border="1"> <caption>介護予防通いの場開設実績と目標</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年度</td> <td>127</td> <td>130</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>121</td> <td>160</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>136</td> <td>180</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>146</td> <td>190</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>190</td> <td>200</td> </tr> </tbody> </table>						年度	実績値	目標値	令和元年度	127	130	令和2年度	121	160	令和3年度	136	180	令和4年度	146	190	令和5年度	190	200
年度	実績値	目標値																					
令和元年度	127	130																					
令和2年度	121	160																					
令和3年度	136	180																					
令和4年度	146	190																					
令和5年度	190	200																					

(4) 主な事業①

事業名	介護予防普及啓発事業				計画38ページ																		
令和4年度は新型コロナウイルス感染症に留意して住民活動が再開してきたため、講座の開催回数も回復傾向にあります。今後もフレイル予防等を含む介護予防の取組の必要性を理解し、参加者自らが実践できるようなきっかけとしてもらえるよう、講座活用の周知に努めます。																							
単位	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)																		
回	194	89	79	127	235																		
<table border="1"> <caption>介護予防出張講座開催回数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年度</td> <td>194</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>89</td> <td>210</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>79</td> <td>220</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>127</td> <td>230</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>235</td> <td>240</td> </tr> </tbody> </table>						年度	実績値	目標値	令和元年度	194	200	令和2年度	89	210	令和3年度	79	220	令和4年度	127	230	令和5年度	235	240
年度	実績値	目標値																					
令和元年度	194	200																					
令和2年度	89	210																					
令和3年度	79	220																					
令和4年度	127	230																					
令和5年度	235	240																					

主な事業②

事業名	フレイル予防の推進				計画39ページ
地域で介護予防に取り組むグループにフレイル予防の必要性を伝え、日頃から意識して予防のための取組を実践することで、元気な高齢者を増やせるように努めています。令和4年度は支援回数が減少しているため、介護予防出張講座の講師向けにフレイル予防の必要性の動画研修を行いました。					
単位	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)
回	-	-	26	17	30

支援回数

年度	実績値	目標値
令和元年度	0	0
令和2年度	0	0
令和3年度	26	20
令和4年度	17	22
令和5年度	-	30

※フレイルとは、要介護状態に至る前段階で、健康と要介護の間の状態にあること（加齢とともに心身の活力（運動機能や認知機能等）が低下し、複数の慢性疾患の併存などもあり、生活機能が障害され、心身の脆弱性が出現した状態）を意味します。

主な事業③

事業名	地域リハビリテーション活動支援事業				計画39ページ
百歳体操などの介護予防活動を開始する住民団体、新規相談者に対応する地域包括支援センター、在宅生活の要支援・要介護認定者を支援する在宅支援チーム等にリハビリ専門職を派遣し、必要な助言等を行いました。今後もリハビリ専門職による同行訪問や在宅支援チーム、通いの場等への関与を促進し、介護予防の取組を進めます。					
単位	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)
回	225	128	189	276	320

支援回数

年度	実績値	目標値
令和元年度	225	225
令和2年度	128	250
令和3年度	189	275
令和4年度	276	300
令和5年度	-	320

主な事業④

事業名	地域介護予防活動支援事業				計画39ページ
ふれあい・いきいきサロンや百歳体操などの運動に取り組む新規のグループへの会場費や運営費の補助（運営費は2年間）により、活動の定着と継続実施に向けた支援を行いました。令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、補助団体数が減少しています。今後も事業の周知を行い、介護予防に取り組みやすい体制の充実を図ります。					
単位	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)
グループ	10	9	10	4	10

新規に補助を行うグループ数

年度	実績値	目標値
令和元年度	10	10
令和2年度	9	10
令和3年度	10	10
令和4年度	4	10
令和5年度	10	10

基本目標 1 いきいきと自分らしく暮らす

1-1-3

基本施策 1 介護予防の推進

取組 1-1-3 自立支援・重度化防止の推進

(1) ねらい (事業をする効果)

■高齢者が主体的に介護予防・生活支援サービス事業や多様な地域資源を活用した介護予防に取り組み、自立した生活ができています。

(2) 取組の内容

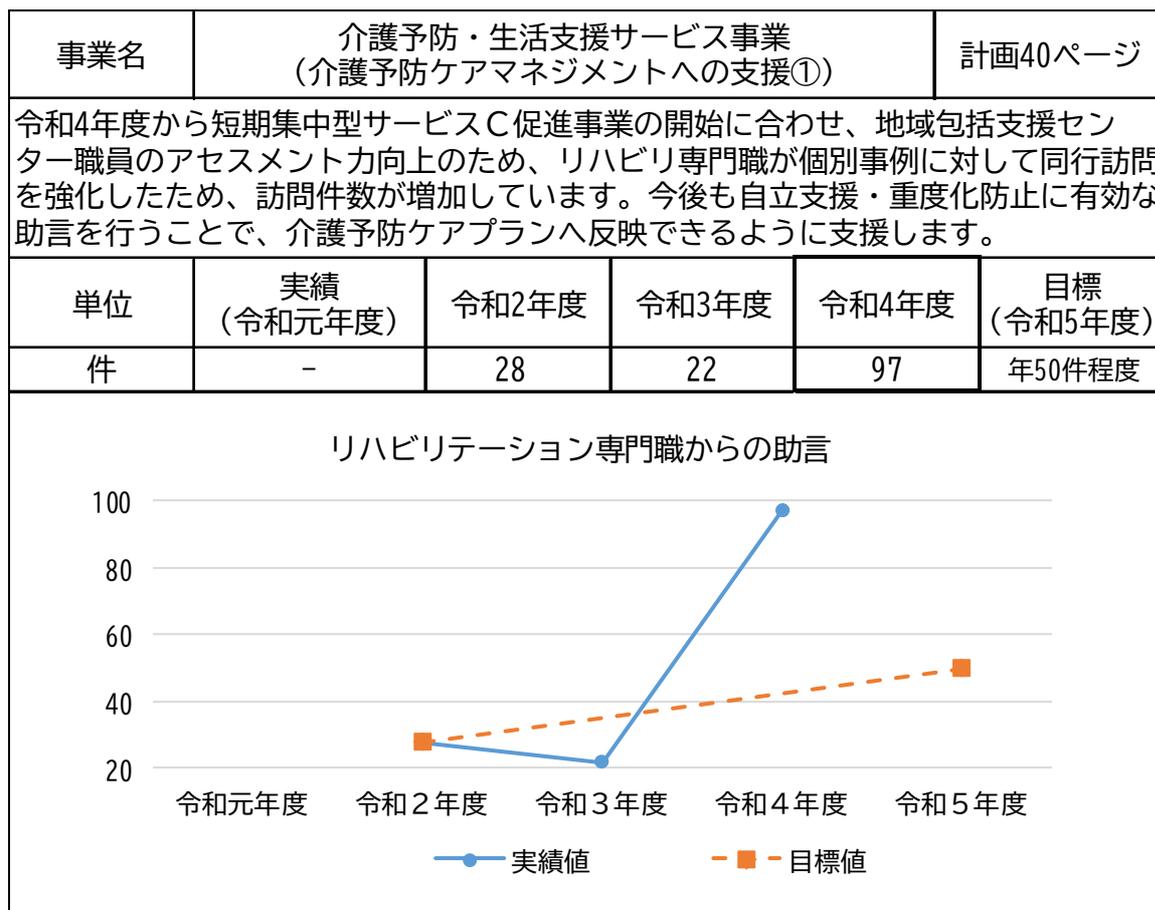
- 市民や介護サービス事業所などを対象に、自立支援・重度化防止について普及啓発を行います。
- 高齢者の初期相談時における対応を強化し、状況に応じた支援に努めます。
- 高齢者の有する能力や生活環境に応じた介護予防ケアマネジメントに基づき多様な通所型サービス、訪問型サービス、その他生活支援サービス等を提供します。
- 介護サービス事業所が、自立支援・重度化防止への理解を深め、サービス利用対象者の身体機能や生活環境等に応じた支援が行えるように、研修会等を通じてサービスの質の向上を図ります。
- リハビリテーションサービスについては、地域のネットワークを活用して連携強化を図ります。

(3) 取組の目標

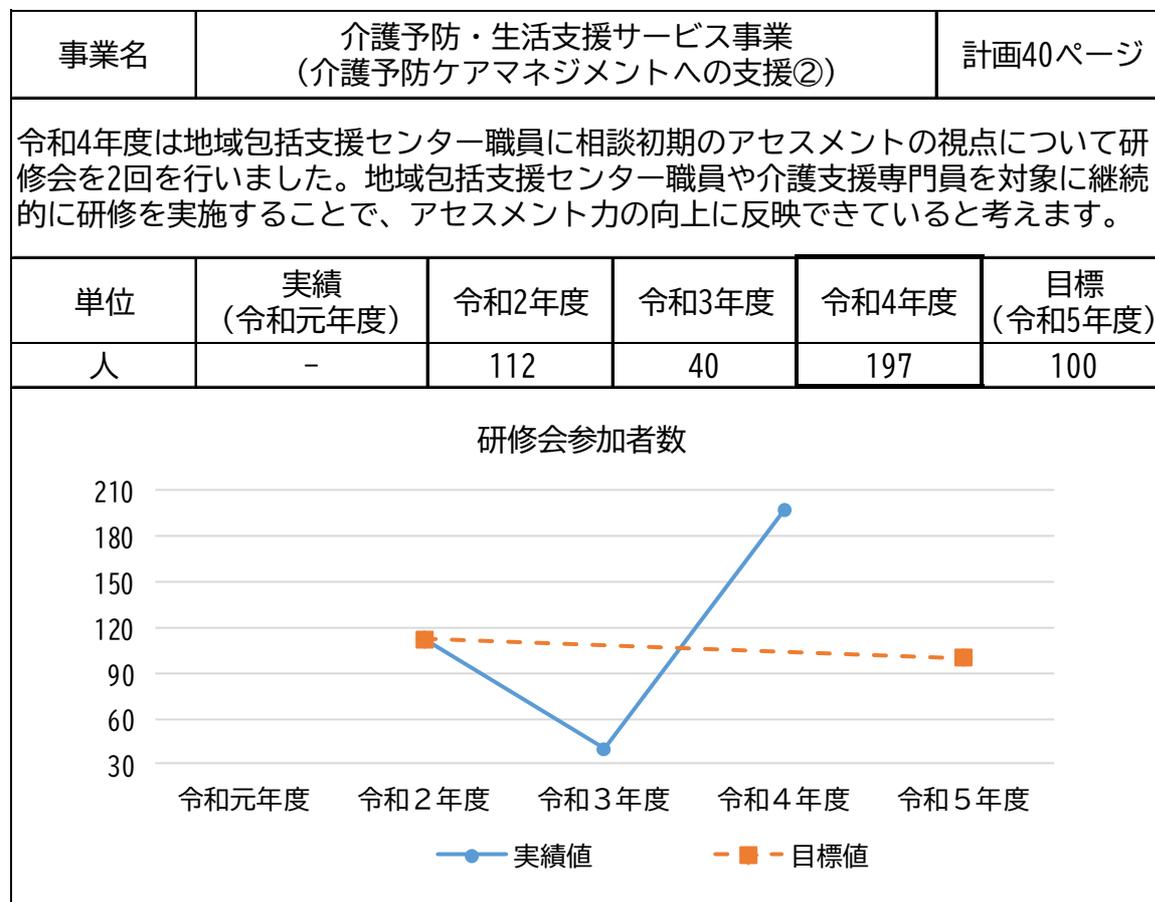
指標名	介護予防・生活支援サービス事業を利用した者で状態区分が維持・改善した高齢者の割合 (再掲)				計画40ページ
令和3年度に比べ、2.0ポイント低下しましたが、概ね目標値となっています。適切なケアマネジメントが実践できるよう、介護予防プランに介護保険や総合事業のサービスだけでなく、インフォーマルな資源や地域活動への参加等も位置づけて、高齢者の身体機能や生活機能を維持向上できるように努めます。					
単位	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)
%	84.0	87.0	86.6	84.6	85.0

年度	実績値 (%)	目標値 (%)
令和元年度	84.0	84.0
令和2年度	87.0	84.5
令和3年度	86.6	84.5
令和4年度	84.6	85.0
令和5年度	-	85.0

(4) 主な事業①



主な事業②



主な事業③

事業名	介護予防・生活支援サービス事業 (サービス実施事業所への支援①)				計画41ページ																		
介護予防・生活支援サービス利用者の心身機能の維持、改善が図られ、8割以上の方は生活機能が維持改善されています。今後も利用者の心身の状況、生活環境に応じた適切なサービスの提供を行っていきます。																							
単位	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)																		
%	82.5	86.3	83.7	83.4	85.0																		
<p style="text-align: center;">利用者の維持改善率</p> <table border="1"> <caption>利用者の維持改善率</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年度</td> <td>82.5</td> <td>84.0</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>86.3</td> <td>84.5</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>83.7</td> <td>84.8</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>83.4</td> <td>85.0</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>-</td> <td>85.0</td> </tr> </tbody> </table>						年度	実績値	目標値	令和元年度	82.5	84.0	令和2年度	86.3	84.5	令和3年度	83.7	84.8	令和4年度	83.4	85.0	令和5年度	-	85.0
年度	実績値	目標値																					
令和元年度	82.5	84.0																					
令和2年度	86.3	84.5																					
令和3年度	83.7	84.8																					
令和4年度	83.4	85.0																					
令和5年度	-	85.0																					

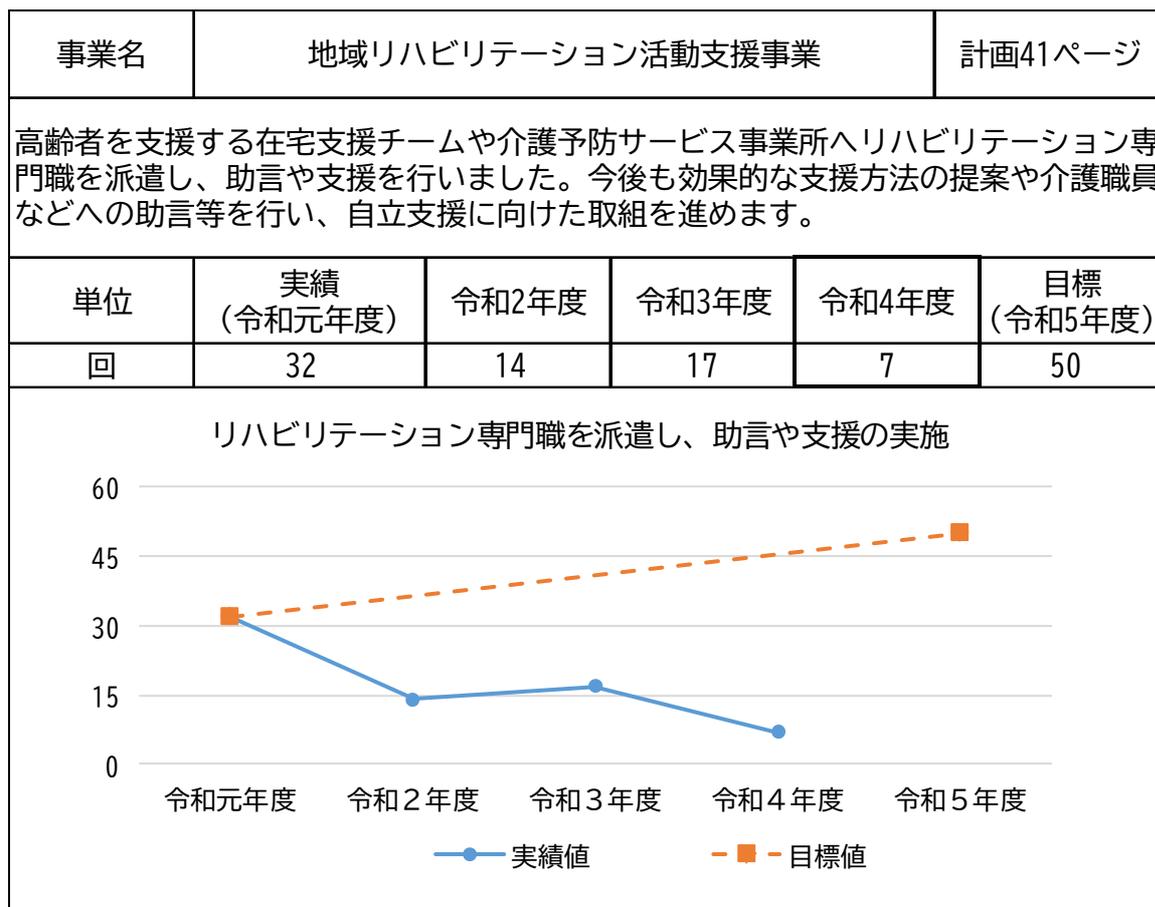
主な事業④

事業名	介護予防・生活支援サービス事業 (サービス実施事業所への支援②)				計画41ページ
令和2年度からサービス事業の見直しを開始し、令和4年度から短期集中型サービスC促進事業を開始しました。モデル的に実施された通所型サービス事業所3か所には伴走型の研修を行い、事業実施内容や体制の確立ができるように支援しました。					
研修会開催回数	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)
回	中止	0	0	3	1

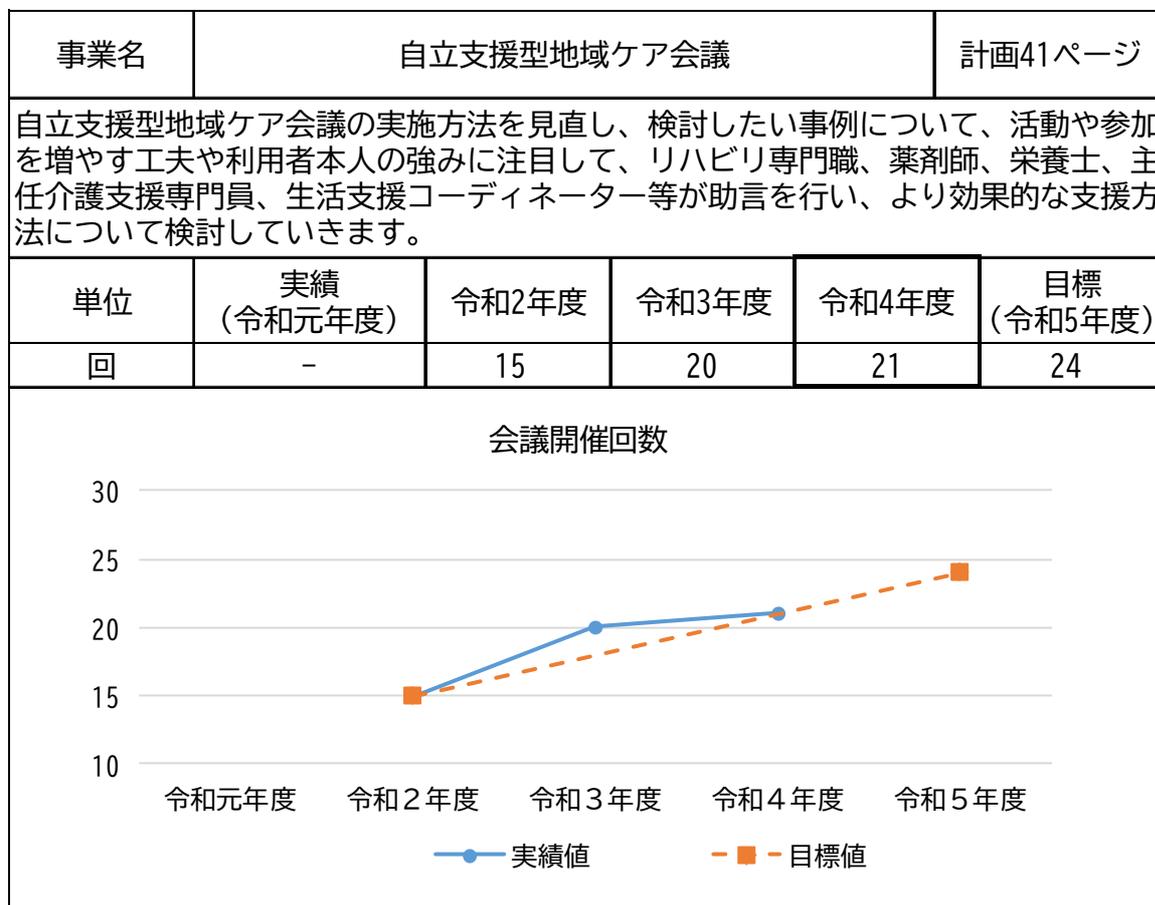
主な事業⑤

事業名	介護予防・生活支援サービス事業 (サービス実施事業所への支援③)				計画41ページ
住民主体の「元気いきいきひろば」は、通所型サービスの1つとして位置付けています。現在稼働中の事業所のうち、3か所は地域住民が主体で実施されており、継続実施に向けて、リハビリ専門職等が運動内容等についての助言を行うものです。令和4年度も新型コロナウイルス感染症の影響もあり事業実施場所へ出向いての研修は行えませんでした。					
派遣事業所数	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)
事業所	0	1	0	0	年3事業所程度

主な事業⑥



主な事業⑦



基本目標 1 いきいきと自分らしく暮らす

1-2-1

基本施策 2 社会参加と生きがいつくりの推進

取組 1-2-1 生きがい活動の推進

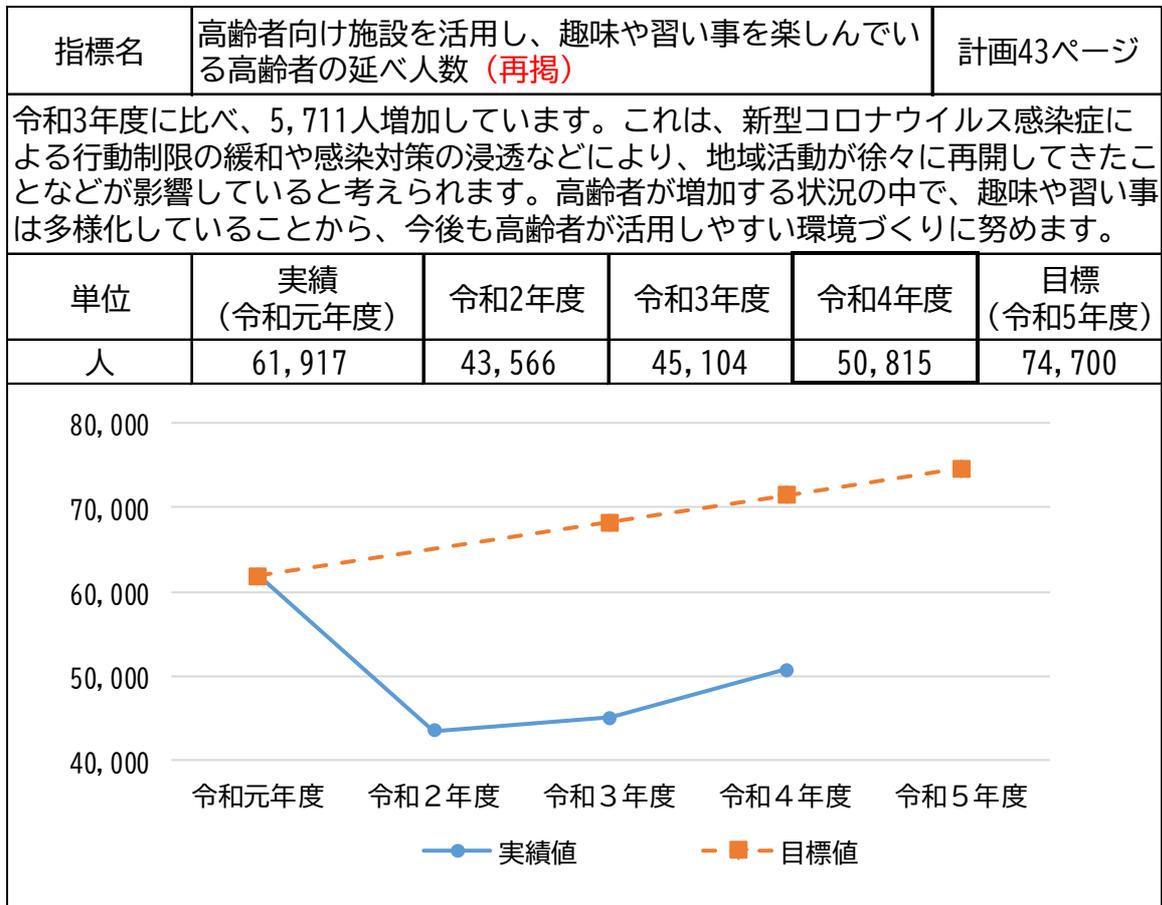
(1) ねらい (事業をする効果)

■高齢者が趣味やサークル活動、生涯学習等を通して、いきいきと自分らしく暮らしています。

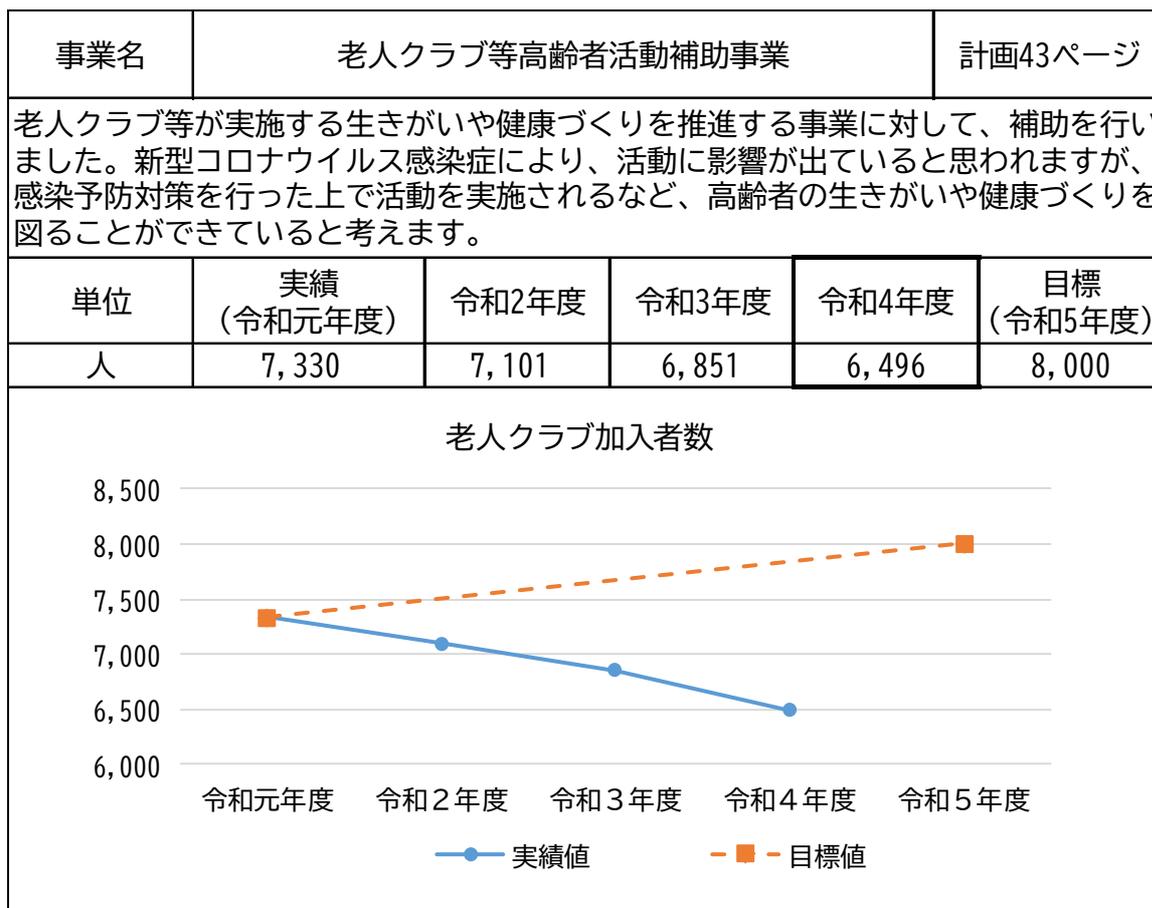
(2) 取組の内容

- 高齢者の交流の場や生きがいつくりの場の適切な管理運営、活動支援及び情報提供に努めます。

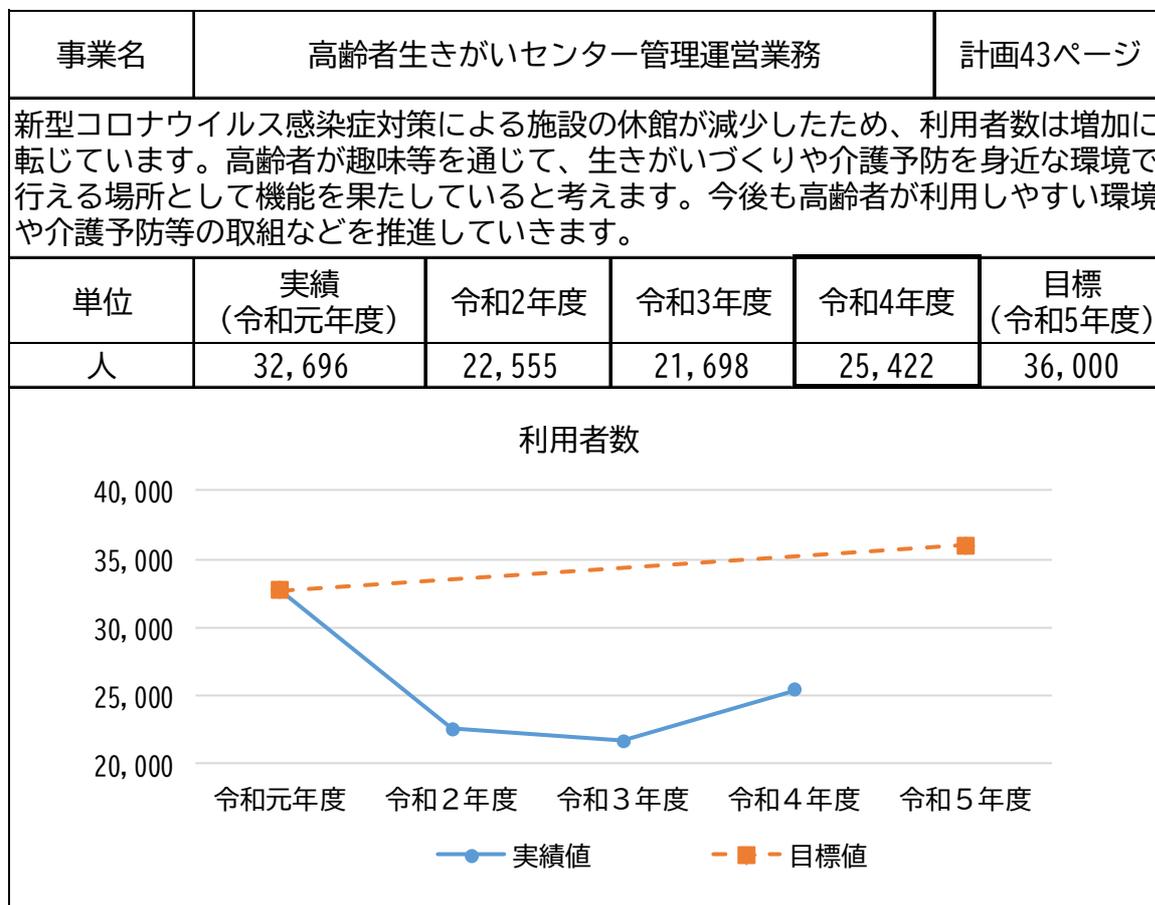
(3) 取組の目標



(4) 主な事業①



主な事業②

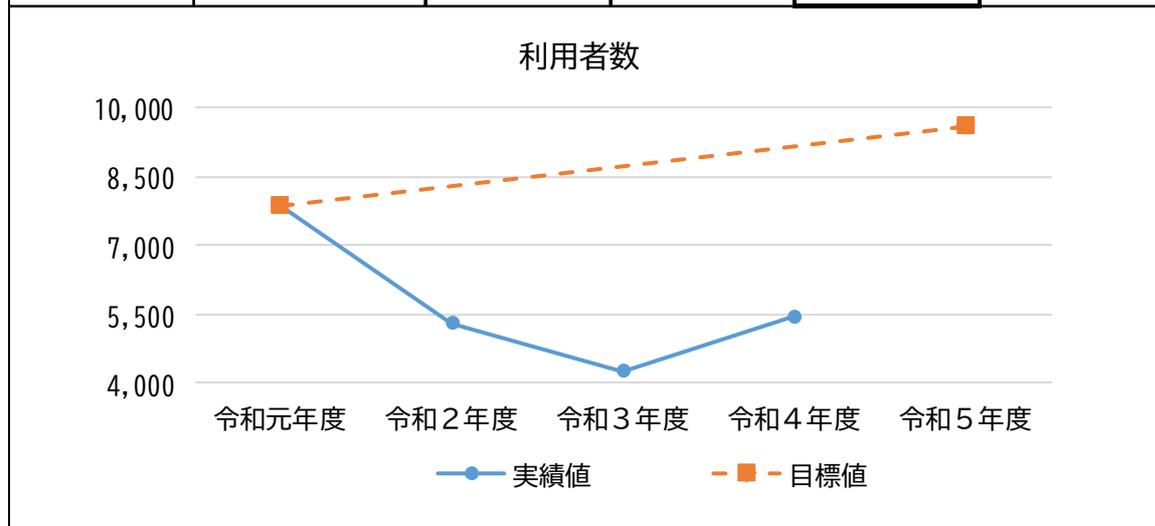


主な事業③

事業名	老人福祉館管理運営業務	計画43ページ
-----	-------------	---------

新型コロナウイルス感染症対策による施設の休館が減少したことや、定期利用団体による利用の再開などにより、利用者数は増加に転じており、高齢者の生きがいくくりや教養の向上を図る施設としての機能を果たしていると考えます。

単位	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)
人	7,865	5,302	4,273	5,472	9,600



基本目標 1 いきいきと自分らしく暮らす

1-2-2

基本施策 2 社会参加と生きがいの推進

取組 1-2-2 社会活動、ボランティア活動への参加促進

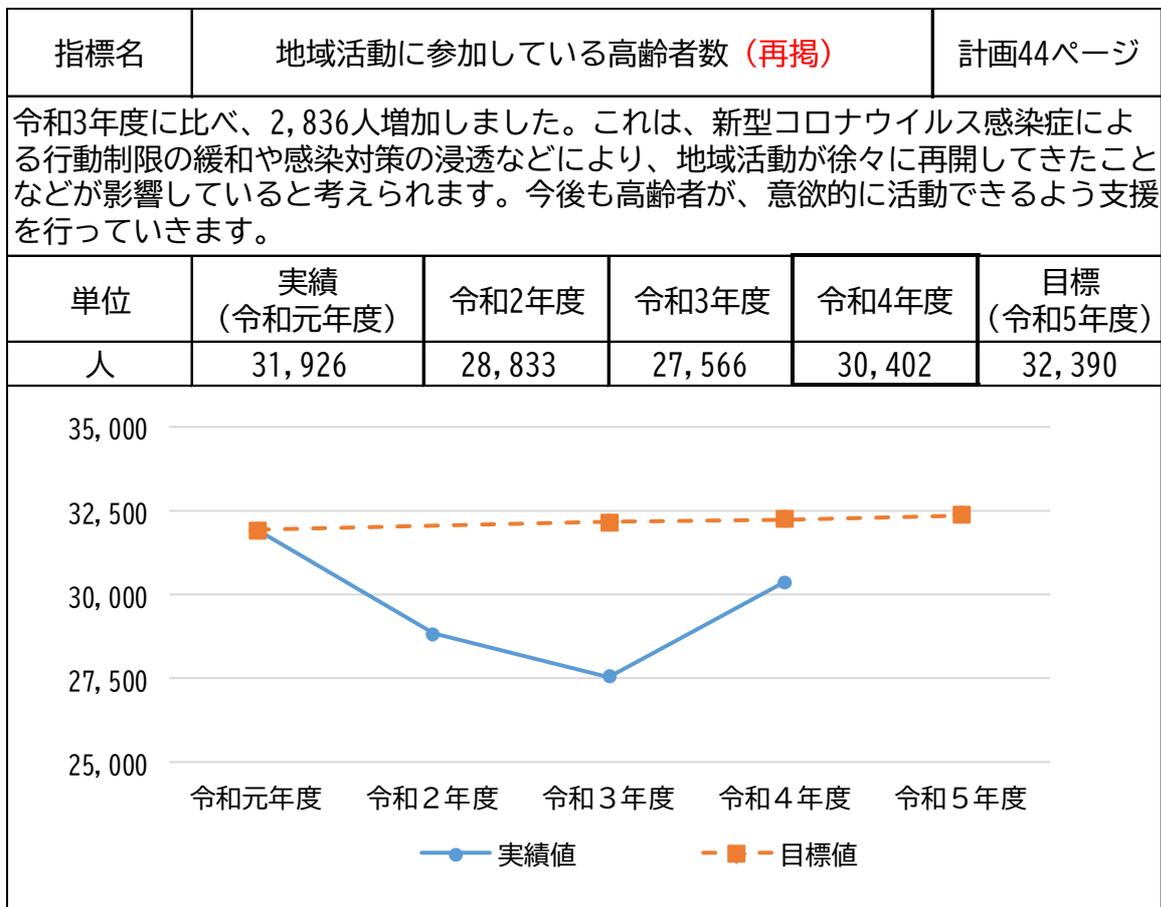
(1) ねらい (事業をする効果)

■高齢者がこれまで培ってきた知識や経験を地域活動やボランティア活動等に生かし、地域や社会の中で自分の役割をもって活躍しています。

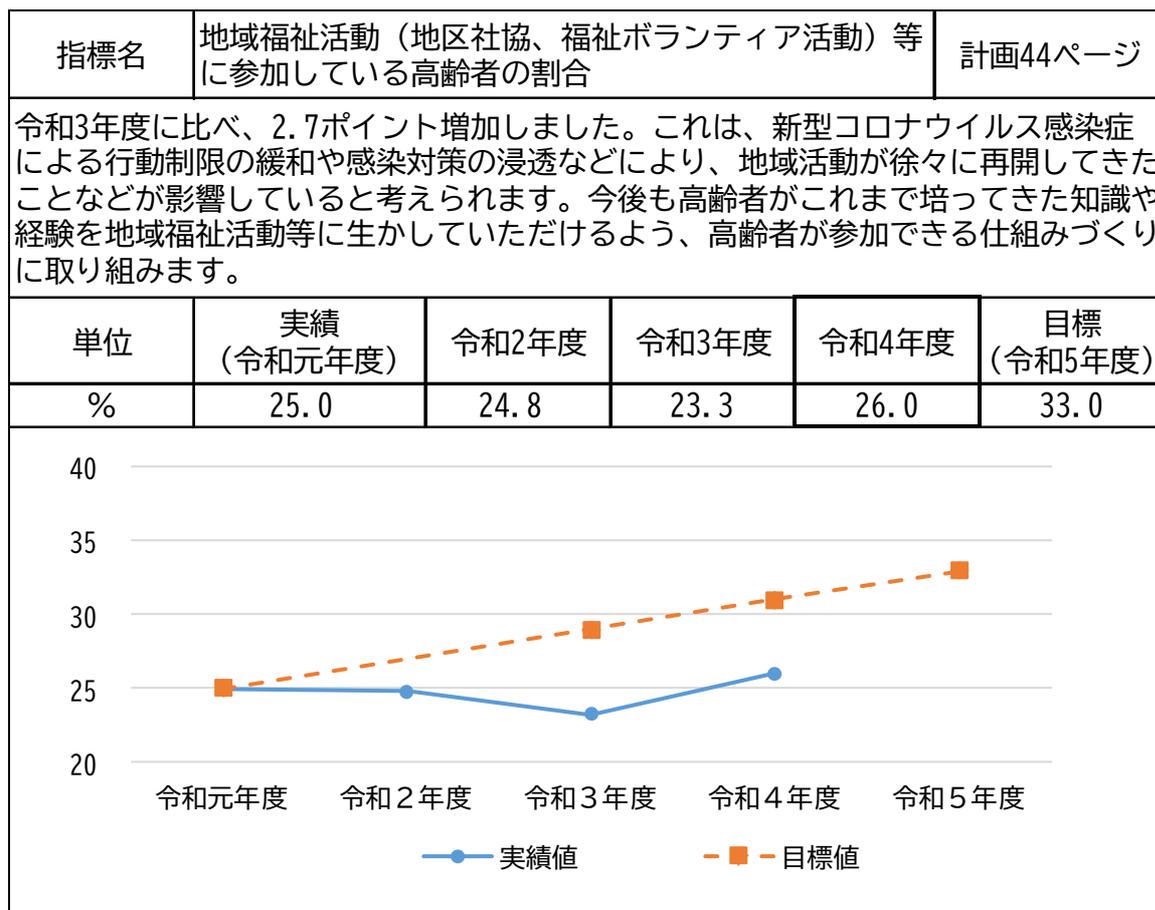
(2) 取組の内容

- 地域社会を支える担い手として期待されるボランティア活動に、多くの高齢者が参加できる仕組みづくりに取り組めます。

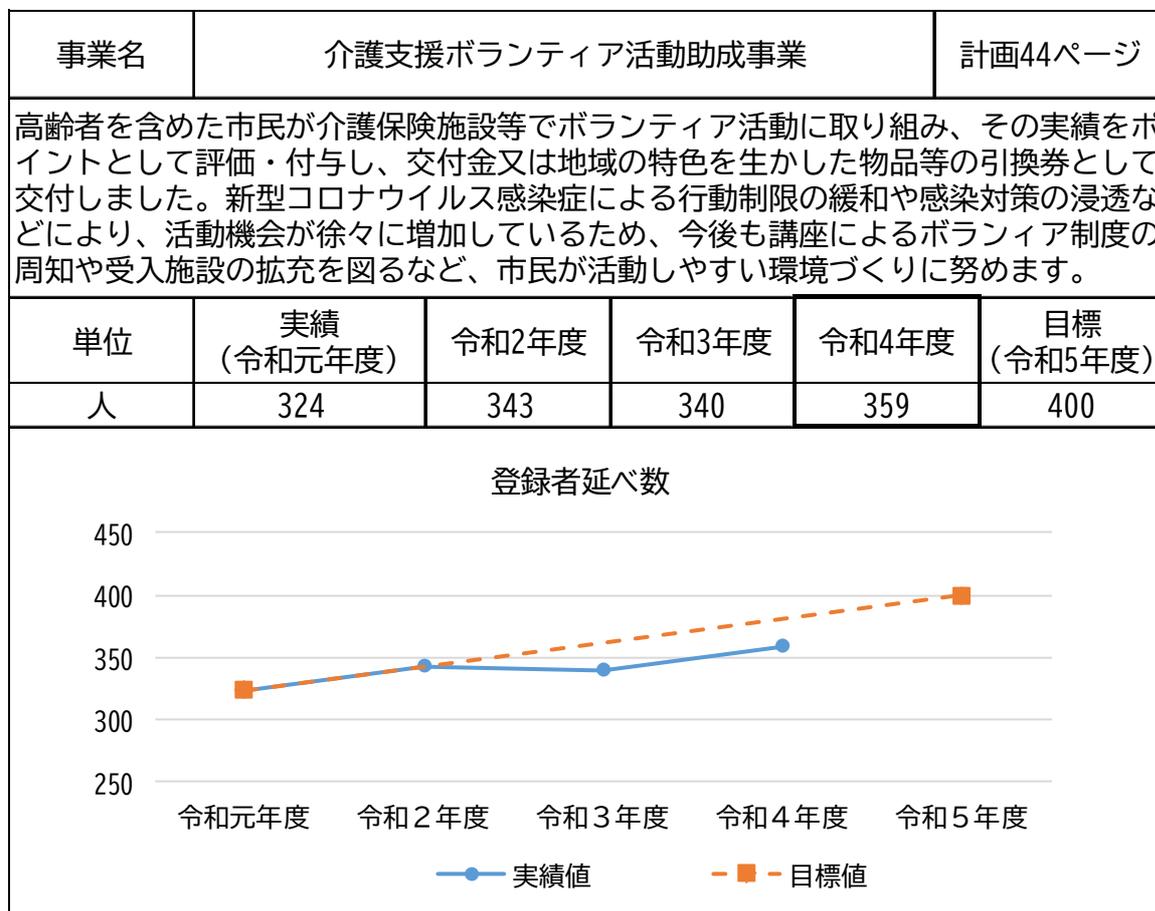
(3) 取組の目標①



取組の目標②



(4) 主な事業①



基本目標 2 住み慣れた地域で安心して生活する

2-1-1

基本施策 1 地域包括ケアシステムの充実

取組 2-1-1 地域支え合いの推進

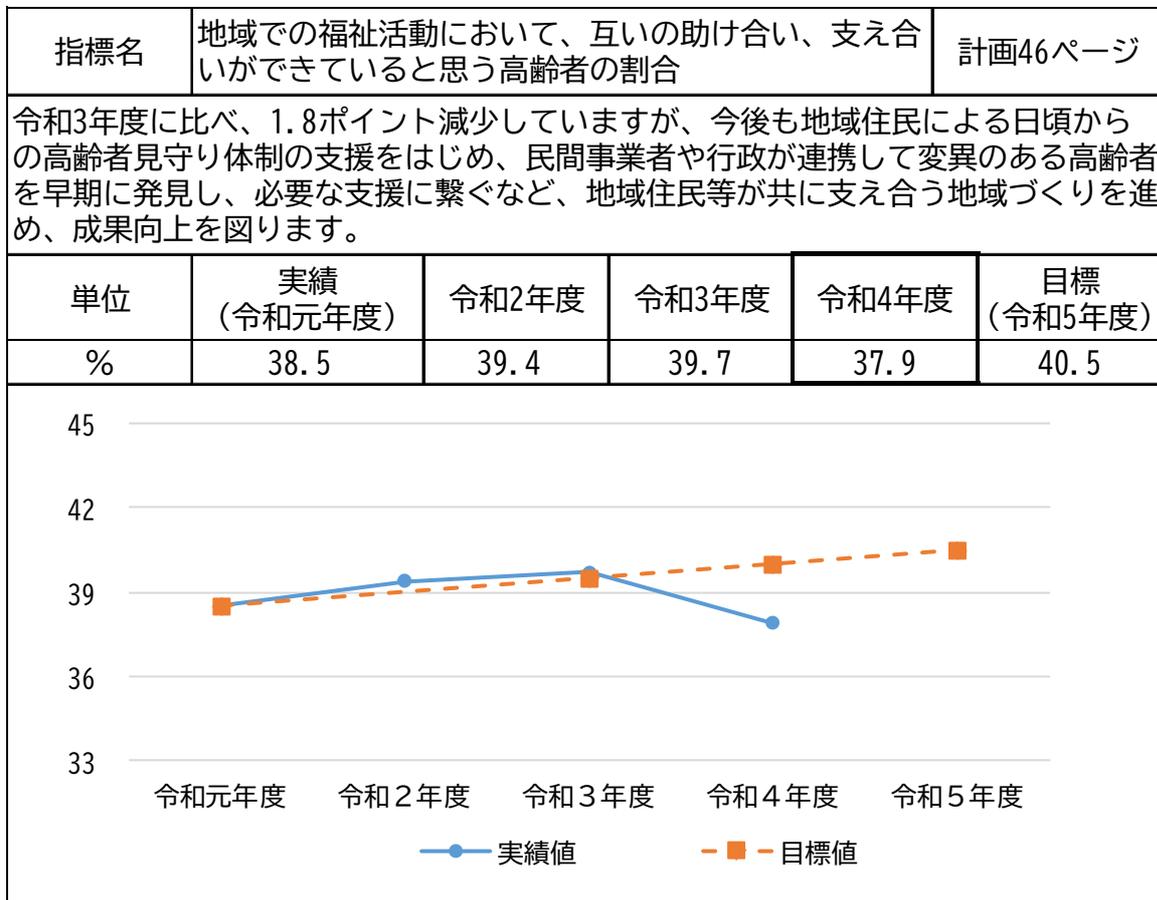
(1) ねらい（事業をする効果）

■高齢者が身近な地域で、住民主体の支え合い活動や交流できる場へ参加できています。

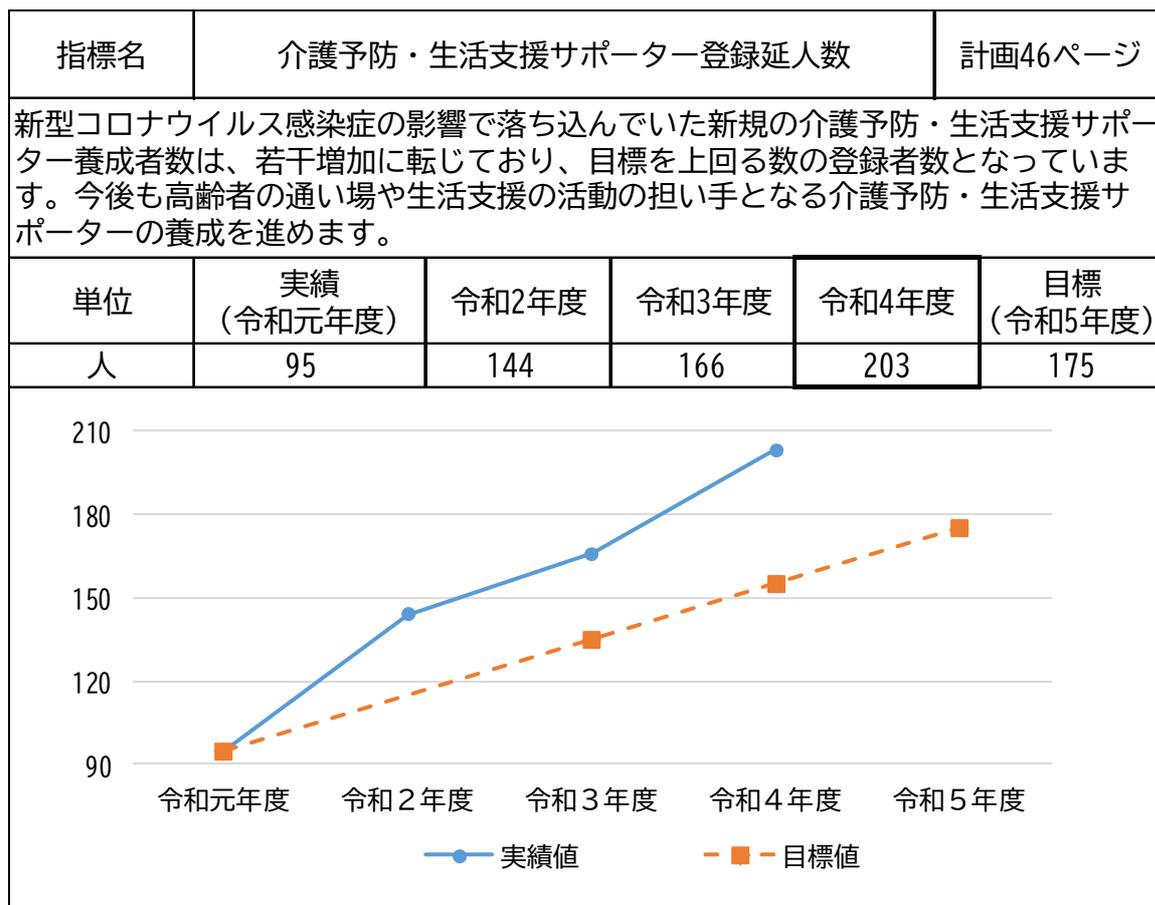
(2) 取組の内容

- 高齢者を「支える側」と「支えられる側」という関係性に陥ることがないように高齢者の社会参加等を促し、地域住民が共に支え合う地域づくりを進めます。
- 地域住民による日頃からの高齢者見守り体制を支援します。
- 民間事業者や行政が連携して、異変のある高齢者を早期に発見し、必要な支援につなぎます。
- 市内全域を担当する生活支援コーディネーターと各地域包括支援センターに配置した生活支援コーディネーターが協力して、地域ごとに必要な高齢者を支える活動の担い手となる「介護予防・生活支援サポーター」を養成し、地域での支え合い活動を行います。
- 生活支援コーディネーターを中心に、地域の協議体において、高齢者の生活課題の共有や解決のための協議、既存の助け合いの仕組みの充実、必要な多様なサービスの創出等を行います。
- 生活支援コーディネーターが、把握した地域資源を市民へ情報提供します。

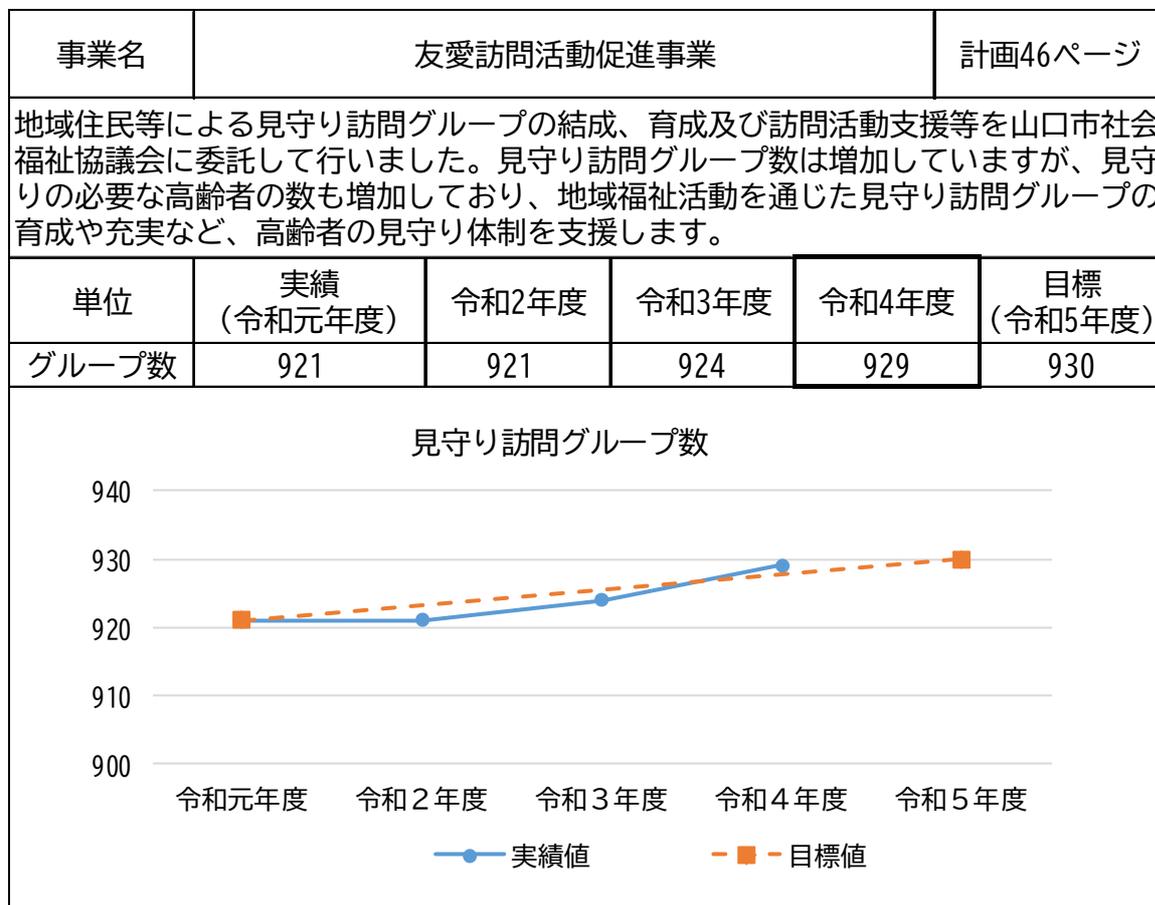
(3) 取組の目標①



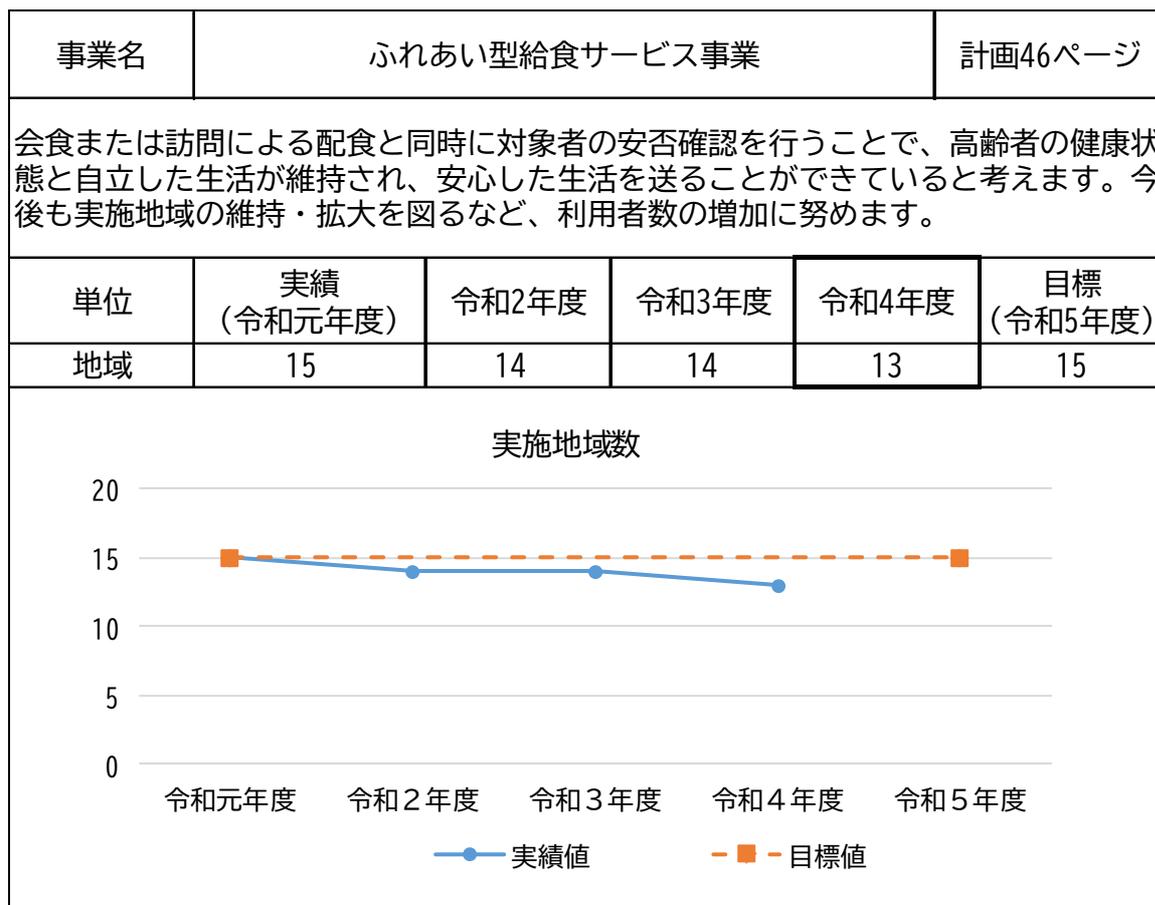
取組の目標②



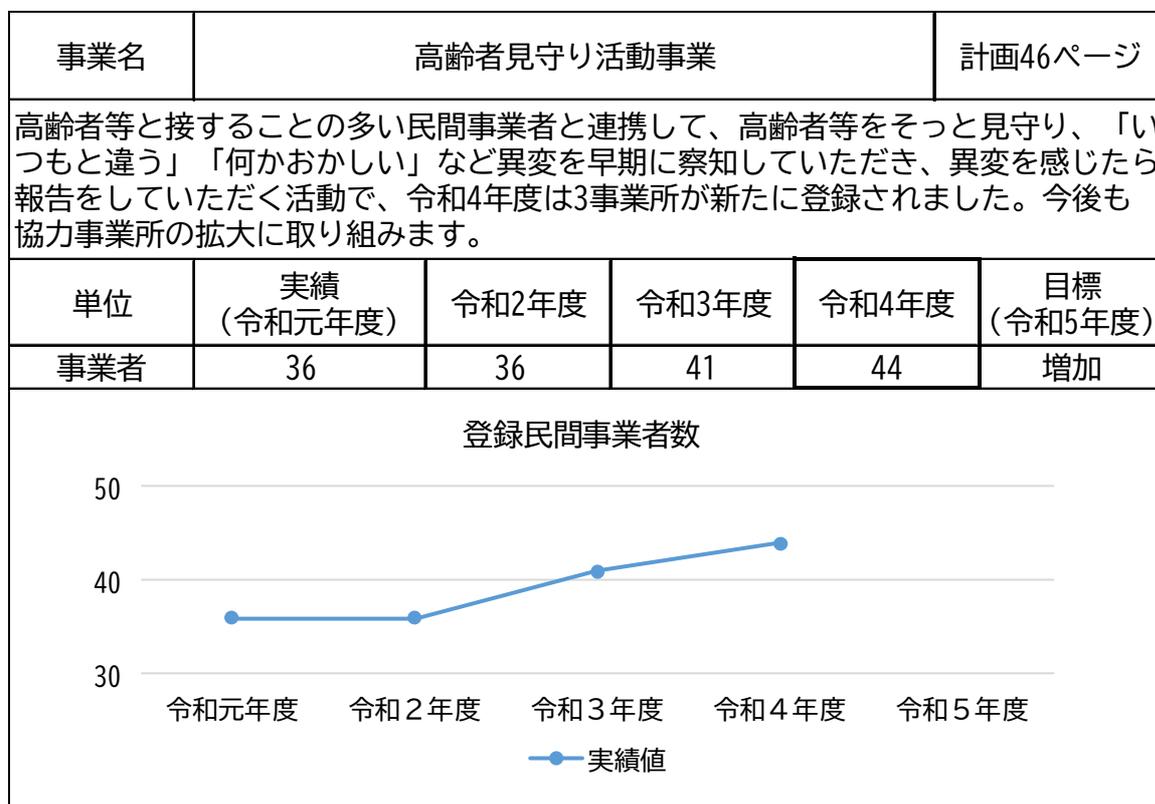
(4) 主な事業①



主な事業②



主な事業③



主な事業④

事業名	介護予防・生活支援体制整備事業 (生活支援コーディネーターの配置)				計画47ページ
市社会福祉協議会に市内全域を対象に活動を行う第1層生活支援コーディネーターを2名、各地域包括支援センター及び基幹型地域包括支援センター分室に日常生活圏域を担当する第2層生活支援コーディネーターを1名、計11名を配置し、各地域の資源の把握、地域包括支援センターへの情報提供、地域における支え合いの仕組みづくり等について、地域支え合い会議において協議を行いました。					
単位	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)
箇所	9	9	9	11	11

生活支援コーディネーター配置数

年度	実績値	目標値
令和元年度	9	9
令和2年度	9	9
令和3年度	9	9
令和4年度	11	10
令和5年度	11	11

主な事業⑤

事業名	介護予防・生活支援サポーターの養成				計画47ページ
地域に必要な介護予防・生活支援サポーターの養成を行いました。新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んでいた養成講座の参加者数は若干増加に転じました。今後もサポーターの養成を進めることで、介護予防体制の充実を図ります。					
単位	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)
人	62	49	22	37	20

新規登録者数

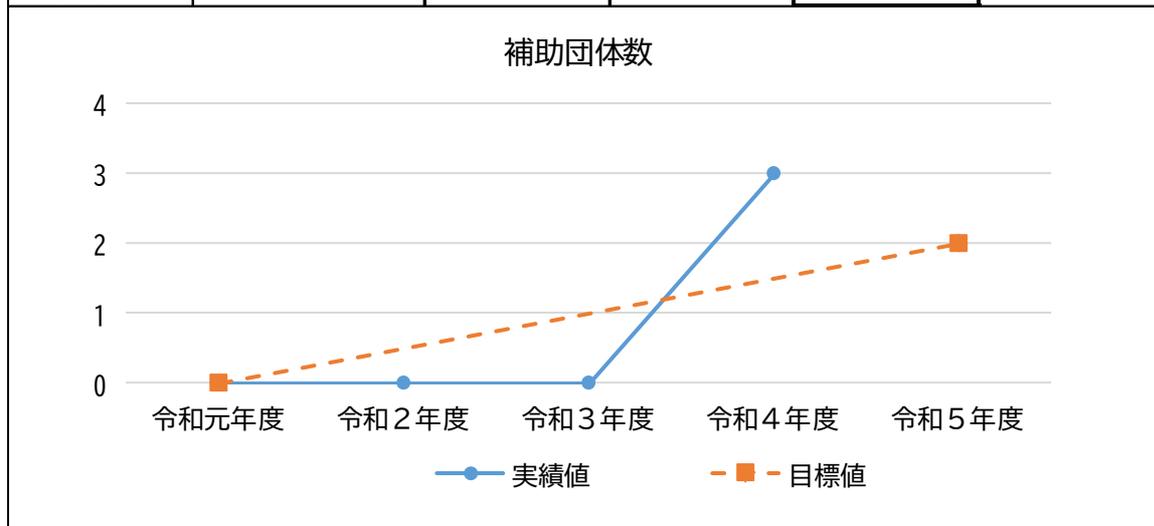
年度	実績値	目標値
令和元年度	62	62
令和2年度	49	55
令和3年度	22	40
令和4年度	37	30
令和5年度	37	20

主な事業⑥

事業名	介護予防・生活支援体制整備事業補助金	計画47ページ
-----	--------------------	---------

高齢者を地域で支えあう住民主体の活動団体に対し、介護予防・生活支援体制整備事業補助金を交付しました（3団体）。今後も高齢者自身が役割を持ち、主体的に参加できる地域活動の取組を進めていきます。

単位	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)
団体数	0	0	0	3	1~2



基本目標 2 住み慣れた地域で安心して生活する

2-1-2

基本施策 1 地域包括ケアシステムの充実

取組 2-1-2 地域包括支援センターの体制整備

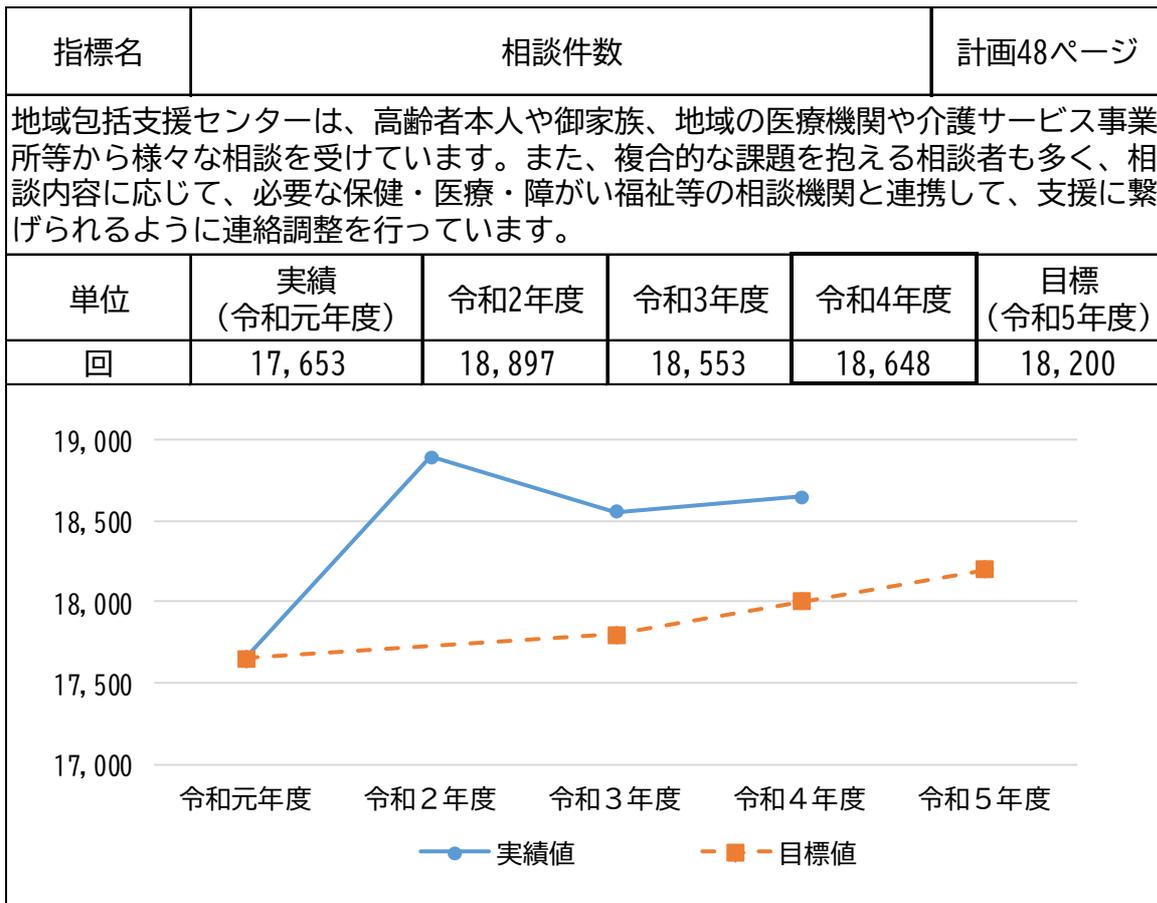
(1) ねらい (事業をする効果)

■高齢者が一人ひとりの状態に応じた支援を受けることができます。

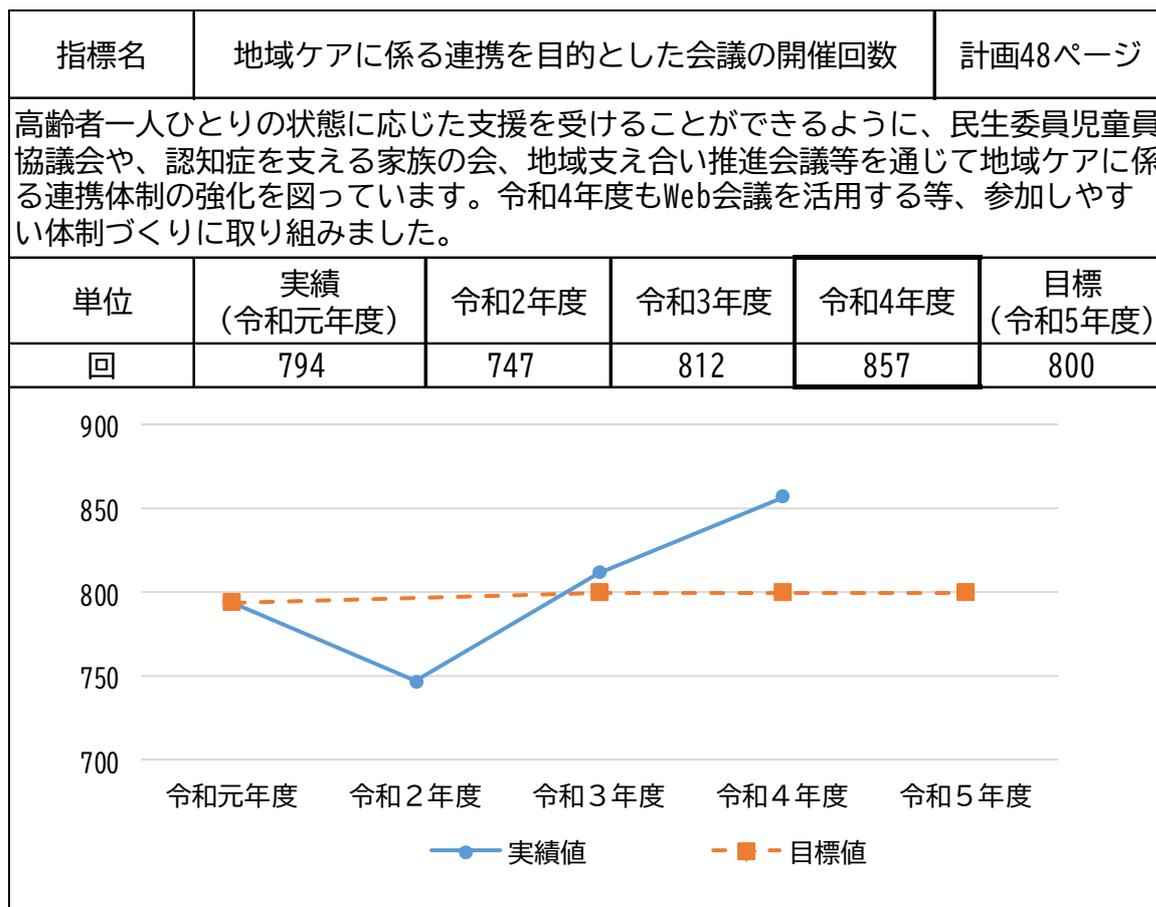
(2) 取組の内容

- 高齢者や家族からの保健・医療・福祉に関する相談に対応します。
- 高齢者の自立支援に向けたケアマネジメントを行います。
- 障がいや生活困窮等の関係機関と連携し、包括的な支援を行います。
- 北東・川西地域包括支援センターの担当地域を見直し、センターを増設します。
- 高齢者の個別課題や地域課題を各地域で協議し、解決につながる取組を行います。
- 地域包括支援センターの職員研修を行い、職員の資質向上を図ります。

(3) 取組の目標①



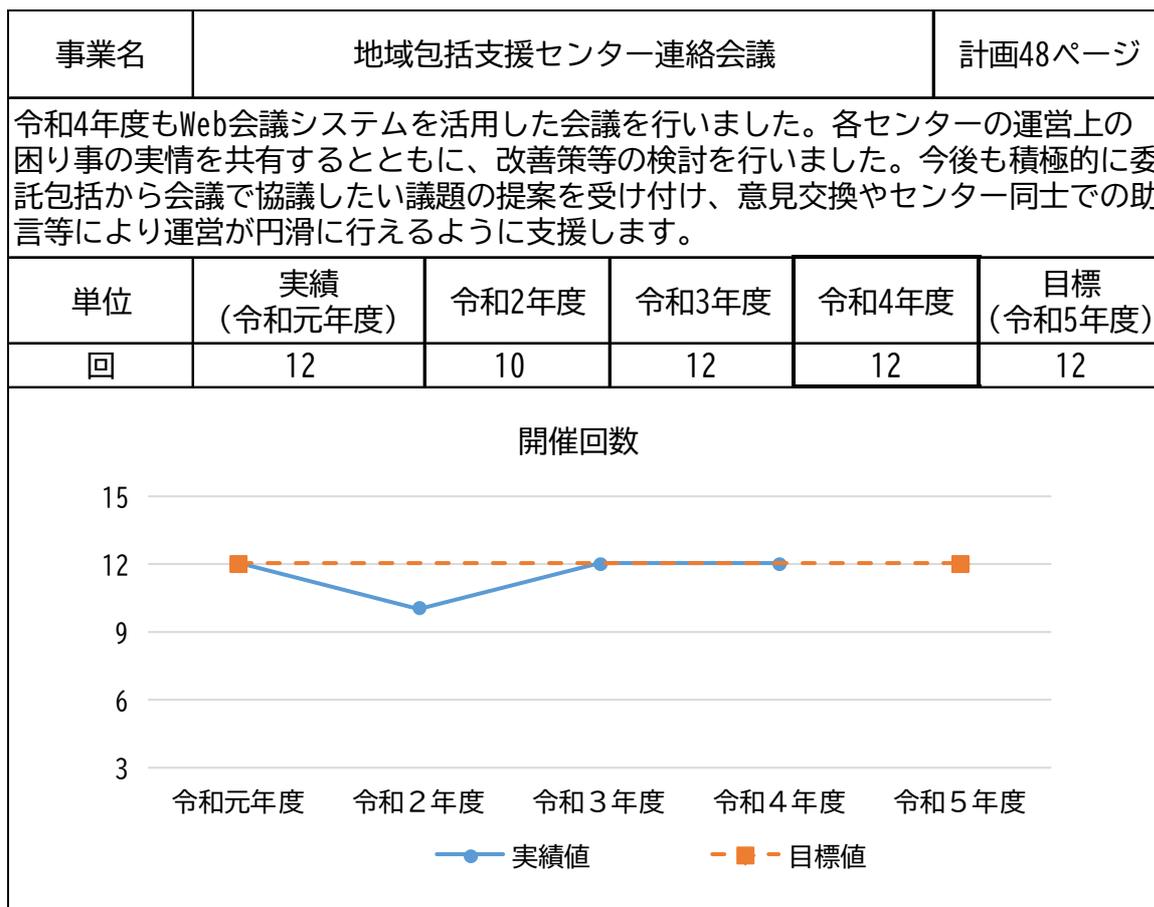
取組の目標②



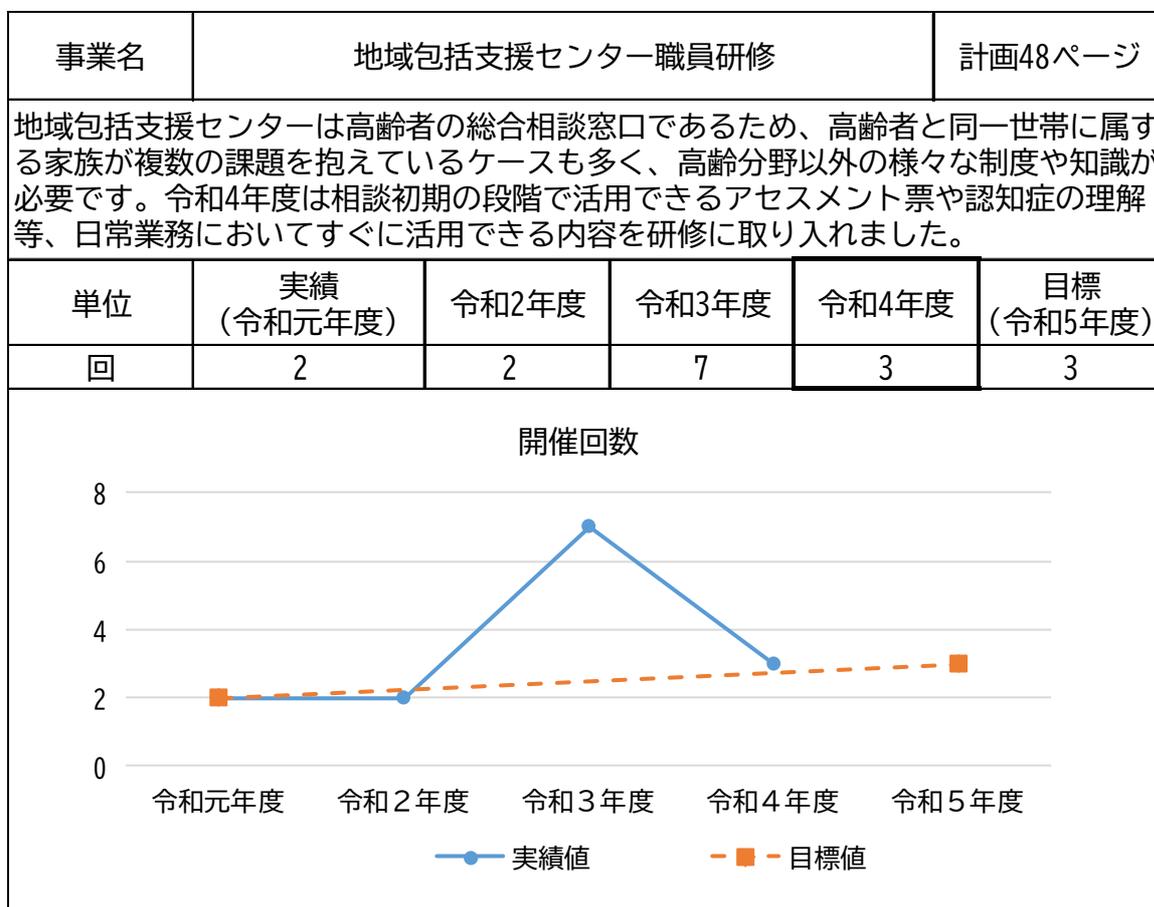
(4) 主な事業①

事業名	地域包括支援センター運営事業			計画48ページ	
高齢者人口の増加が著しく、面積も広い北東部圏域及び川西圏域に各1か所、センターを増設するため、令和3年度に開設準備を行い、令和4年4月から、新たに北東第2及び川西第2地域包括支援センターが業務を開始しました。					
単位	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)
箇所	-	-	-	2増設	-

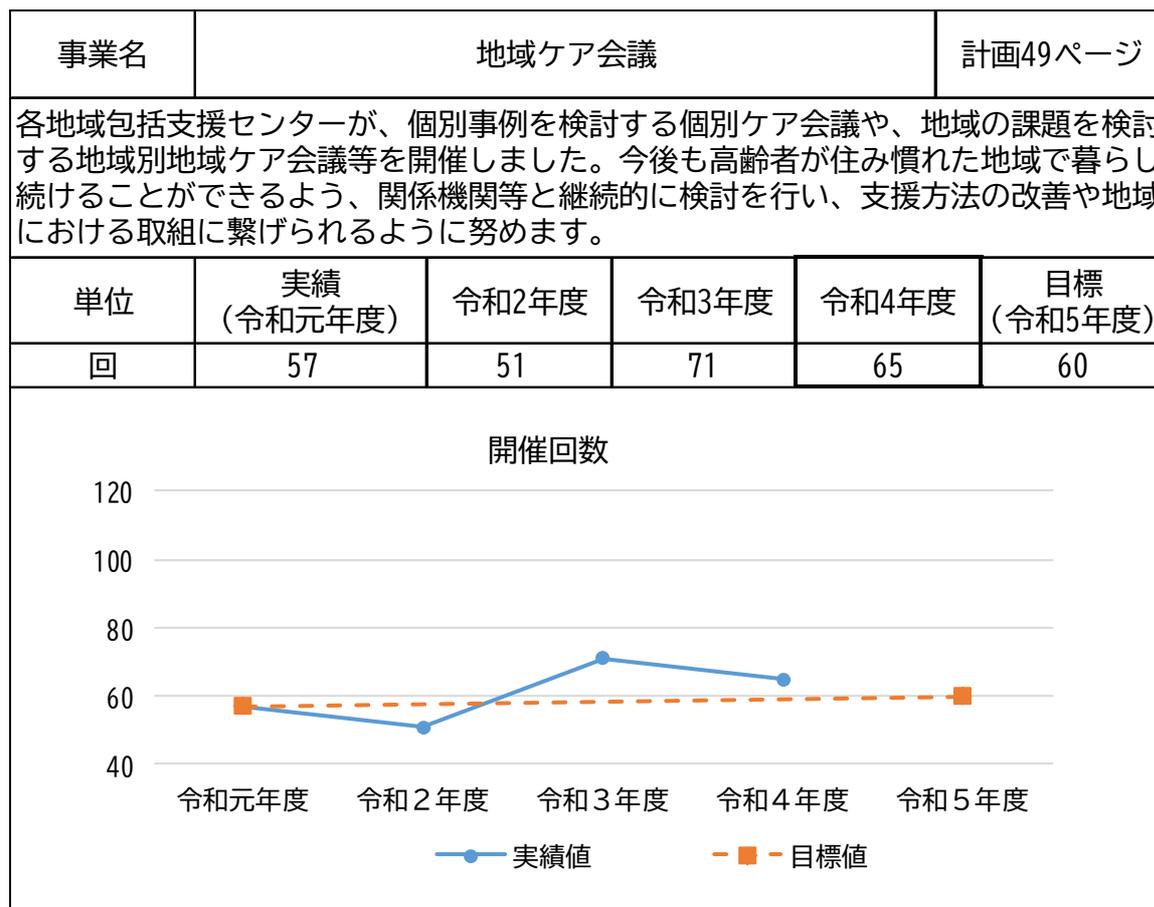
主な事業②



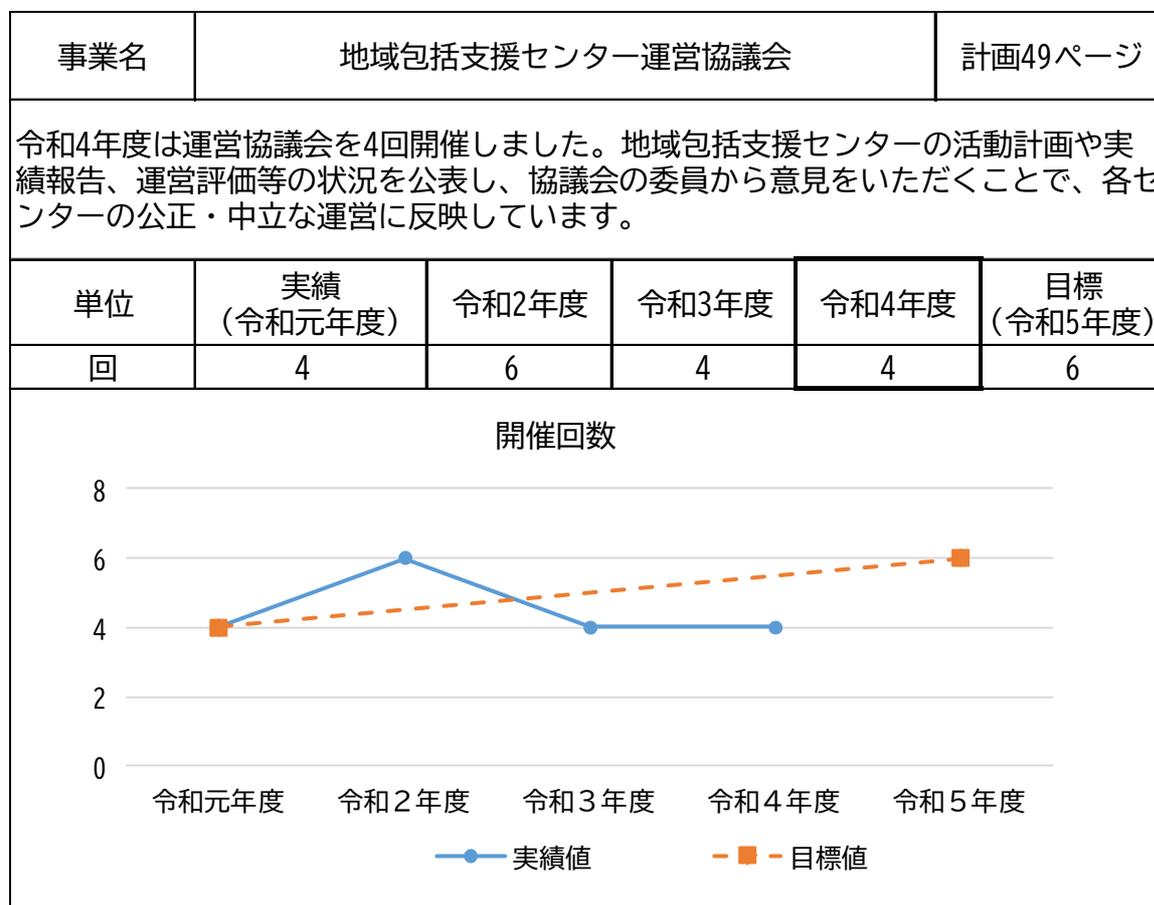
主な事業③



主な事業④



主な事業⑤



基本目標 2 住み慣れた地域で安心して生活する

2-1-3

基本施策 1 地域包括ケアシステムの充実

取組 2-1-3 在宅医療と介護の連携体制の充実

(1) ねらい (事業をする効果)

■医療や介護が必要な状態になっても、高齢者が住み慣れた住まいで過ごすことができます。

(2) 取組の内容

- 在宅医療や介護に関する市民の理解を深めます。
- 地域の医療・介護サービスについて自らが選択できるように、必要な情報を提供します。
- 看取りまでを含めた切れ目のない医療及び介護サービスを提供するために、医療・介護・福祉関係者等の連携を強化します。
- 新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえ、「新しい生活様式」の実践や防災意識の向上について医療・介護・福祉サービス関係機関と連携して、市民への周知啓発に取り組みます。

(3) 取組の目標①

指標名	在宅医療・介護関係者の研修会参加者数				計画50ページ
医療や介護が必要な状態になっても、高齢者が住み慣れた住まいで過ごし、在宅医療や介護サービスが切れ目なく提供されるように医療・介護・福祉関係者向けの研修会を開催しました。新型コロナウイルス感染症の影響により、一部研修会が開催できなかったことにより参加者数が減少しました。					
単位	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)
人	523	450	610	417	600

年度	実績値	目標値
令和元年度	523	523
令和2年度	450	600
令和3年度	610	600
令和4年度	417	600
令和5年度	-	600

(4) 主な事業①

事業名	医療・介護連携推進事業				計画50ページ																		
山口・吉南地区地域ケア連絡会議の医療・介護連携、在宅緩和ケア、認知症地域ケアの3つの専門部会と連携して、多職種による学習会、地域住民への情報提供、専門研修等を通じて医療と介護のより良い連携に向けた取組を行いました。令和4年度も前年度と同様、Web会議システムを会議や研修会に導入し実施しました。																							
単位	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)																		
回	18	14	18	18	25																		
会議等開催回数																							
<table border="1"> <caption>会議等開催回数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年度</td> <td>18</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>14</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>18</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>18</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>-</td> <td>25</td> </tr> </tbody> </table>						年度	実績値	目標値	令和元年度	18	18	令和2年度	14	20	令和3年度	18	22	令和4年度	18	24	令和5年度	-	25
年度	実績値	目標値																					
令和元年度	18	18																					
令和2年度	14	20																					
令和3年度	18	22																					
令和4年度	18	24																					
令和5年度	-	25																					

主な事業②

事業名	終活に関する普及啓発				計画50ページ
令和4年度はエンディングノートに関する検討を行いました。作成に至っていません。今後も終活に関してどのような内容が必要か等の情報収集を継続的に行い、人生の最期をどのように過ごすのかを本人・家族・医療・介護等の関係者で繰り返し話し合い、記録できるような手帳等の作成を検討していきます。					
ノート配布	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)
冊	-	-	-	0	随時配布
※アドバンス・ケア・プランニング（ACP）とは、人生の最終段階における本人が望む医療・ケアについて、前もって考え、家族や医療・ケアチーム等と繰り返し話し合い、共有する取組のこと（愛称「人生会議」）					

主な事業③

事業名	在宅復帰支援事業				計画51ページ
施設及び病院の新型コロナウイルス感染症の感染予防対策による制限等もあり、令和4年度の利用はありませんでしたが、退所または退院前に在宅サービスを試験的に利用することで、安心して在宅復帰ができると考えます。					
利用者数	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)
人	7	2	0	0	利用者の増加

主な事業④

事業名	在宅緩和ケア支援福祉サービス				計画51ページ
がん末期で在宅療養を行うために必要な既存のサービスを受けることができない方に対し、在宅緩和ケア支援福祉サービスの提供を行いました。年間利用者数は少数で推移していますが、必要なサービスを提供することで、安心して在宅生活を送ることができていると考えます。					
利用者数	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)
人	6	7	9	13	利用者の増加

主な事業⑤

事業名	山口・吉南地区地域ケア連絡会議				計画51ページ
山口・吉南地区地域ケア連絡会議と山口市介護サービス提供事業者連絡協議会が、毎年合同で研修会を実施しています。令和4年度は災害時における避難行動をテーマに実施しました。今後も在宅ケアを推進するために課題の協議や関係機関の連携及び人材育成などを行います。					
研修会開催回数	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)
回	1	1	1	1	1

基本目標 2 住み慣れた地域で安心して生活する

2-2-1

基本施策 2 認知症対策の推進

取組 2-2-1 認知症への早期対応・早期診断

(1) ねらい（事業をする効果）

- 認知症に関する正しい知識を持ち、相談・受診先を知ることで、予防へ取り組むとともに早期に医療や必要な介護・福祉サービスの利用ができています。
- 認知症の人や家族が相談支援を身近な地域で、包括的・集中的に受けることができています。
- 医療・介護従事者等が認知症の理解や対応力向上を図ることで、早期診断や認知症の容態に応じた対応が行えています。

(2) 取組の内容

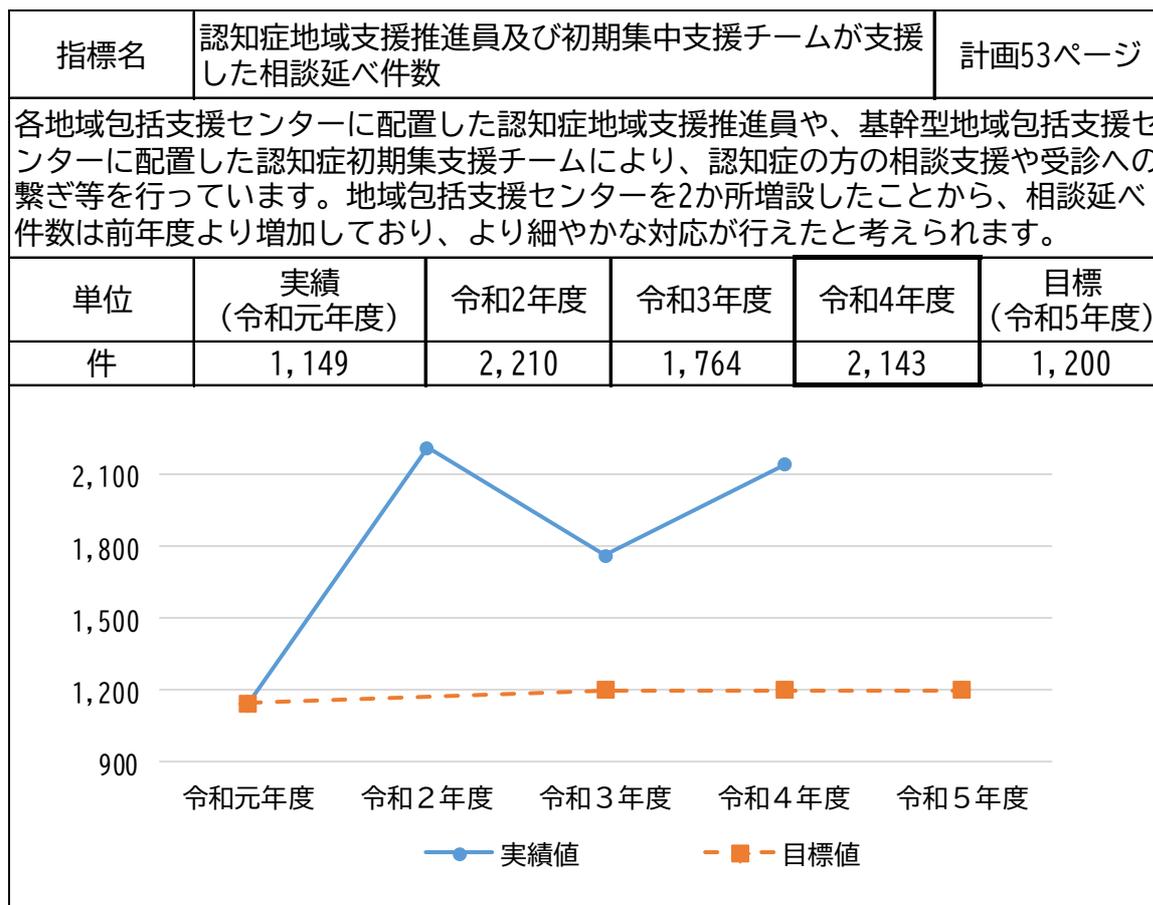
- 認知症に関する正しい知識や予防についての講座を開催します。
- 地域での通いの場において、運動や食事に関する知識や取組を普及啓発するとともに、社会参加を促すことで、認知症予防を進めます。
- 本人や家族に、もの忘れや認知症について心配があるときに、早期に対応できるように相談・受診先の啓発を行います。
- 各地域包括支援センターに配置した認知症地域支援推進員を中心に、身近な地域での相談支援を行い、速やかに医療や介護サービス等につなげます。
- 専門医や多職種で構成される認知症初期集中支援チームによる認知症の人や家族へ包括的な支援を行います。
- 認知症の早期対応・診断に向けた課題の解決や医療・介護従事者等へ認知症対応力向上のための研修会を行います。

(3) 取組の目標①

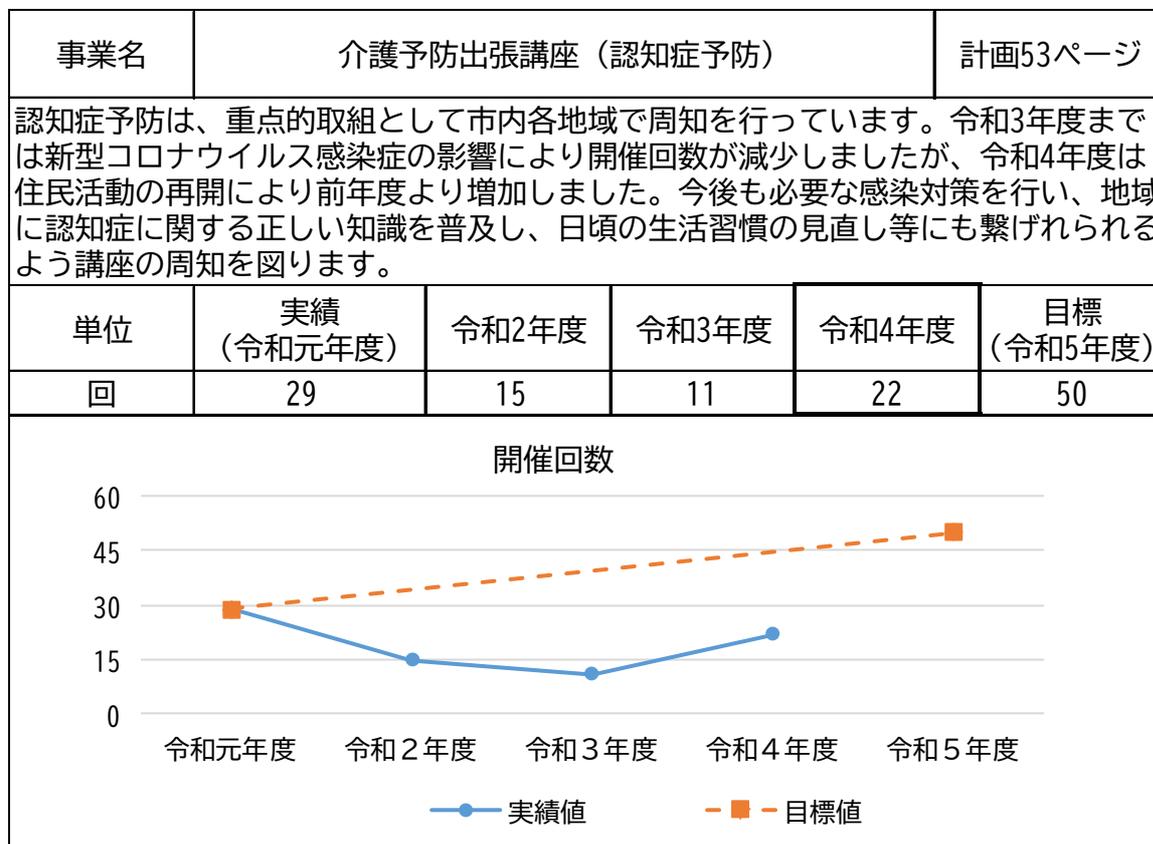
指標名	認知症に関する講座の開催回数				計画53ページ
地域住民が、認知症に関する正しい知識を持ち、相談・受診先等を知ることで、認知症予防への取組や、早期からの相談・受診に繋がるように、認知症に関する講座を開催しています。新型コロナウイルス感染症による行動制限の緩和や感染対策の浸透などにより、住民活動が回復してきたため、昨年度に比べ講座の依頼が増えたことから開催回数が増加しています。					
単位	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)
回	29	15	18	27	60

年度	実績値	目標値
令和元年度	29	29
令和2年度	15	35
令和3年度	18	40
令和4年度	27	50
令和5年度	-	60

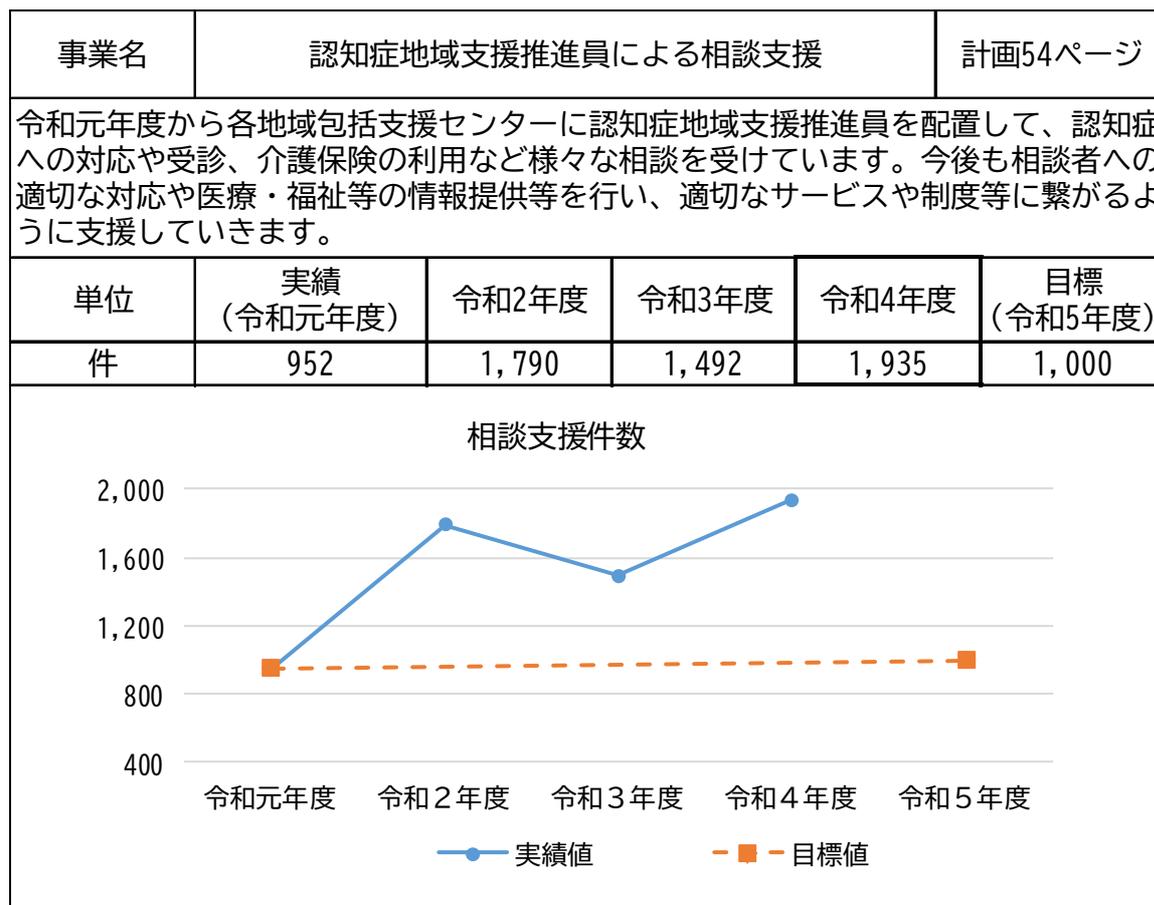
取組の目標②



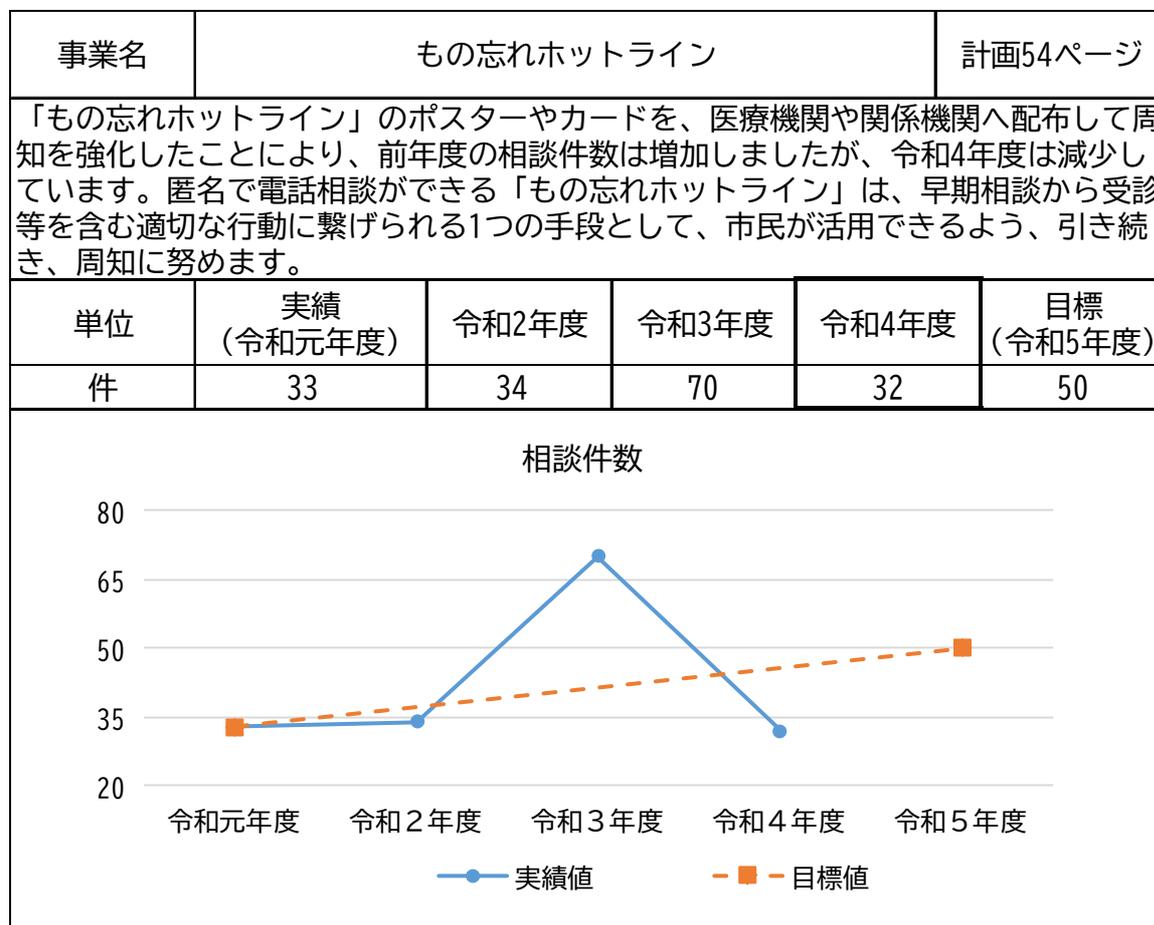
(4) 主な事業①



主な事業②



主な事業③



主な事業④

事業名	認知症初期集中支援チームによる支援				計画54ページ
認知症初期集中支援チームによる支援件数は減少傾向です。各地域包括支援センターに配置した認知症地域支援推進員と地域包括支援センター職員が連携し、医療機関等への相談体制が構築され、対応ができていると考えられます。引き続き、認知症初期集中支援チームによる介入や支援が必要なケースに対応していきます。					
単位	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)
人	17	12	9	3	30

支援件数

年度	実績値	目標値
令和元年度	17	18
令和2年度	12	20
令和3年度	9	25
令和4年度	3	28
令和5年度	-	30

主な事業⑤

事業名	医療・介護従事者向け認知症講座				計画54ページ
山口・吉南地区地域ケア連絡会議の「認知症地域ケア専門部会」では、病院の医療従事者向けに入院時における認知症の進行抑制や、患者に対する適切な対応方法などを中心とした出前講座を実施しています。令和4年度は新型コロナウイルス感染症予防対策の観点から開催見合わせとなりましたが、今後は医療・介護従事者等へ認知症対応力向上のための研修を、未実施の医療機関から優先的に実施していきます。					
講座実施回数	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)
回	2	2	2	0	2

基本目標 2 住み慣れた地域で安心して生活する

2-2-2

基本施策 2 認知症対策の推進

取組 2-2-2 認知症高齢者・家族への支援強化

(1) ねらい（事業をする効果）

■地域に認知症に関する理解が進み、認知症の人の意思が尊重されることで、認知症の人や家族が安心して住み慣れた地域での暮らしを続けることができます。

(2) 取組の内容

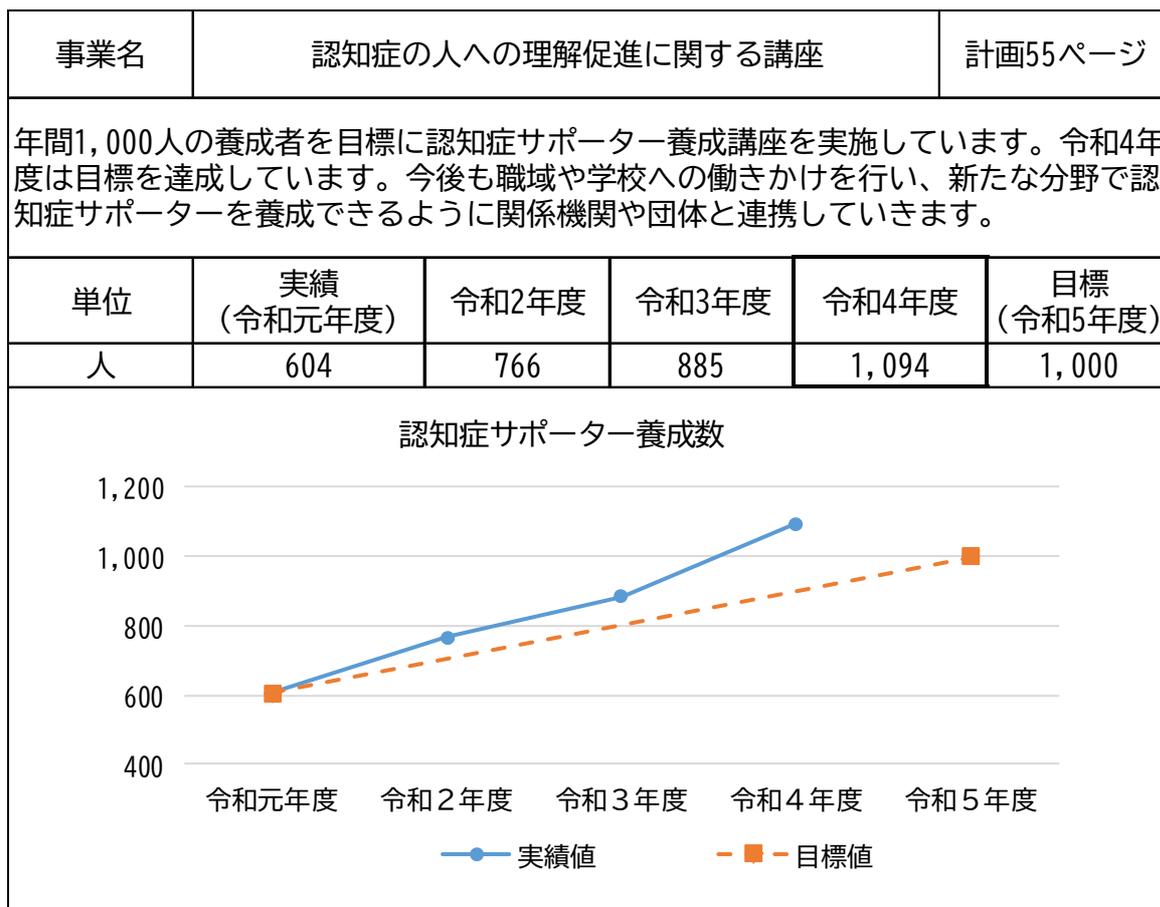
- 企業や小・中・高校生など幅広い世代を対象に認知症への理解を深めるため、認知症サポーター養成講座を開催します。
- 各地域包括支援センターに配置した認知症地域支援推進員を中心に、認知症の人や家族の状況に応じた相談支援や家族会、認知症カフェの運営支援等を行います。
- 認知症の人の意思発信の機会を設け、認知症に関する理解促進に努めます。
- 認知症による行方不明者を早期発見するためのICTを活用した検索システムの普及を図ります。

(3) 取組の目標

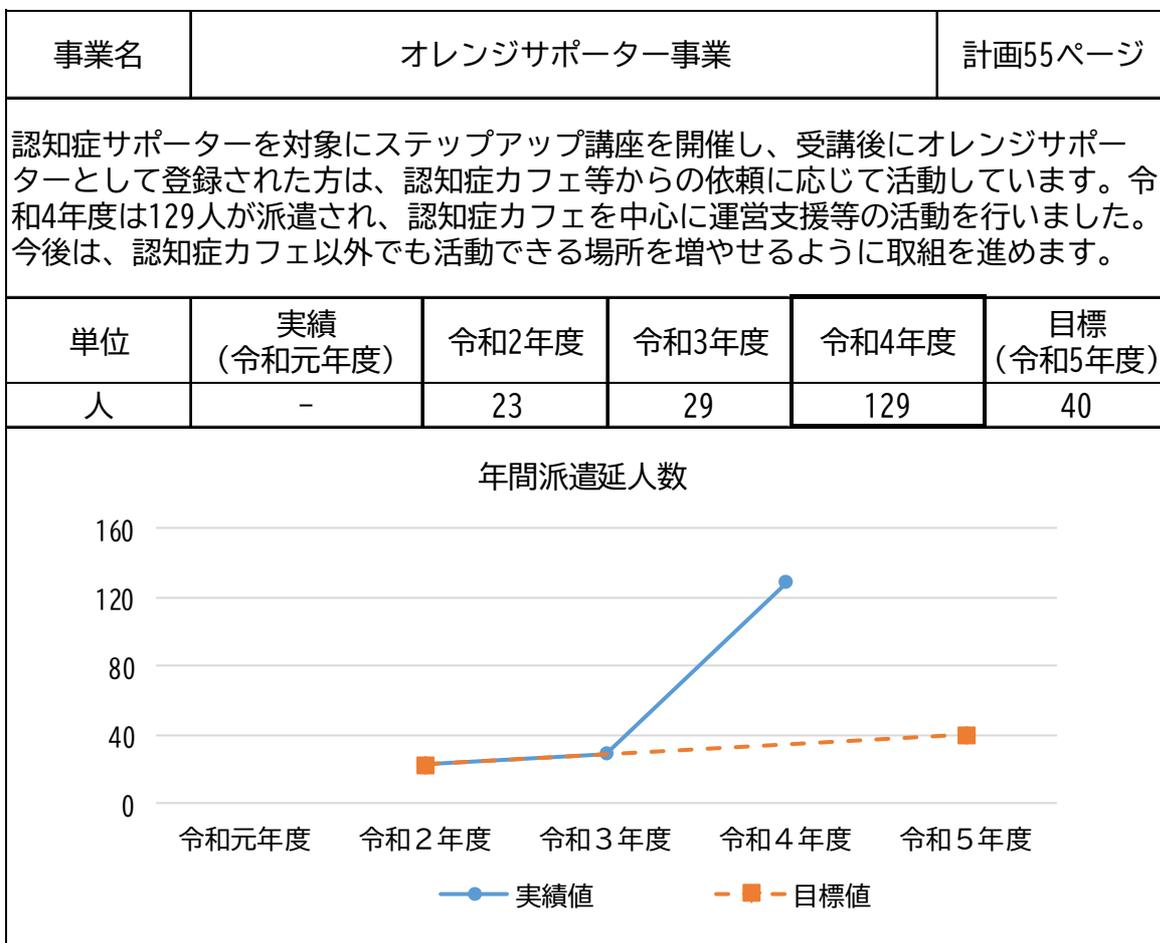
指標名	認知症地域支援推進員及び認知症初期集中支援チームが支援した人数		計画55ページ		
各地域包括支援センターに配置した認知症地域支援推進員や、基幹型地域包括支援センターに配置した認知症初期集支援チームにより、認知症の方の相談支援や受診への繋ぎ等を行っています。地域包括支援センターが2か所増設され、推進員も2名増加したことで、令和3年度に比べ、相談実件数が136件増加しました。					
単位	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)
人	364	649	606	742	385

年度	実績値	目標値
令和元年度	364	385
令和2年度	649	385
令和3年度	606	385
令和4年度	742	385
令和5年度	-	385

(4) 主な事業①



主な事業②



主な事業③

事業名	認知症カフェへの活動支援の充実				計画55ページ																		
<p>認知症カフェは各地域に1か所以上設置ができるように募集を行い、令和4年度は2か所の新設がありました。既存のカフェのうち1か所が廃止になりましたが、新設したカフェへ引き継がれました。引き続き、未設置地域には各地域包括支援センターに配置した認知症地域支援推進員が地域の方々とカフェの目的等を共有し、開設に向けた働きかけを行います。また、既存のカフェには運営団体の連絡会議を開催するなど、安定した運営への支援を行っていきます。</p>																							
単位	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)																		
箇所	10	11	12	13	21																		
<p style="text-align: center;">設置箇所</p> <table border="1"> <caption>設置箇所実績値</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年度</td> <td>10</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>11</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>12</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>13</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>21</td> <td>21</td> </tr> </tbody> </table>						年度	実績値	目標値	令和元年度	10	10	令和2年度	11	12	令和3年度	12	15	令和4年度	13	18	令和5年度	21	21
年度	実績値	目標値																					
令和元年度	10	10																					
令和2年度	11	12																					
令和3年度	12	15																					
令和4年度	13	18																					
令和5年度	21	21																					

主な事業④

事業名	家族への支援				計画56ページ																		
<p>市内3つの認知症を支える家族の会の定例会等へ出席して必要な情報提供や、運営に関する相談を行っています。会員の固定化や高齢化、参加者減少等の課題がありますが、同じ悩みを持つ認知症介護者の情報交換等の場でもあるため、今後も会の周知や継続実施への支援を行っていきます。</p>																							
単位	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)																		
回	26	26	25	30	35																		
<p style="text-align: center;">家族会支援回数</p> <table border="1"> <caption>家族会支援回数実績値</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年度</td> <td>26</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>26</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>25</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>30</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>35</td> <td>35</td> </tr> </tbody> </table>						年度	実績値	目標値	令和元年度	26	26	令和2年度	26	28	令和3年度	25	30	令和4年度	30	32	令和5年度	35	35
年度	実績値	目標値																					
令和元年度	26	26																					
令和2年度	26	28																					
令和3年度	25	30																					
令和4年度	30	32																					
令和5年度	35	35																					

主な事業⑤

事業名	ほっと安心SOSネットワーク事業				計画56ページ										
平成27年度から開始したほっと安心SOSネットワーク事業に合わせて、協力事業所登録を行っています。また、そっと見守り事業に登録されている事業所には年1回、事業協力への登録継続の意向確認や、ほっと安心SOSネットワーク事業に関連する情報提供を行い、事業への協力継続を依頼するとともに、今後も新規協力事業所の拡大に取り組めます。															
単位	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)										
箇所	35	39	39	40	増加										
協力事業所数															
<table border="1" style="display: none;"> <caption>協力事業所数実績値</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年度</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>39</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>39</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>40</td> </tr> </tbody> </table>						年度	実績値	令和元年度	35	令和2年度	39	令和3年度	39	令和4年度	40
年度	実績値														
令和元年度	35														
令和2年度	39														
令和3年度	39														
令和4年度	40														

主な事業⑥

事業名	見守り支援機器に関する購入補助				計画56ページ
認知症による行方不明者を早期に発見し、認知症の人の安全確保と家族の身体的・精神的負担の軽減を図るため、令和4年度からGPS機能端末の購入等にかかる費用の一部補助を開始し、2件の申請がありました。					
単位	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)
件	-	-	-	2	開始

基本目標 2 住み慣れた地域で安心して生活する

2-3-1

基本施策 3 在宅生活支援の充実

取組 2-3-1 在宅福祉サービスの充実

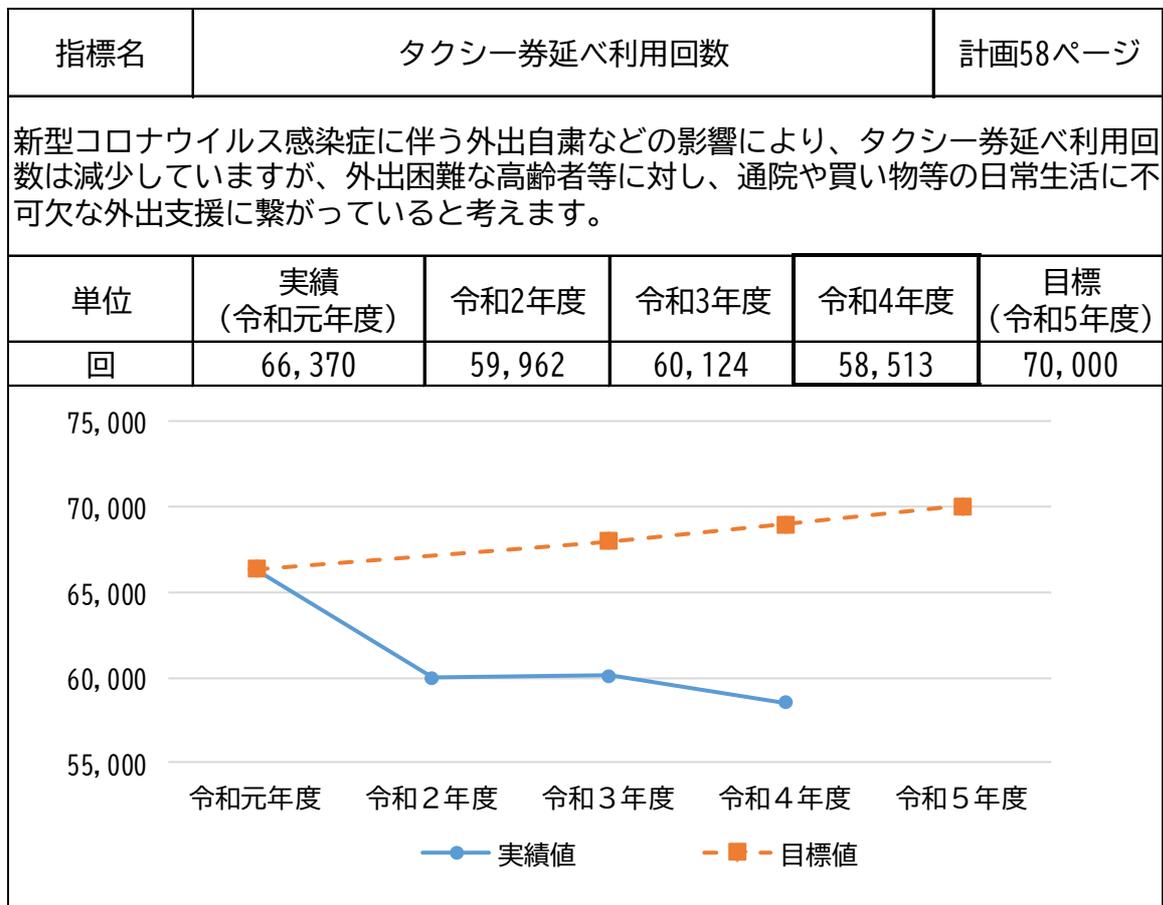
(1) ねらい (事業をする効果)

■高齢者一人ひとりの状態に応じた在宅福祉サービスを提供することで、高齢者が安心して生活できています。

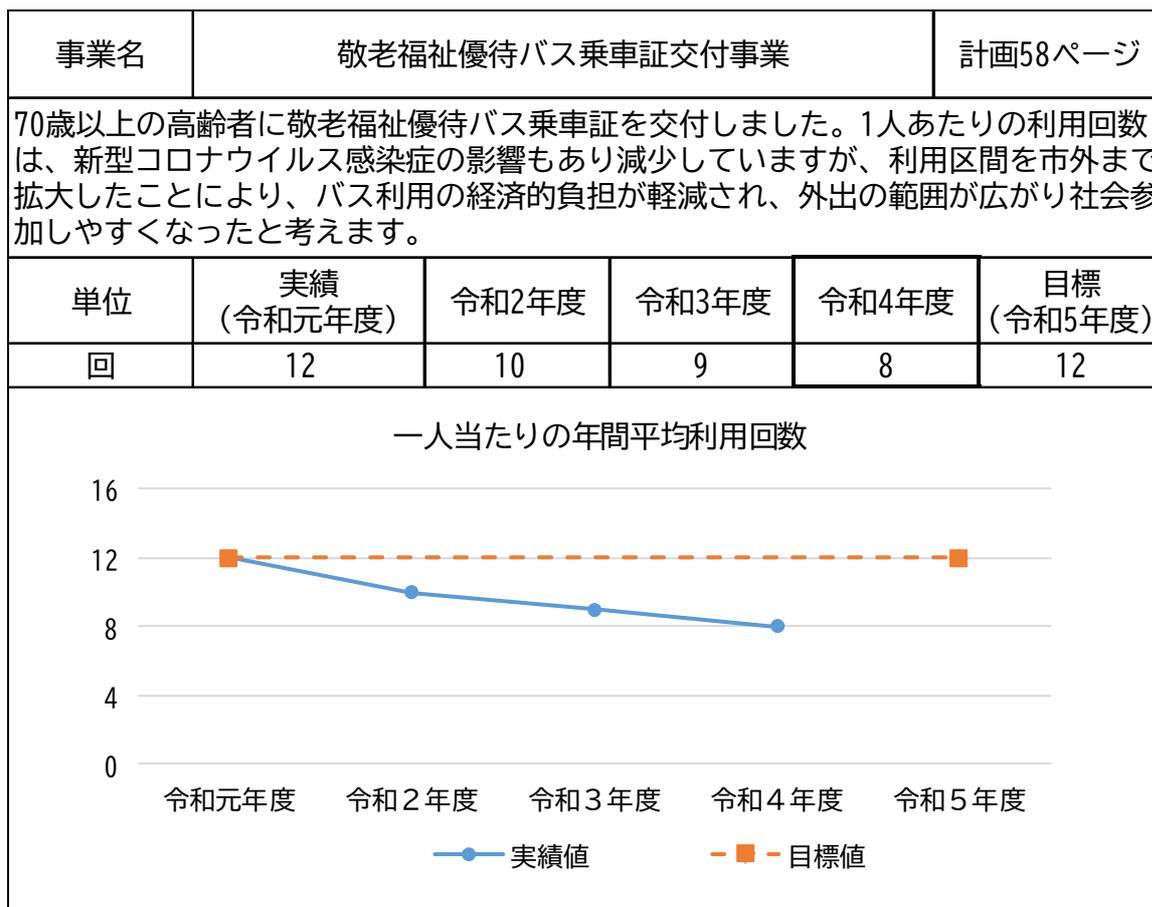
(2) 取組の内容

- 買い物や通院等の日常生活に不可欠な外出の支援や、体調の急変等の緊急時に不安を抱える高齢者を対象に在宅福祉サービスを提供します。

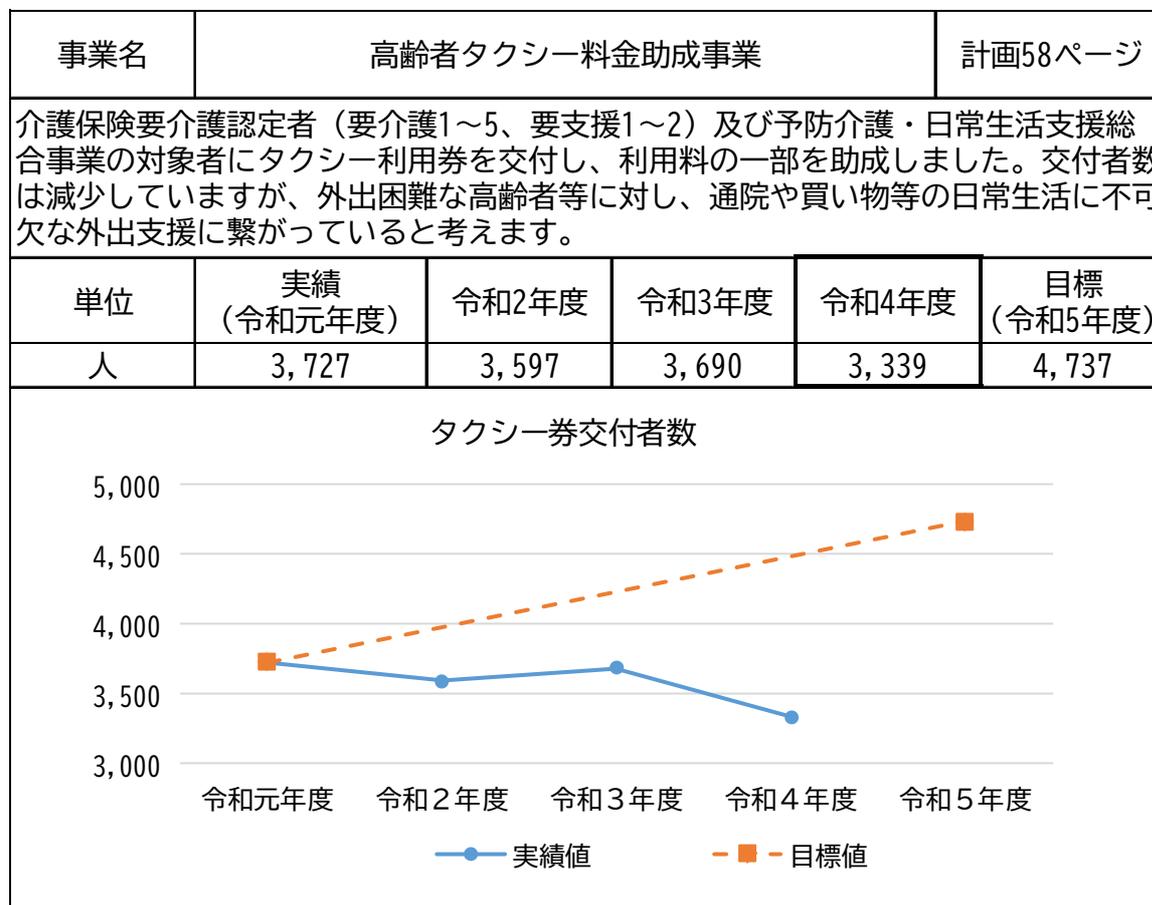
(3) 取組の目標



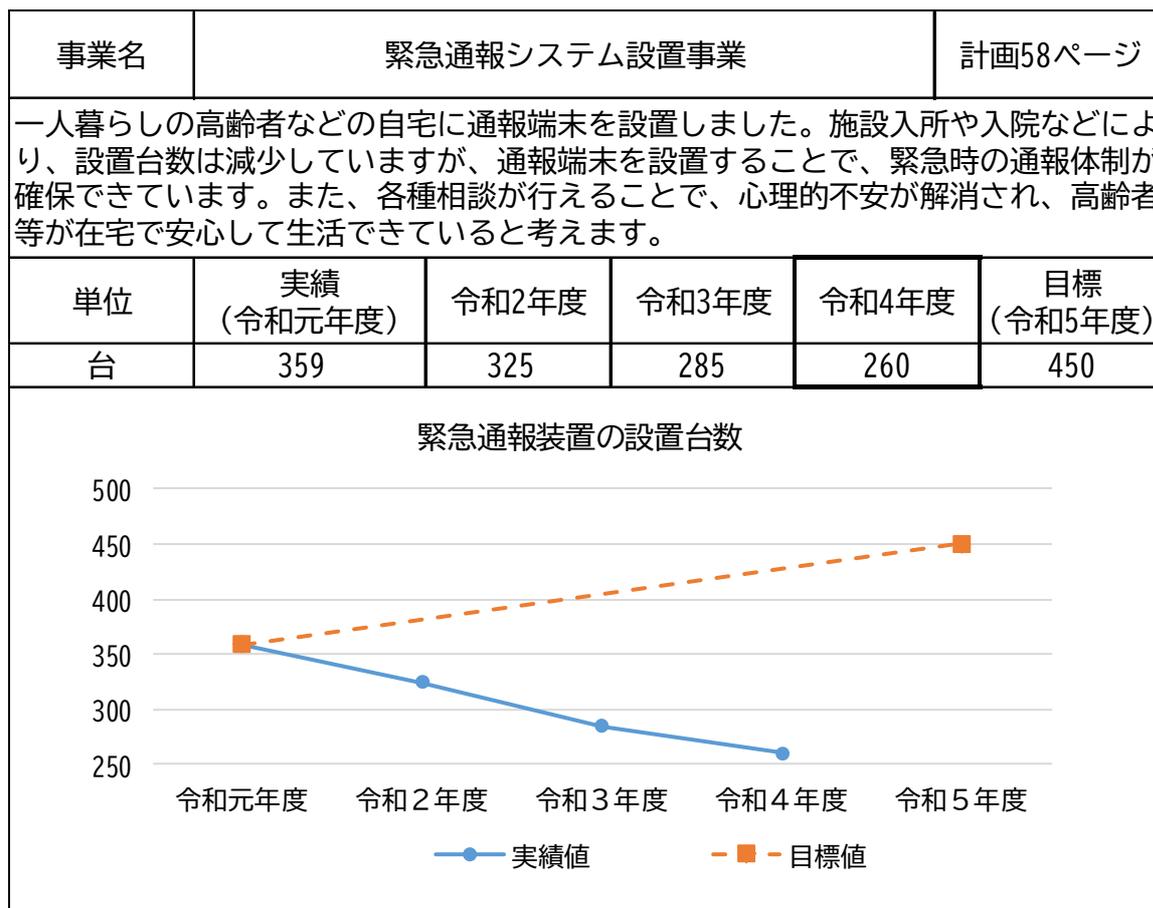
(4) 主な事業①



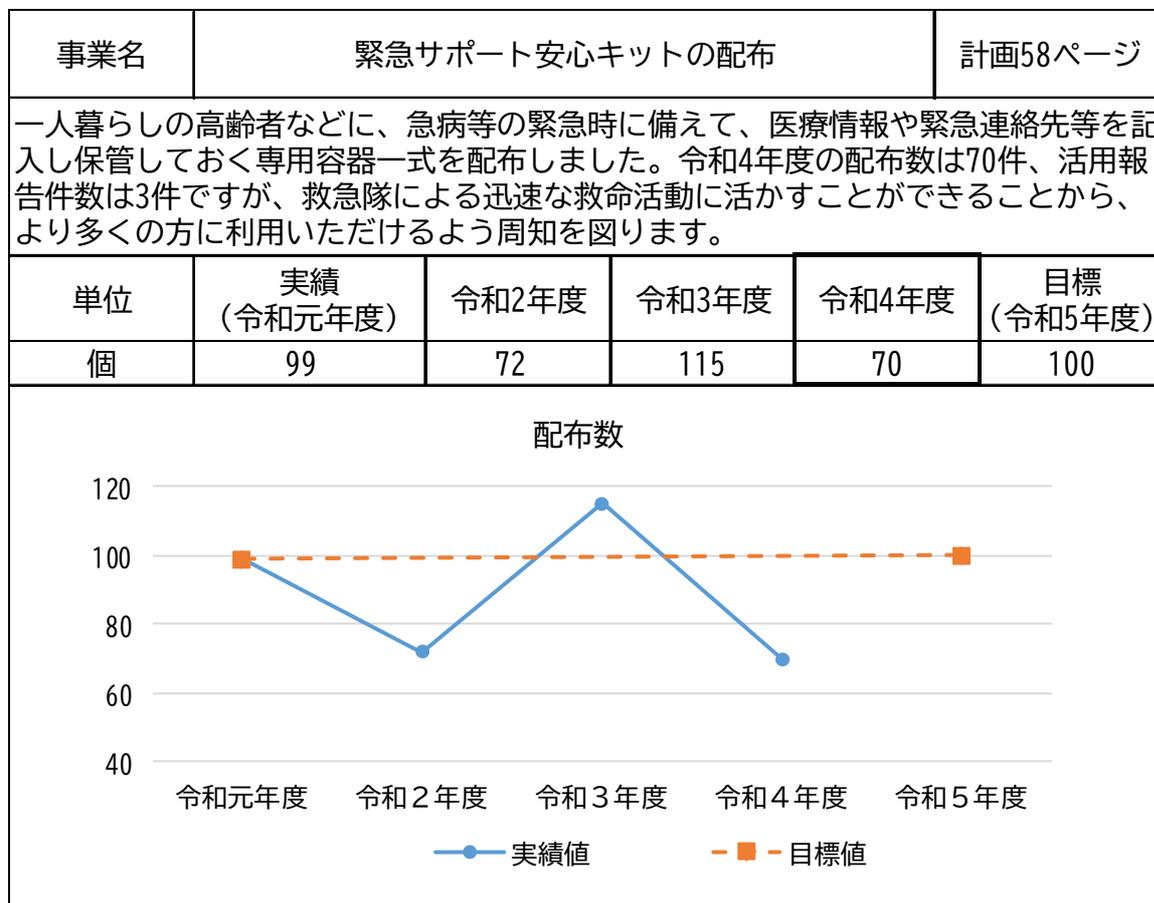
主な事業②



主な事業③



主な事業④



基本目標 2 住み慣れた地域で安心して生活する

2-3-2

基本施策 3 在宅生活支援の充実

取組 2-3-2 権利擁護の推進

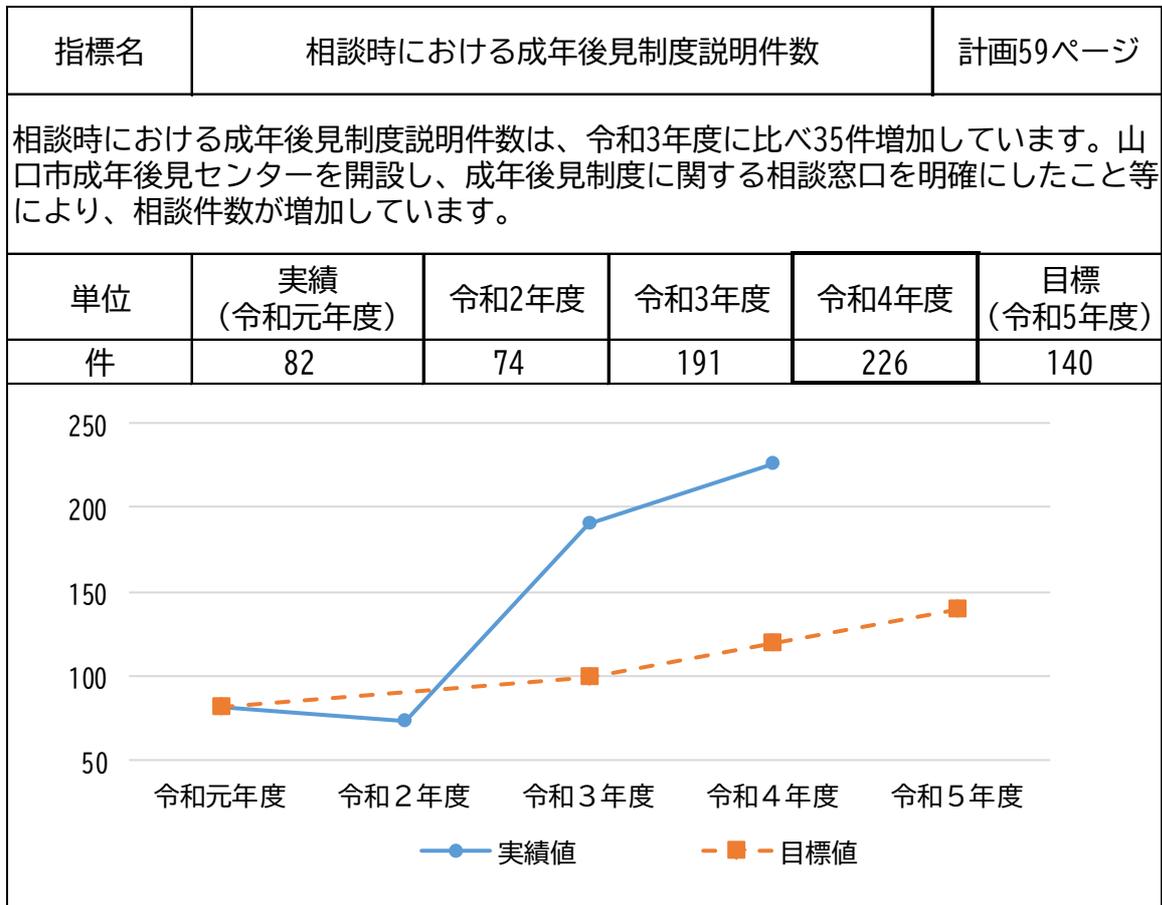
(1) ねらい（事業をする効果）

- 判断能力が不十分な認知症高齢者等の権利、財産等が守られています。
- 高齢者虐待を未然に防止し、高齢者が安心して生活できています。

(2) 取組の内容

- 成年後見制度の利用を促進するための体制を整備します。
- 成年後見制度を利用できる仕組みを整えます。
- 関係機関と連携し、高齢者虐待の早期発見・早期対応を行います。

(3) 取組の目標①



取組の目標②

指標名	市長が成年後見制度の審判開始の申立てをした件数				計画59ページ																		
<p>配偶者及び四親等内の親族がない等の理由で、申立が行えない場合、市長が申立を行いました。山口市成年後見センターを開設し、成年後見制度に関する相談窓口を明確にしたこと等により、相談件数及び市長申立件数は増加傾向にあります。</p>																							
単位	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)																		
件	22	16	30	30	24																		
<table border="1"> <caption>実績値と目標値の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年度</td> <td>22</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>16</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>30</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>30</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>-</td> <td>24</td> </tr> </tbody> </table>						年度	実績値	目標値	令和元年度	22	22	令和2年度	16	23	令和3年度	30	24	令和4年度	30	24	令和5年度	-	24
年度	実績値	目標値																					
令和元年度	22	22																					
令和2年度	16	23																					
令和3年度	30	24																					
令和4年度	30	24																					
令和5年度	-	24																					

(4) 主な事業①

事業名	山口市成年後見センター設置事業				計画59ページ
<p>成年後見制度の利用に関し、市民の疑問や不安に対応するワンストップの相談窓口として、令和3年10月1日に「山口市成年後見センター」を設置しました。</p>					
単位	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)
-	-	-	設置	-	-

主な事業②

事業名	成年後見制度支援事業				計画59ページ																		
配偶者及び四親等内の親族がない等の理由で、申立が行えない場合、市長が申立を行いました。山口市成年後見センターを開設し、成年後見制度に関する相談窓口を明確にしたこと等により、相談件数及び市長申立件数は増加傾向にあります。																							
単位	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)																		
件	22	16	30	30	24																		
<p style="text-align: center;">成年後見制度市長申立検討件数</p> <table border="1" style="margin: 10px auto;"> <caption>成年後見制度市長申立検討件数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年度</td> <td>22</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>16</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>30</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>30</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>-</td> <td>24</td> </tr> </tbody> </table>						年度	実績値	目標値	令和元年度	22	22	令和2年度	16	23	令和3年度	30	23	令和4年度	30	23	令和5年度	-	24
年度	実績値	目標値																					
令和元年度	22	22																					
令和2年度	16	23																					
令和3年度	30	23																					
令和4年度	30	23																					
令和5年度	-	24																					

主な事業③

事業名	高齢者虐待防止研修				計画59ページ
令和4年度は施設従事者を対象に、講義形式に加え、他施設職員との意見交換ができるような内容で研修会を開催しました。高齢者虐待の背景には様々な要因があり、支援に関わるチームの早期の気づきや、情報共有等が予防策に繋がるため、今後も研修内容の充実に努めます。					
研修会開催回数	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)
回	1	1	1	1	1

主な事業④

事業名	高齢者虐待防止ネットワーク推進会議				計画59ページ
令和4年度は弁護士・医療・介護・警察・地域団体・人権推進等の関係機関や団体で構成される高齢者虐待防止ネットワーク会議を参集とWeb会議を組み合わせ開催しました。今後も多職種、多機関が連携することで、虐待予防への取組や発見後の早期対応等の連携強化に努めます。					
会議開催回数	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)
回	1	1	1	1	1

基本目標 2 住み慣れた地域で安心して生活する

2-3-3

基本施策 3 在宅生活支援の充実

取組 2-3-3 住まい対策の推進

(1) ねらい（事業をする効果）

■高齢者一人ひとりの状態に応じた居住支援を行うことで、安心して生活できています。

(2) 取組の内容

- 市内には、養護老人ホームが3施設、軽費老人ホーム・ケアハウスが6施設、生活支援ハウスが1施設あり、令和2年8月末現在の入所率は90.6%で、供給は充足していると考えられます。今後もこの状態を維持しながら、高齢者が安心して生活できる居住環境の提供やサービス付き高齢者向け住宅などの情報提供を行います。

(3) 取組の目標

指標名	養護老人ホーム・軽費老人ホーム・ケアハウス・生活支援ハウスの定員数				計画60ページ
市内には、養護老人ホームが3施設、軽費老人ホーム・ケアハウスが6施設、生活支援ハウスが1施設あり、令和3年度から定員数に増減はありません。今後もこの状態を維持しながら、高齢者が安心して生活できる居住環境の提供やサービス付き高齢者向け住宅などの情報提供を行います。					
単位	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	目標 (令和4年度)	目標 (令和5年度)
人	562	562	562	562	562

(4) 主な事業①

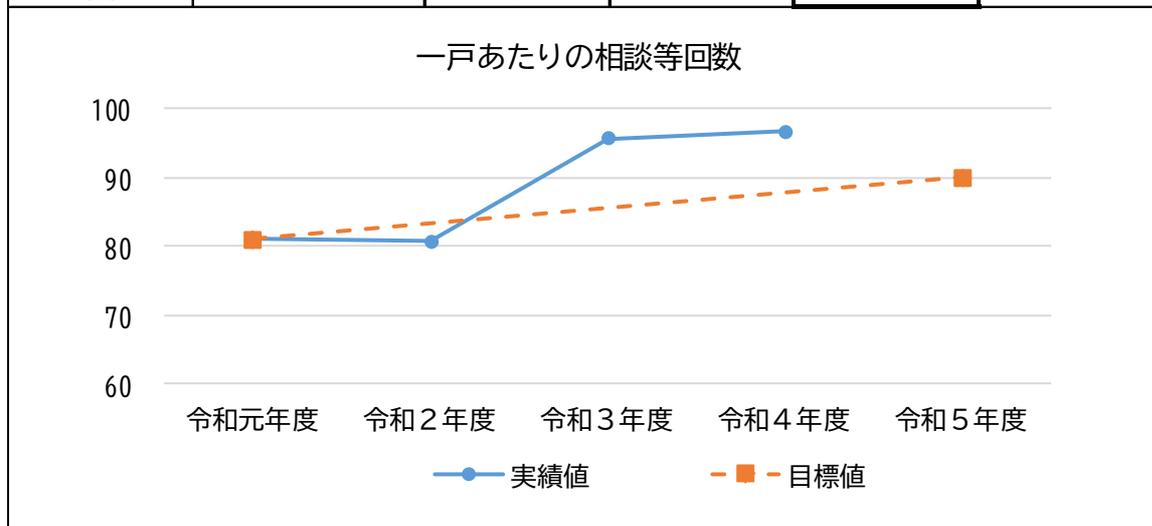
事業名	養護老人ホーム措置業務				計画60ページ
養護老人ホームの措置者は168人（うち市外への措置者8人）です。また、市内養護老人ホームの定員は200人で172人（うち市外からの措置者12人）の方が入所しています。引き続き、養護が必要な高齢者に対し、適正な措置を行います。					
入所者数	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)
人	181	184	175	168	随時入所

主な事業②

事業名	生活支援ハウス運営事業				計画60ページ
施設の入居者数は、ほぼ定員を充足しています。今後も高齢者の状態に応じた生活支援サービスの提供を行います。					
入所者数	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)
人	11	12	11	11	随時入所

主な事業③

事業名	シルバーハウジング生活援助員派遣事業				計画60ページ
高齢者世話付住宅に居住する高齢者に対して、生活相談等のサービスを提供する生活援助員の派遣を、社会福祉法人等に委託して実施しました。相談等の回数は増加しており、利用者の安全・安心で快適な生活の支えになっているものと考えます。					
単位	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)
回	81.1	80.8	95.7	96.6	90



基本目標 2 住み慣れた地域で安心して生活する

2-3-4

基本施策 3 在宅生活支援の充実

取組 2-3-4 安心な暮らしの総合推進

(1) ねらい（事業をする効果）

■就労や防災、交通安全等、高齢者を取り巻く様々な課題に、担当部局と連携して取り組むことで、高齢者が安心して生活できています。

(2) 取組の内容

●就労や防災、交通安全等、高齢者福祉以外の分野について、担当部局と連携し、各種課題への対策等の施策推進に取り組めます。

(3) 主な事業

分野	事業名	実績	所管部局
就労	シルバー人材センター支援事業	シルバー人材センターの運営を安定させ、活動の活性化を促すため、公的支援を実施しました。 令和 4 年度高齢者就業機会確保事業費等補助金 4,000 千円 令和 4 年度雇用開発支援事業費補助金 6,628 千円	経済産業部
	就職支援事業	アクティブシニアを対象に再就職を促すためのセミナーと合同就職面談会を実施しました。 ・令和 4 年 12 月 15 日 アクティブシニアセカンドライフ応援セミナー実施 参加者 37 人 ・令和 5 年 1 月 27 日 アクティブシニアのための企業面談会実施 参加者 20 人	
防災	避難者対策推進事業	・地域における避難行動要支援者の避難支援体制づくりの基礎となる避難行動要支援者全体名簿及び同意名簿の更新を行いました。同意名簿は 15 地域に情報提供を行うとともに、地域における避難マイプランの作成を推進しました。 ・避難行動要支援者名簿等を一元管理する山口市避難行動要支援者等管理システムを導入し、名簿及びプランの作成を行いました。 ・一般の指定避難所への簡易ベットの配備数を増やすとともに、福祉避難所用の資機材を備蓄し、要配慮者の避難スペースの環境整備を行いました。	総務部
	地域防災活動促進事業	自主防災組織等の育成及び活動支援、防災講座の実施や 21 地域単位での防災活動（啓発や訓練等）を促進しました。 防災講座等 23 回開催 参加者 724 人	総務部 総合支所

分野	事業名	実績	所管部局
防災	自主防災組織助成事業	自主防災組織育成のため、防災資機材整備補助金・地域防災活動補助金を交付しました。 防災資機材整備補助金 申請なし 地域防災活動補助金 15件 441千円	総務部
交通安全	交通安全啓発事業	広報誌・広報車等の活用や、高齢者安心・安全ネットワークやまぐち等の関係団体への支援等を通じた交通安全教室、高齢者交通安全推進員等による啓発活動の実施等、交通安全の啓発を行いました。	地域生活部
消費生活	消費者行政推進事務	ふれあい・いきいきサロンや老人クラブ等を対象とした消費生活推進員による出前講座を開催するとともに、消費者団体連絡協議会や民生委員・児童委員等を対象とした市消費生活センター相談員による出前講座を開催しました。また、振り込め詐欺撃退電話装置の無料貸出、市報、テレビやラジオ等による注意喚起を実施しました。	
生涯学習	お気軽講座開催事業	市民からの要望に応じて、担当部署職員が出向き、市政（所管事業）に関する説明を行いました。 お気軽講座実施状況 19回	教育委員会
	社会教育活動推進事業	地域住民の学びやつながりづくりを促進するために、地域が主体的に実施する社会教育・生涯学習の活動支援を実施しました。	
	大学連携講座等開催事業	専門化・多様化する市民の学習ニーズに対応するため、大学等と連携した公開講座等を実施しました。 令和4年度開講数 25講座	

基本目標3 介護サービスを受け安心して暮らす

3-1-1

基本施策1 介護サービスの充実

取組 3-1-1 適切な認定と給付

(1) ねらい（事業をする効果）

- 資格の管理、要介護（要支援）認定調査・審査がスムーズに行われています。
- 必要な介護サービスが適切に提供できています。

(2) 取組の内容

- 介護保険被保険者の資格等を管理し、要介護（要支援）認定のために、調査と審査を行いました。
- 要介護（要支援）認定審査事務が適正・スムーズに行えるよう研修の実施を行いました。
- 真に要介護者等の自立支援に資するケアマネジメントとなっているか、事業者による不正・不適切なサービスが提供されていないか等の観点から、介護給付の適正化に取り組みました。
- 介護サービス事業所への介護相談員の派遣や、指導・監督等を通じ、事業所のサービスの質の向上と運営の適正化を図りました。
- 介護保険制度の意義や仕組みの正しい理解を促すための普及啓発事業を行いました。
- 低所得者の負担を軽減し、介護サービスの利用促進を図りました。
- 在宅生活を支援するため、市町村特別給付により、介護用品等の支給を行いました。

(3) 取組の目標

指標名	介護サービスが充実していると思う高齢者の割合				計画 64 ページ
<p>令和4年度は、令和3年度よりも0.5ポイント低下し、目標より6.3ポイント低い結果となりました。令和4年度の回答総数のうち、「どちらとも思わない」を選択されている前期高齢者は、令和3年度と比べて2.1ポイント増えています。</p> <p>令和4年度は、様々な広報媒体を活用し、本市の介護保険の状況や制度の普及啓発に努め、介護事業所のサービス向上や必要な介護サービスの適切な提供に向けて、スムーズな要介護認定事業、介護給付適正化事業、市所管施設の指定、指導、監督事務を計画的に行いました。</p>					
単位	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)
%	43.7%	43.8%	47.8%	47.3%	53.7%

年度	実績値 (%)	目標値 (%)
令和元年度	43.7	44.3
令和2年度	43.8	49.3
令和3年度	47.8	53.7
令和4年度	47.3	53.7
令和5年度	-	53.7

指標名	専門職を交えたケアプラン・住宅改修・福祉用具貸与の訪問点検数				計画 64 ページ
<p>新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、令和3年度よりも22件増やして実施しました。住宅改修等の訪問点検については、介護保険課の介護支援専門員と基幹型地域包括支援センターのリハビリテーション専門職が共同で実施し、専門的な視点での点検及び自立支援に資する助言を行いました。</p>					
単位	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)
件	73	33	42	64	84
<p>実績値 (実線) と 目標値 (点線) の推移を示すグラフです。令和元年度から令和5年度までの実績値は73、33、42、64、84と推移しています。目標値は令和元年度73、令和2年度78、令和3年度82、令和4年度84、令和5年度84と設定されています。</p>					

(4) 主な事業

事業名	介護認定調査・審査事業				計画 64 ページ
<p>調査、審査を公平かつスムーズに行うため、認定調査員（市職員・会計年度任用職員）を対象に2回の自主研修を行ったほか、県主催の研修にも参加しました。また認定審査会委員を対象に、市の主催による研修を1回実施したほか、県主催の研修参加を促進しました。</p>					
単位	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)
回	—	—	4	4	4

事業名	介護給付費適正化事業				計画 64 ページ
<p>持続可能な介護保険制度の構築に資するため、国の『「介護給付適正化計画」に関する指針』、県の「山口県介護給付適正化指針」に基づき、以下の主要5事業を中心とする適正化に取り組みました。</p> <p>①認定調査状況チェック ②ケアプランの点検（16事業所、30件） ③医療情報との突合・縦覧点検④介護給付費通知（9月、3月に半年分を全件通知） ⑤住宅改修等のチェック（リハビリ専門職による実地点検：12件）</p>					
単位	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)
%	100%	100%	100%	100%	100%

事業名	介護相談員派遣事業				計画 65 ページ																		
<p>介護サービス提供事業所に介護相談員を派遣し、利用者や家族からの相談事に対応し、利用者と事業所の橋渡しをすることで、サービスの質の向上につなげる取組みを進めました。</p> <p>長引く新型コロナウイルス感染症の影響等により、訪問事業所数は当初予定の約 8 割となりましたが、利用者からの相談に対応し、また、介護サービス提供者との橋渡しとして、介護サービスの質的な向上や利用者の自立した日常生活の実現に向けた取組みを行い、一定の効果が得られました。</p>																							
単位	実績 (令和元年度)	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	目標 (令和 5 年度)																		
日	144	102	101	130	240																		
<table border="1"> <caption>実績値と目標値の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年度</td> <td>144</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>102</td> <td>175</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>101</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>130</td> <td>225</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>-</td> <td>240</td> </tr> </tbody> </table>						年度	実績値	目標値	令和元年度	144	150	令和2年度	102	175	令和3年度	101	200	令和4年度	130	225	令和5年度	-	240
年度	実績値	目標値																					
令和元年度	144	150																					
令和2年度	102	175																					
令和3年度	101	200																					
令和4年度	130	225																					
令和5年度	-	240																					

事業名	市所管事業所の指定、指導・監督事務				計画 65 ページ
<p>令和 4 年度は、全 209 事業所のうち 69 事業所の運営指導を行いました。</p> <p>3 年間で全事業所に対して運営指導を実施できるよう、計画的に運営指導を進めていきます。</p> <p>令和 4 年度も引き続き、新型コロナウイルス感染症対策の観点から、従来の事業所訪問に代えて、各総合支所等の会議室に会場を設け、運営指導を行いました。</p>					
単位	実績 (令和元年度)	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	目標 (令和 5 年度)
個所	75	64	69	69	3年間で全事業所に運営指導を実施

事業名	介護保険普及事業				計画 65 ページ																		
<p>①パンフレット類の作製、②窓口来訪者へのパンフレット類の配付、③「お気軽講座」等各種講座、研修会の講師派遣④ホームページの更新、維持管理により、介護保険制度について周知を行いました。</p> <p>研修（お気軽講座）に参加した人数は、昨年度と比較して大幅に減少しました。参加者へのアンケートでは、回答者の約 8 割の方に好評をいただきました。</p>																							
単位	実績 (令和元年度)	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	目標 (令和 5 年度)																		
人	76	0	130	21	300																		
<table border="1"> <caption>実績値と目標値の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年度</td> <td>76</td> <td>76</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>0</td> <td>130</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>130</td> <td>190</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>21</td> <td>250</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>-</td> <td>300</td> </tr> </tbody> </table>						年度	実績値	目標値	令和元年度	76	76	令和2年度	0	130	令和3年度	130	190	令和4年度	21	250	令和5年度	-	300
年度	実績値	目標値																					
令和元年度	76	76																					
令和2年度	0	130																					
令和3年度	130	190																					
令和4年度	21	250																					
令和5年度	-	300																					

事業名	社会福祉法人減免補助事業				計画 65 ページ																		
<p>社会福祉法人等が低所得者に対して実施する介護保険サービス利用者負担額の軽減に対して補助金の交付を実施しました。</p> <p>令和 4 年度は 14 事業所が事業を実施しました。</p>																							
単位	実績 (令和元年度)	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	目標 (令和 5 年度)																		
法人	14	14	13	14	14																		
<table border="1"> <caption>実績値と目標値の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年度</td> <td>14</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>14</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>13</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>14</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>-</td> <td>14</td> </tr> </tbody> </table>						年度	実績値	目標値	令和元年度	14	14	令和2年度	14	14	令和3年度	13	14	令和4年度	14	14	令和5年度	-	14
年度	実績値	目標値																					
令和元年度	14	14																					
令和2年度	14	14																					
令和3年度	13	14																					
令和4年度	14	14																					
令和5年度	-	14																					

事業名	介護用品支給事業				計画 65 ページ
<p>在宅生活を支援するため、紙おむつや紙パンツなどの介護用品を支給しました。 引き続き、介護用品を支給することにより、高齢者等の在宅生活及び家族介護に対する支援を行います。</p>					
単位	実績 (令和元年度)	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	目標 (令和 5 年度)
人	—	—	223	198	330

基本目標3 介護サービスを受け安心して暮らす

3-1-2

基本施策1 介護サービスの充実

取組 3-1-2 サービス提供の基盤整備と人材の確保・育成

(1) ねらい（事業をする効果）

- 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる介護サービスが整っています。
- 介護サービス事業所で働く人材が確保されています。

(2) 取組の内容

〔サービス提供の基盤整備〕

- 在宅生活継続に有効なサービスを重点的に整備しました。
- 施設等サービス（介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設・介護医療院・特定施設入居者生活介護）及び地域密着型サービスについては、日常生活圏域ごとの状況や将来の認定者数の見込みを勘案しながら計画的な整備を行いました。

〔人材の確保・育成〕

- 労働担当部局等他部局と連携し、介護人材の確保・育成、離職防止に関する普及啓発等の取組を行います。

(3) 取組の目標

指標名	介護サービス基盤整備計画の進捗率				計画 66 ページ
令和4年度は、定期巡回・随時対応型訪問介護看護（北東部）、看護小規模多機能型居宅介護（南部）の2事業所整備を行い、計画の進捗率は75.0%となりました。					
単位	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)
%	68.1%	79.9%	25.0%	75.0%	100.0%

指標名	介護体験授業の実施回数				計画 66 ページ
令和4年度は市内の中学校19校（国立学校法人、私立を含む）のうち、9校に対して行いました。					
単位	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)
回	-	-	8	9	3年間で市内の中学校に対して1回以上実施

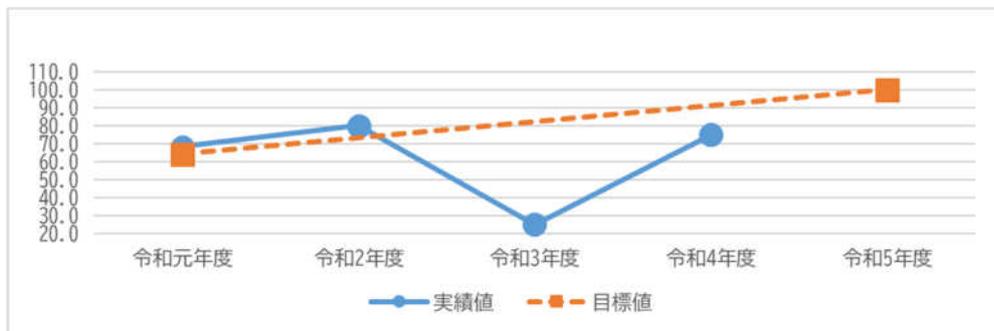
(4) 主な事業

事業名	介護サービス事業所の整備	計画 66 ページ
-----	--------------	-----------

計画に位置付けている介護サービスについて令和4年度中に以下の変更がありました。

サービス種別	施設名	地域	異動内容
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	さんコープ定期巡回・随時対応型訪問介護看護宮野	北東部	開設
看護小規模多機能型居宅介護	青藍会在宅医療支援センター新山口 看護小規模多機能型居宅介護	南部	開設 +29
小規模多機能型居宅介護	小規模多機能型居宅介護事業所 オ・サーバ aioi	北東部	定員変更 +5
認知症対応型共同生活介護	グループホームよしき	鴻南	廃止 -9
	ハートホーム南山口グループホーム	南部	定員変更 -9
認知症対応型通所介護	ハートハウス大内脳活性リハビリ	北東部	定員変更 -12
	ハートホーム中央脳活性リハビリ	中央	廃止 -24
	済生会山口地域ケアセンター あさくらデイサービスセンター	中央	廃止 -12
	ハートハウス吉敷脳活性リハビリ	鴻南	定員変更 +12
	山口あかり園デイサービスセンター	鴻南	廃止 -10
	ハートホーム平川脳活性リハビリ	鴻南	定員変更 +24
	ハートホーム平川グループホーム	鴻南	定員変更 +3
	ハートホーム新山口脳活性リハビリ	南部	廃止 -24

単位	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)
%	68.1%	79.9%	25.0%	75.0%	100.0%



事業名	介護相談員派遣事業（再掲）				計画 65 ページ																		
<p>介護サービス提供事業所に介護相談員を派遣し、利用者や家族からの相談事に対応し、利用者と事業所の橋渡しをすることで、サービスの質の向上につなげる取組みを進めました。</p> <p>長引く新型コロナウイルス感染症の影響等により、訪問事業所数は当初予定の約8割となりましたが、利用者からの相談に対応し、また、介護サービス提供者との橋渡しとして、介護サービスの質的な向上や利用者の自立した日常生活の実現に向けた取組みを行い、一定の効果が得られました。</p>																							
単位	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)																		
日	144	102	101	130	240																		
<table border="1"> <caption>実績値と目標値の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年度</td> <td>144</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>102</td> <td>170</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>101</td> <td>190</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>130</td> <td>210</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>-</td> <td>240</td> </tr> </tbody> </table>						年度	実績値	目標値	令和元年度	144	150	令和2年度	102	170	令和3年度	101	190	令和4年度	130	210	令和5年度	-	240
年度	実績値	目標値																					
令和元年度	144	150																					
令和2年度	102	170																					
令和3年度	101	190																					
令和4年度	130	210																					
令和5年度	-	240																					

事業名	市所管事業所の指定、指導・監督事務（再掲）				計画 65 ページ
<p>令和4年度は、全209事業所のうち69事業所の運営指導を行いました。</p> <p>3年間で全事業所に対して運営指導を実施できるよう、計画的に運営指導を進めていきます。</p> <p>令和4年度も引き続き、新型コロナウイルス感染症対策の観点から、従来の事業所訪問に代えて、各総合支所等の会議室に会場を設け、運営指導を行いました。</p>					
単位	実績 (令和元年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標 (令和5年度)
個所	75	64	69	69	3年間で全事業所に運営指導を実施

指標名	介護体験授業の実施回数（再掲）				計画 66 ページ
令和 4 年度は市内の中学校 19 校（国立学校法人、私立を含む）のうち、9 校に対して行いました。					
単位	実績 (令和元年度)	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	目標 (令和 5 年度)
回	—	—	8	9	3 年間で市内の中学校に対して 1 回以上実施



事業名	介護人材育成・確保支援事業				計画 67 ページ
介護従事者の確保及び職場への定着を促進し、もって市民に対する良質な介護サービスの安定的な提供の確保を図るために、介護福祉士の資格を取得し、市内の介護サービス事業所において介護サービスの従事者に対し、補助金を交付しました。 令和 4 年度は、25 件の補助金を交付しました。					
単位	実績 (令和元年度)	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	目標 (令和 5 年度)
件	—	—	24	25	150

基本目標3 介護サービスを受け安心して暮らす

3-1-3

基本施策1 介護サービスの充実

取組 3-1-3 介護保険制度の安定した運営

(1) ねらい（事業をする効果）

■介護保険制度が安定して運営できています。

(2) 取組の内容

- 高齢者が住み慣れた地域や住まいで、その有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるよう、給付実績の把握や分析、地域特性等を踏まえながら、団塊の世代が全て75歳以上となる令和7年、そして団塊ジュニア世代が65歳以上となる令和22年の介護需要、サービスの種類ごとの量を見込みます。

(3) 第八次山口市介護保険事業計画における介護（予防）サービス量（事業費）

① 介護サービス整備の計画

■ 施設等サービス

（単位：箇所、人、床）

区分		第七次計画	第八次計画						
		令和2年度末	令和3年度		令和4年度		令和5年度	令和5年度末	令和4年度末現在
			計画	実績	計画	実績	計画	計画	
介護老人福祉施設	事業所数	11	0	0	0	0	0	11	11
	定員	778	0	0	0	0	0	778	778
介護医療院	事業所数	2	0	0	0	0	0	2	2
	定員	156	0	0	0	0	0	156	156
介護療養型医療施設	事業所数	2	0	0	0	0	-2	0	2
	定員	36	0	-10	0	0	-36	0	26
介護老人保健施設	事業所数	10	0	0	0	-1	0	10	9
	定員	730	0	0	0	-50	0	730	680
合計	事業所数	25	0	0	0	-1	-2	23	24
	定員	1,700	0	-10	0	-50	-36	1,664	1,640
特定施設入居者生活介護	事業所数	4	0	0	0	0	0	4	4
	定員	273	0	0	0	0	0	273	273

令和4年度は、介護老人保健施設において、1施設（秋穂幸楽苑）の廃止があり、定員50名の減少がありました。

■ 地域密着型サービス

(単位：箇所数／()は定員数人)

区分	圏域	第七次計画 令和2年度末	第八次計画						
			令和3年度		令和4年度		令和5年度	令和5年度末	令和4年度末
			計画	実績	計画	実績	計画		
定期巡回・随時 対応型訪問介護 看護	北東部	0			1	1		1	1
	中央部	0					1	1	0
	鴻南	1						1	1
	南部	1						1	1
	徳地	0						0	0
	阿東	0						0	0
合計		2	0	0	1	1	1	4	3
看護小規模多機能型 居宅介護	北東部	0 (0)	1 (29)	1 (29)				1 (29)	1 (29)
	中央部	0 (0)						0 (0)	0 (0)
	鴻南	0 (0)						0 (0)	0 (0)
	南部	1 (29)			1 (29)	1 (29)		2 (58)	2 (58)
	徳地	0 (0)						0 (0)	0 (0)
	阿東	0 (0)						0 (0)	0 (0)
合計		1 (29)	1 (29)	1 (29)	1 (29)	1 (29)	0 (0)	3 (87)	3 (87)
小規模多機能型 居宅介護	北東部	1 (10)						1 (10)	1 (25)
	中央部	1 (25)						1 (25)	1 (25)
	鴻南	1 (29)						1 (29)	1 (29)
	南部	2 (54)						2 (54)	2 (54)
	徳地	0 (0)						0 (0)	0 (0)
	阿東	0 (0)						0 (0)	0 (0)
合計		5 (118)	0 (0)	0 (10)	0 (0)	0 (5)	0 (0)	5 (118)	5 (133)
地域密着型介護 老人福祉施設入 居者生活介護	北東部	4 (107)						4 (107)	4 (107)
	中央部	2 (49)						2 (49)	2 (49)
	鴻南	1 (20)						1 (20)	1 (20)
	南部	1 (20)						1 (20)	1 (20)
	徳地	1 (20)						1 (20)	1 (20)
	阿東	0 (0)						0 (0)	0 (0)
合計		9 (216)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	9 (216)	9 (216)
夜間対応型訪問 介護	北東部	0						0 (0)	0 (0)
	中央部	0						0 (0)	0 (0)
	鴻南	0						0 (0)	0 (0)
	南部	0						0 (0)	0 (0)
	徳地	0						0 (0)	0 (0)
	阿東	0						0 (0)	0 (0)
合計		0	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
認知症対応型共 同生活介護	北東部	4 (63)						4 (63)	4 (63)
	中央部	2 (27)						2 (27)	2 (27)
	鴻南	5 (79)				-1 (-9)		5 (79)	4 (70)
	南部	8 (126)				(-9)		8 (126)	8 (117)
	徳地	2 (27)						2 (27)	2 (27)
	阿東	2 (27)						2 (27)	2 (27)
合計		23 (349)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	-1 (-18)	0 (0)	23 (349)	22 (331)
認知症対応型通 所介護	北東部	4 (75)						4 (75)	4 (54)
	中央部	2 (36)						2 (36)	0 (0)
	鴻南	6 (78)						6 (78)	5 (80)
	南部	6 (81)						6 (81)	6 (48)
	徳地	1 (3)						1 (3)	1 (3)
	阿東	1 (12)						1 (12)	2 (18)
合計		20 (285)	0 (0)	2 (-39)	0 (0)	-4 (-43)	0 (0)	20 (285)	18 (203)
地域密着型特定 施設 入居者生活介護	北東部	0 (0)						0 (0)	0 (0)
	中央部	0 (0)						0 (0)	0 (0)
	鴻南	0 (0)						0 (0)	0 (0)
	南部	0 (0)						0 (0)	0 (0)
	徳地	0 (0)						0 (0)	0 (0)
	阿東	0 (0)						0 (0)	0 (0)
合計		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)

①定期巡回・随時対応型訪問介護看護

[北東部]さんコープ定期巡回・随時対応型訪問介護看護 宮野の開設

②看護小規模多機能型居宅介護

[南部]青藍会在宅医療支援センター新山口看護小規模多機能型居宅介護の開設 (+29)

③小規模多機能型居宅介護

[北東部]小規模多機能型居宅介護事業所オ・サーバ aioi の定員変更 (+5)

④認知症対応型共同生活介護

[鴻南]グループホームよじきの廃止 (-9)

[南部]ハートホーム南山口グループホームの定員変更 (-9)

⑤認知症対応型通所介護

[北東部]ハートハウス大内脳活性リハビリの定員変更 (-12)

[中央]済生会山口地域ケアセンターあさくらデイサービスセンターの廃止 (-12)、ハートホーム中央脳活性リハビリの廃止 (-24)

[鴻南]ハートハウス吉敷脳活性リハビリの定員変更 (+12)、ハートホーム平川グループホームの定員変更 (+3)、ハートホーム平川脳活性リハビリの定員変更 (+24)、山口あかり園デイサービスセンターの廃止 (-10)

[南部]ハートホーム新山口脳活性リハビリの廃止 (-24)

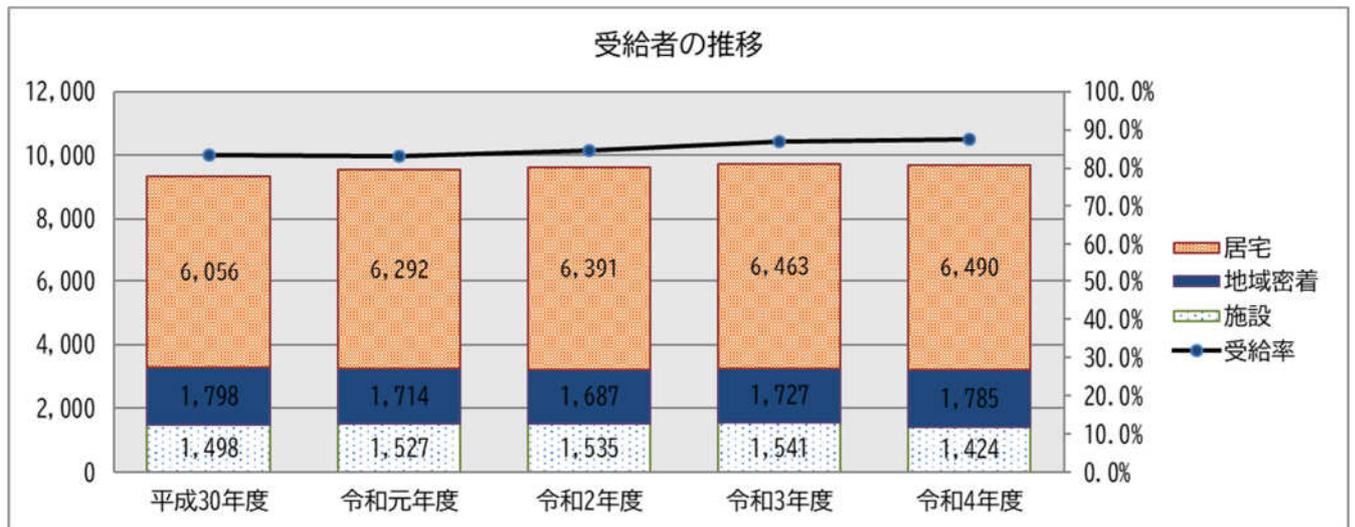
■ 受給者の推移

(単位：人)

区分		第七次計画			第八次計画	
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		実績	実績	実績	実績	実績
居宅サービス受給者	A	6,056	6,292	6,391	6,463	6,490
地域密着型サービス受給者	B	1,798	1,714	1,687	1,727	1,785
施設サービス受給者	C	1,498	1,527	1,535	1,541	1,424
サービス受給者 (A+B+C)	D	9,352	9,533	9,613	9,731	9,699
未利用者	E	1,879	1,938	1,753	1,482	1,390
要介護認定者 (D+E)	F	11,231	11,471	11,366	11,213	11,089
受給率 (D/F)		83.3%	83.1%	84.6%	86.8%	87.5%

※受給率：要介護認定者のうち、介護サービスを受けている人の割合

※各年度の数値は介護保険事業報告（3月分）による。



令和4年度受給者数

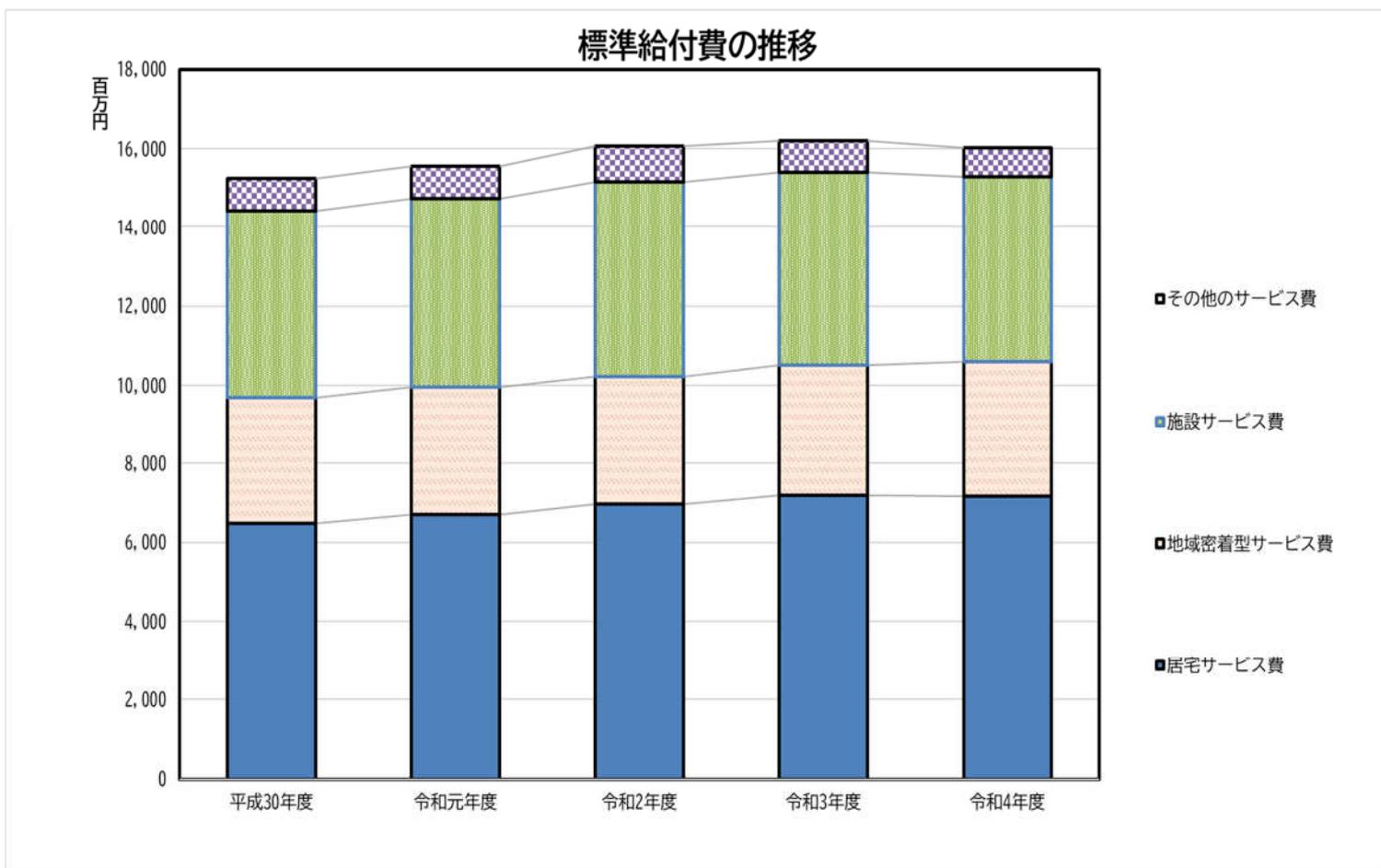
項目	受給者数増減	受給者割合 (令和3年度)
居宅サービス受給者	+27 人	66.9% (66.4%)
地域密着型サービス受給者	+58 人	18.4% (17.7%)
施設サービス受給者	-117 人	14.7% (15.8%)
受給率	+0.7ポイント	87.5% (86.8%)

令和3年度と比較し、受給率は0.7ポイントの増です。各サービスごとの受給者割合に大きな変動はありません。

■ 標準給付費の推移・見込み

(単位 千円)

区分	第七次計画			第八次計画				
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度
	実績	実績	実績	計画	実績	計画	実績	計画
居宅サービス費	6,485,128	6,707,734	6,979,664	7,116,847	7,196,651	7,300,472	7,162,525	7,479,163
地域密着型サービス費	3,215,217	3,248,349	3,250,995	3,694,568	3,322,598	3,783,088	3,429,516	3,960,001
施設サービス費	4,735,247	4,792,845	4,925,795	5,133,068	4,886,301	5,160,153	4,711,240	5,184,184
その他のサービス費	828,442	804,992	902,940	771,183	802,822	741,462	711,817	757,646
合計	15,260,034	15,553,920	16,059,394	16,715,666	16,208,372	16,985,175	16,015,098	17,380,994



令和4年度標準給付費

区分	給付費	対前年度比
居宅サービス費	7,162,525 千円	-34,126 千円 -0.5%
地域密着型サービス費	3,429,516 千円	+106,918 千円 +3.2%
施設サービス費	4,711,240 千円	-175,061 千円 -3.6%
その他のサービス費	711,817 千円	-91,005 千円 -11.3%
合計	16,015,098 千円	-193,274 千円 -1.2%

計画比では、約9億7千万円の減少となり、対前年比では約1億9千3百万円の減少となりました。このうち、地域密着型サービス費は増加しています。

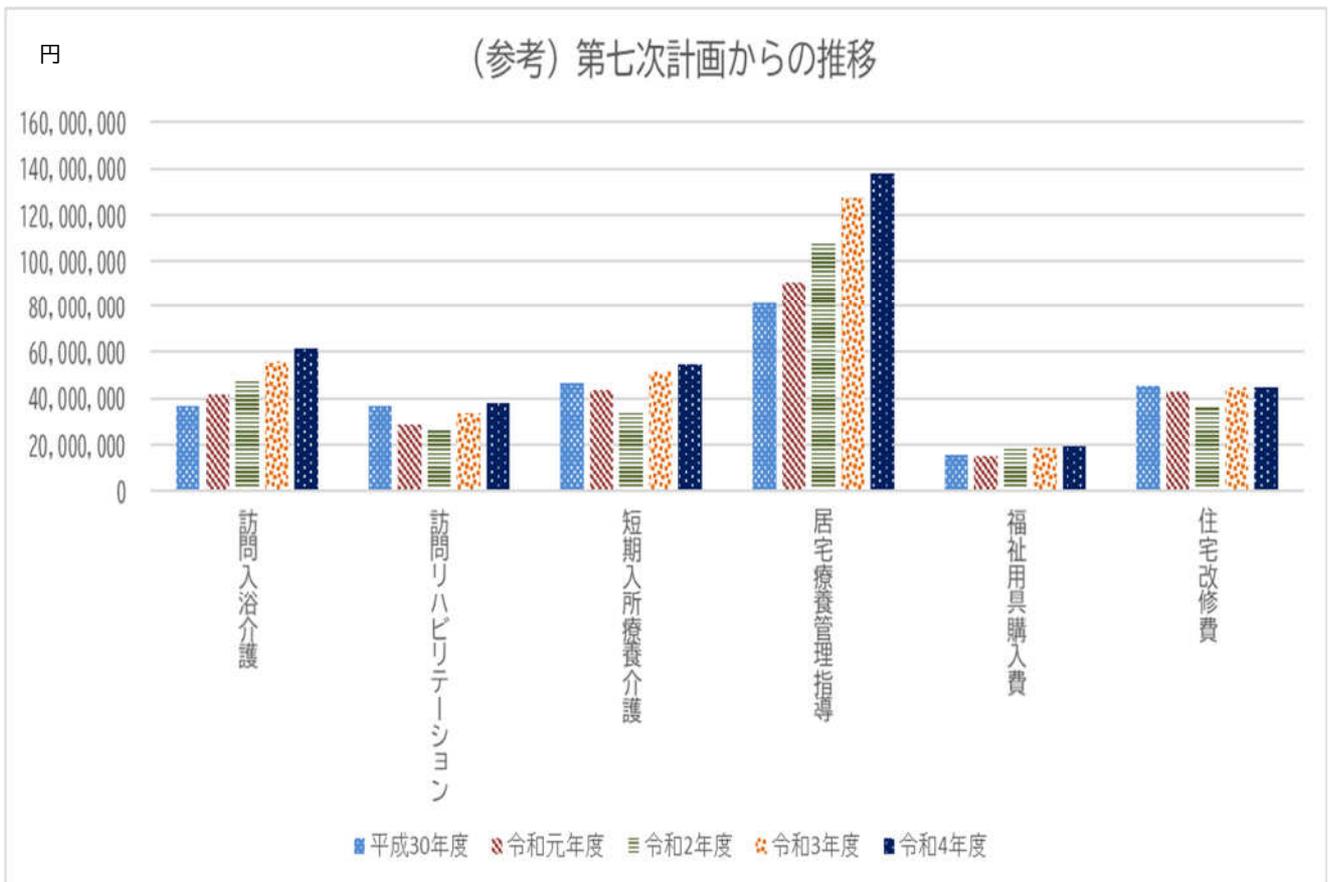
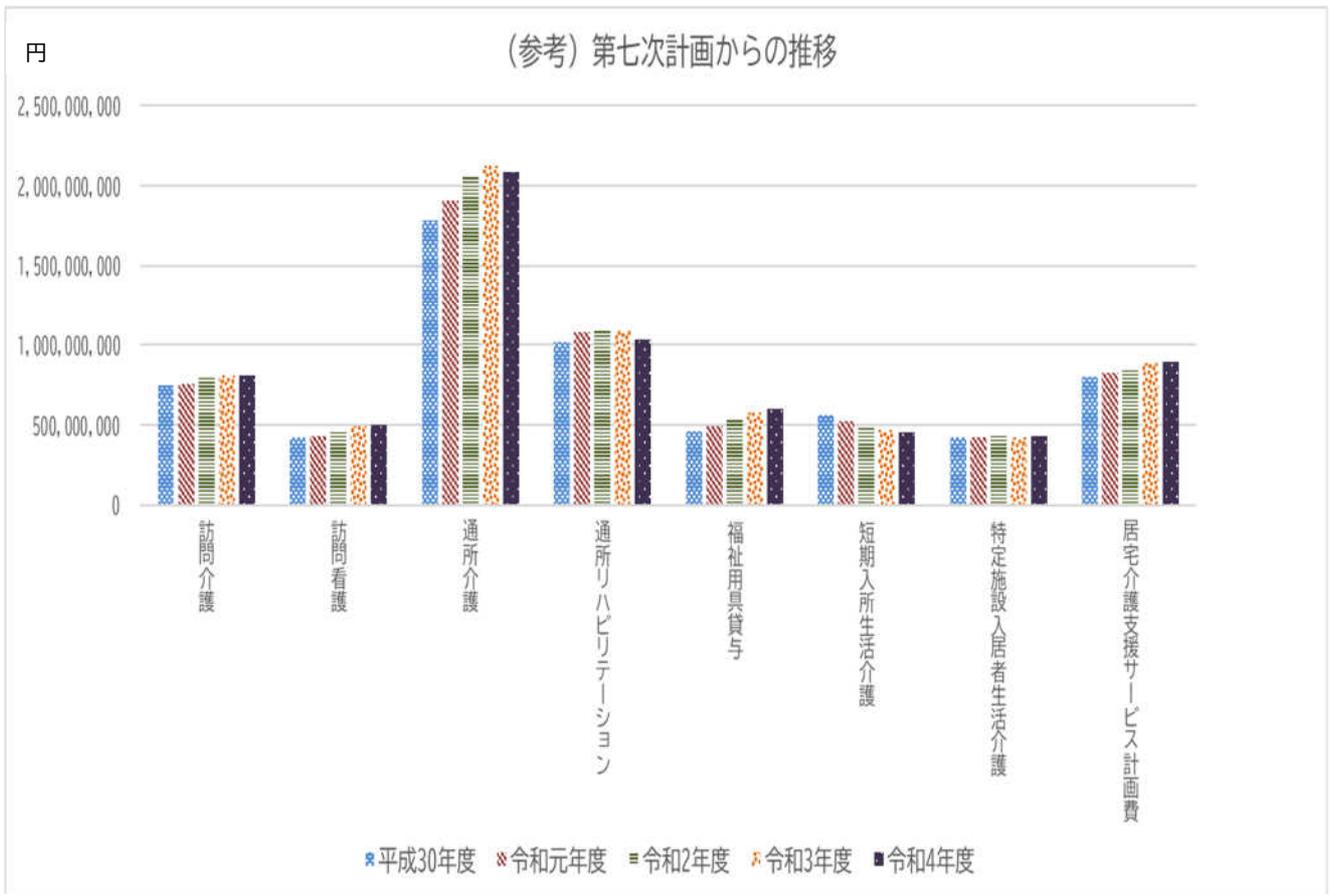
■ サービス利用状況と実績
ア 居宅サービス

(単位：人、件、円)

区分		令和3年度			令和4年度		
		計画値	実績値	計画比	計画値	実績値	計画比
訪問介護	人数	14,868	14,436	97.1%	15,288	13,946	91.2%
	給付費	779,404,000	810,916,352	104.0%	798,719,000	806,321,194	101.0%
訪問入浴介護	人数	792	882	111.4%	804	981	122.0%
	給付費	47,110,000	56,021,886	118.9%	47,936,000	61,266,248	127.8%
訪問看護	人数	14,112	15,224	107.9%	14,508	15,752	108.6%
	給付費	463,707,000	489,017,658	105.5%	476,646,000	501,609,367	105.2%
訪問リハビリテーション	人数	912	1,092	119.7%	936	1,206	128.8%
	給付費	29,198,000	33,856,805	116.0%	29,974,000	37,837,329	126.2%
通所介護	人数	20,736	30,908	149.1%	21,336	30,835	144.5%
	給付費	2,043,801,000	2,125,374,525	104.0%	2,098,887,000	2,082,500,908	99.2%
通所リハビリテーション	人数	21,588	20,399	94.5%	22,284	20,251	90.9%
	給付費	1,127,653,000	1,084,687,062	96.2%	1,161,831,000	1,036,009,635	89.2%
福祉用具貸与	人数	49,800	50,528	101.5%	51,216	52,313	102.1%
	給付費	534,963,000	575,766,837	107.6%	548,395,000	602,851,766	109.9%
短期入所生活介護	人数	5,496	5,137	93.5%	5,652	4,966	87.9%
	給付費	533,890,000	471,741,348	88.4%	546,787,000	451,700,861	82.6%
短期入所療養介護	人数	588	610	103.7%	576	677	117.5%
	給付費	46,671,000	51,376,189	110.1%	46,698,000	54,576,612	116.9%
居宅療養管理指導	人数	13,176	14,085	106.9%	13,512	13,878	102.7%
	給付費	112,095,000	127,109,163	113.4%	115,014,000	138,182,043	120.1%
特定施設入居者生活介護	人数	2,784	2,550	91.6%	2,820	2,530	89.7%
	給付費	467,671,000	423,993,848	90.7%	472,984,000	429,541,485	90.8%
福祉用具購入費	件数	756	705	93.3%	780	746	95.6%
	給付費	19,586,000	18,571,675	94.8%	20,153,000	19,570,029	97.1%
住宅改修費	件数	612	641	104.7%	612	637	104.1%
	給付費	38,380,000	44,482,488	115.9%	38,380,000	44,683,154	116.4%
居宅介護支援サービス計画費	件数	73,980	73,524	99.4%	76,212	74,175	97.3%
	給付費	872,718,000	883,734,985	101.3%	898,068,000	895,874,721	99.8%
居宅サービス費 計	給付費	7,116,847,000	7,196,650,821	101.1%	7,300,472,000	7,162,525,352	98.1%

計画比では98.1%となっており、対前年度比は、99.5%となっています。

このうち、訪問入浴介護や訪問看護、訪問リハビリの訪問系サービスや居宅療養管理指導は増加していますが、通所介護、通所リハビリの通所系サービスは減少しています。



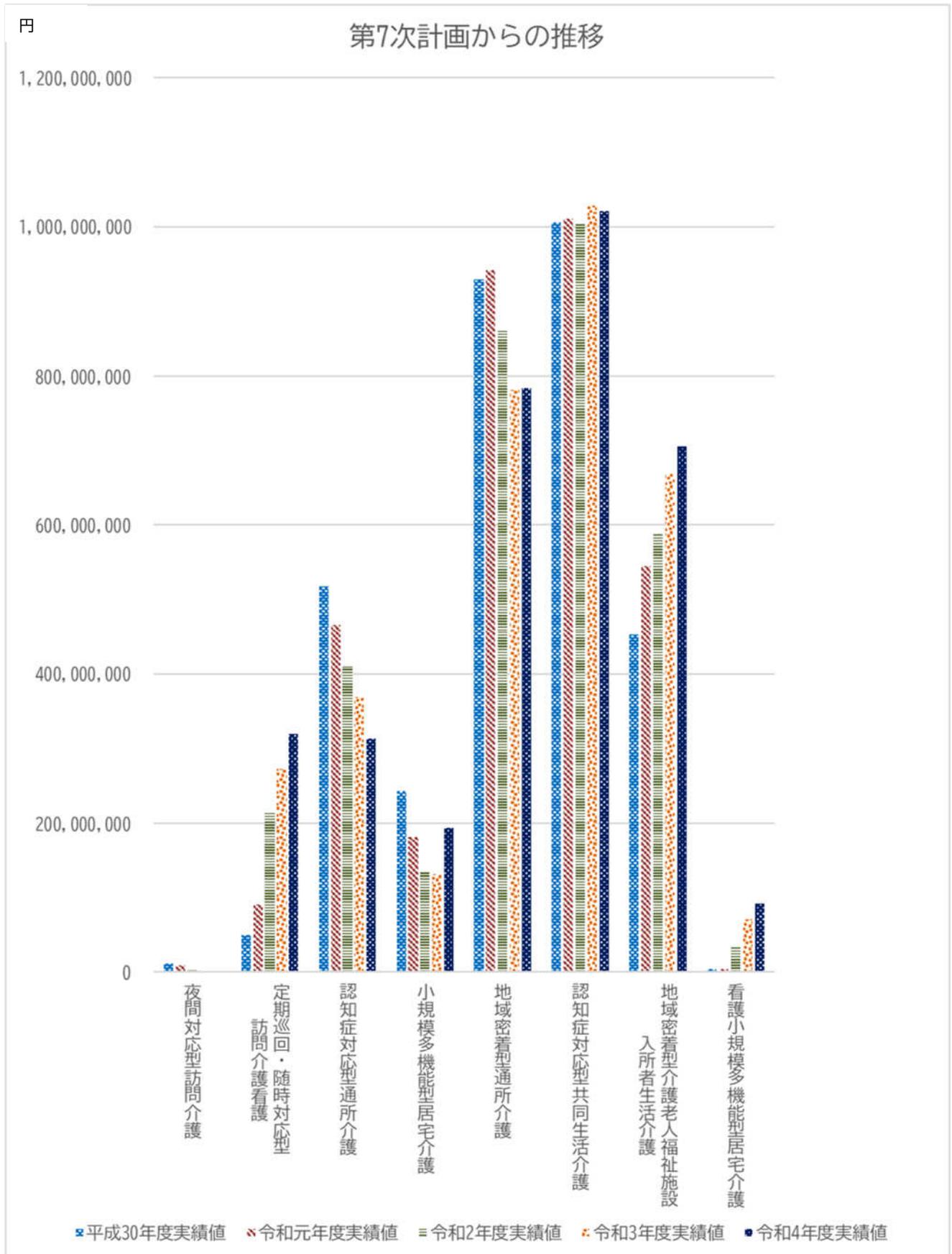
イ 地域密着型サービス

(単位：人、件、円)

区分		令和3年度			令和4年度		
		計画値	実績値	計画比	計画値	実績値	計画比
夜間対応型訪問介護	人数	0	0	0.0%	0	0	0.0%
	給付費	0	0	0.0%	0	0	0.0%
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護	人数	2,880	2,505	87.0%	3,120	2,899	92.9%
	給付費	346,023,000	273,232,068	79.0%	375,262,000	319,540,355	85.2%
認知症対応型通所介護	人数	4,020	3,996	99.4%	4,140	3,596	86.9%
	給付費	440,912,000	368,486,004	83.6%	454,900,000	313,300,125	68.9%
小規模多機能型居宅介護	人数	1,320	1,110	84.1%	1,392	1,632	117.2%
	給付費	221,719,000	131,626,465	59.4%	232,676,000	194,388,556	83.5%
地域密着型通所介護	人数	8,892	8,102	91.1%	9,144	8,235	90.1%
	給付費	872,699,000	781,925,113	89.6%	896,219,000	784,204,443	87.5%
認知症対応型共同生活介護	人数	4,152	4,116	99.1%	4,152	4,037	97.2%
	給付費	1,041,848,000	1,028,711,051	98.7%	1,042,425,000	1,021,274,081	98.0%
地域密着型特定施設入居者生活介護	人数	0	0	0.0%	0	0	0.0%
	給付費	0	0	0.0%	0	0	0.0%
地域密着型介護老人福祉施設 入所者生活介護	人数	2,472	2,472	100.0%	2,484	2,541	102.3%
	給付費	663,131,000	668,129,681	100.8%	666,698,000	705,002,721	105.7%
複合型サービス（看護小規模多機能型居宅介護）	人数	552	273	49.5%	588	397	67.5%
	給付費	108,236,000	70,487,852	65.1%	114,908,000	91,805,293	79.9%
地域密着型サービス費 計	給付費	3,694,568,000	3,322,598,234	89.9%	3,783,088,000	3,429,515,574	90.7%

計画比では90.7%となっており、対前年度比は103.2%となっています。

特に、小規模多機能型居宅介護は、対前年度比147.7%、看護小規模多機能型居宅介護は130.2%となっています。



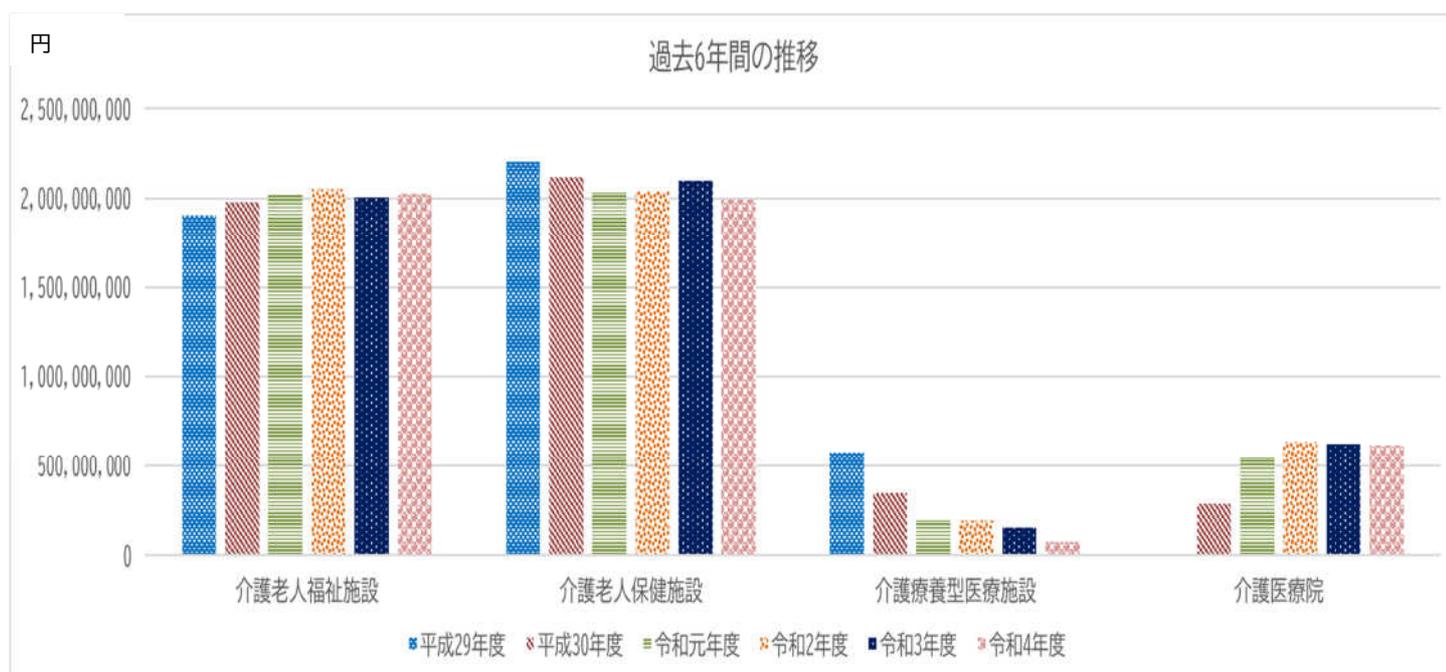
※看護小規模多機能型居宅介護は令和元年度から給付が始まっています。

ウ 施設サービス

(単位：人、件、円)

区分		令和3年度			令和4年度		
		計画値	実績値	計画比	計画値	実績値	計画比
介護老人福祉施設	人数	8,868	8,079	91.1%	8,964	8,073	90.1%
	給付費	2,217,887,000	2,004,633,684	90.4%	2,243,353,000	2,028,499,813	90.4%
介護老人保健施設	人数	7,896	7,650	96.9%	7,896	7,307	92.5%
	給付費	2,155,522,000	2,103,033,110	97.6%	2,156,719,000	1,991,462,529	92.3%
介護療養型医療施設	人数	432	502	116.2%	432	238	55.1%
	給付費	143,106,000	154,183,346	107.7%	143,185,000	74,043,411	51.7%
介護医療院	人数	1,872	1,873	100.1%	1,872	1,876	100.2%
	給付費	616,553,000	624,451,289	101.3%	616,896,000	617,234,198	100.1%
施設サービス費 計	給付費	5,133,068,000	4,886,301,429	95.2%	5,160,153,000	4,711,239,951	91.3%

計画比では91.3%となっており、対前年度比は96.4%となっています。



エ その他のサービス

(単位：人、件、円)

区分		令和3年度			令和4年度		
		計画値	実績値	計画比	計画値	実績値	計画比
高額介護サービス費	件数		34,593			33,025	
	給付費	325,832,000	359,455,098	110.3%	329,997,000	350,266,487	106.1%
高額医療合算介護サービス費	件数		1,841			1,867	
	給付費	38,088,000	51,355,530	134.8%	39,077,000	53,171,896	136.1%
特定入所者介護サービス費	件数		12,941			11,437	
	給付費	385,339,000	370,802,052	96.2%	349,918,000	289,129,026	82.6%
審査支払手数料	件数		269,856			273,301	
	手数料	21,924,000	21,209,050	96.7%	22,470,000	19,250,020	85.7%
その他のサービス費 計	給付費	771,183,000	802,821,730	104.1%	741,462,000	711,817,429	96.0%

計画比では96.0%となっており、対前年度比は88.7%となっています。

オ 地域支援事業の実績

(単位：人、件、円)

区分		令和3年度			令和4年度		
		計画値	実績値	計画比	計画値	実績値	計画比
介護予防・日常生活支援総合事業	給付費	498,097,000	360,822,039	72.4%	503,483,000	347,865,682	69.1%
介護予防・生活支援サービス事業	給付費	467,538,000	342,227,362	73.2%	471,201,000	327,548,136	69.5%
	一般介護予防事業	給付費	30,559,000	18,594,677	60.8%	32,282,000	20,317,546
包括的支援事業・任意事業	給付費	414,546,000	364,556,545	87.9%	425,999,000	399,828,216	93.9%
包括的支援事業・任意事業(既存分)	給付費	362,352,000	324,086,533	89.4%	362,650,000	350,100,474	96.5%
	包括的支援事業(充実分)	給付費	52,194,000	40,470,012	77.5%	63,349,000	49,727,742
合計	給付費	912,643,000	725,378,584	79.5%	929,482,000	747,693,898	80.4%

計画比では80.4%となっており、対前年度比は103.1%となっています。

(4) 収支

■ 令和4年度介護保険特別会計決算見込

(単位：千円)

歳入		歳出	
1 保険料	3,323,740	1 総務費	371,123
2 使用料及び手数料	351	2 保険給付費	16,020,919
3 国庫支出金	4,372,552	3 地域支援事業費	711,308
4 支払基金交付金	4,426,917	4 基金積立金	144,397
5 県支出金	2,430,234	5 諸支出金	155,335
6 財産収入	35		
7 繰入金	2,868,228		
8 繰越金	295,267		
9 諸収入	8,333		
合計	17,725,657	合計	17,403,082

■ 収支等の状況

(単位：千円、%)

歳入	A	17,725,657
歳出	B	17,403,082
形式収支 (A - B)	C	322,575
過年度収入	D	0
国庫支出金等返還金	E	241,440
実質収支	C + D - E	81,135
保険給付費決算額 (うち標準給付費)	F	16,015,098
計画数値 (標準給付費)	G	16,985,175
計画比	F / G	94.3%

標準給付費の増減率は、計画比 94.3%となっています。

また、形式収支は 3 億 2,257 万 5 千円の黒字であり、国庫支出金等返還金を除いた実質収支も 8,113 万 5 千円の黒字でした。

黒字は、令和4年度中に介護給付費準備基金へ積み立てる予定です。

■ 介護給付費準備基金運用状況

(単位：円)

令和3年度末現在高	令和4年度積立額	令和4年度取崩額	令和4年度末現在高
1,769,307,914	144,397,053	207,923,000	1,705,781,967
令和4年度積立額内訳			
預金利子		35,546	
繰越金 (令和3年度分)		144,361,507	